



スタートアップガイド

第 4.0 版

2019 年 09 月 25 日

— 改版履歴 —

版数	日付	変更概要
1.0	2017/09/11	初版
1.1	2017/10/20	1.1 システム構成の SD Formatter 対応 Ver を修正 1.2 システム起動へ ALC 連携を追記 2. 設定と 3.登録の記載順序を変更 2.8 エージェント登録を追加 2.9 地点一括登録を追加 2.10 サービスエリア登録を追加 3.7 上位連携に設定方法等の詳細を追記 5.5 得点一覧を追加 8. 参考資料を追加 全体：画面差替え、操作手順へ保存操作を追加
1.2	2017/11/26	3.7 上位連携 画像と CSV 出力先設定方法修正
2.1	2019/02/15	1.1 ドライブレコーダ取り込みに伴い、システム構成からドライブレコーダの記述を削除 1.2 システム構成に PC 自動再起動設定を追加 2.2.4 勤務時間帯グループ 追加の記載修正 2.3 車両登録の画像を最新へ差替え 3 設定の画像を最新へ差替え 3.1 帳票設定の画像を最新へ差替え 3.1.2 日報(グループ)へ乗換日報の記載を追加 日報(グループ)に乗換日報の記載追加と画像差替え 3.2 システム環境設定の画像を最新へ差替え 3.5 作業設定の機能改善内容を追加 4.1 SD カード読込の画像差替え 4.1.3 デジタコ表示を追加 4.2.7 デジタコ表示を追加 4.2.8 ドライブレコーダ動画再生を追加 4.3 日報印刷を追加 4.4 運行指示書を追加 4.5 保守登録を追加 5 安全の帳票印刷例差替え

— 改版履歴 —

版数	日付	変更概要
2.1	2019/02/15	6 実績の帳票印刷例差替え 6.5 汎用集計表の個人別安全運転順位表への機能改善内容を追加 6.6 乗務員別車両運行実績表を追加 6.7 車両別乗務員運行実績表を追加 6.8 車両燃費年間状況表を追加 7 労務管理の帳票印刷例差替え 7.5.2 勤務時間 の記載修正 8. ドライブレコーダを追加 画像を最新へ差替え 8.4 常時記録動画検索 (HDD) の操作手順を修正 9 エリア登録を追加 10 補助を追加 11 お気に入りを追加 12 ユーザを追加 全体：各メニュー画像を最新へ差替え
4.0	2019/08/07	2.3 車両登録の画像を最新へ差替え 3.1 日報のメニュー画像を最新へ差替え 3.1.2 日報(グループ)へ日報文字サイズ設定を追加 画像を最新へ差替え 3.1.4 日報(共通 2)の画像を最新へ差替え 3.2.1 環境へ無線 LAN 環境設定と荷待ち対応、自動出庫帰庫を追加 画像を最新へ差替え 3.4 車両情報設定の画像を最新へ差替え 3.5 作業設定へ 3.5.9 撮影抑止を追加 4.4 運行指示書の画像を最新へ差替え 4.6 無線 LAN 読込を追加 4.7 SD カード読込(Safe mode)を追加 8.5.1 動画再生画面の画像を最新へ差替え 地図の自動更新機能追加により、機能一覧表を修正

目次

1	システム	7
1.1	システム構成	7
1.2	システム安定運用のためのお願い	8
1.3	システム起動	13
1.4	システム終了	15
2	登録	16
2.1	所属登録	18
2.2	乗務員登録	23
2.3	車両登録	35
2.4	地点登録	43
2.5	商品登録	49
2.6	荷主登録	56
2.7	管理者登録	62
2.8	エージェント登録	69
2.9	地点一括登録	75
2.10	サービスエリア登録	79
3	設定	85
3.1	帳票設定	87
3.2	システム環境設定	97
3.3	安全管理情報設定	104
3.4	車両情報設定	108
3.5	作業設定	121
3.6	車載マスタ登録	131
3.7	上位連携	133
4	日報	136
4.1	SD カード読込	137
4.2	日報表示	141
4.3	日報印刷	156
4.4	運行指示書	157
4.5	保守登録	162
4.6	無線 LAN 読込	168
4.7	SD カード読込(Safe mode)	171

目次

5	安全	176
5.1	日報表示	177
5.2	安全運転確認書	178
5.3	違反指導書	180
5.4	個人別安全運転順位表	182
5.5	得点一覧表	184
6	実績	186
6.1	乗務員別経費集計表	187
6.2	車両別経費集計表	189
6.3	温度チャート	191
6.4	車両別温度チャート	193
6.5	汎用集計表	195
6.6	乗務員別車両運行実績表	198
6.7	車両別乗務員運行実績表	201
6.8	車両燃費年間状況表	203
7	労務管理	205
7.1	拘束時間管理表(トラック)	207
7.2	年間集計表(トラック)	209
7.3	拘束時間管理表(バス)	211
7.4	年間集計表(バス)	213
7.5	労務管理設定	215
7.6	休日設定	222
8	ドライブレコーダー	223
8.1	動画検索 (SD)	223
8.2	イベント動画検索 (HDD)	229
8.3	常時記録動画検索 (HDD)	232
8.4	SD カード作成	236
8.5	動画再生画面	238
9	エリア登録	240
9.1	エリア登録	241
9.2	エリア通過登録	242
9.3	危険地帯登録	243
9.4	エリア設定	244

目次

10 補助	245
10.1 バックアップ処理	246
10.2 復元処理	247
10.3 データ出力	248
11 お気に入り	249
11.1 追加(新規登録)	250
11.2 削除	251
12 ユーザ	252
12.1 追加(新規登録)	253
12.2 削除	255
13 参考資料	256
13.1 管理者レベル一覧	256
13.2 アルコールチェッカー対応機種一覧	257

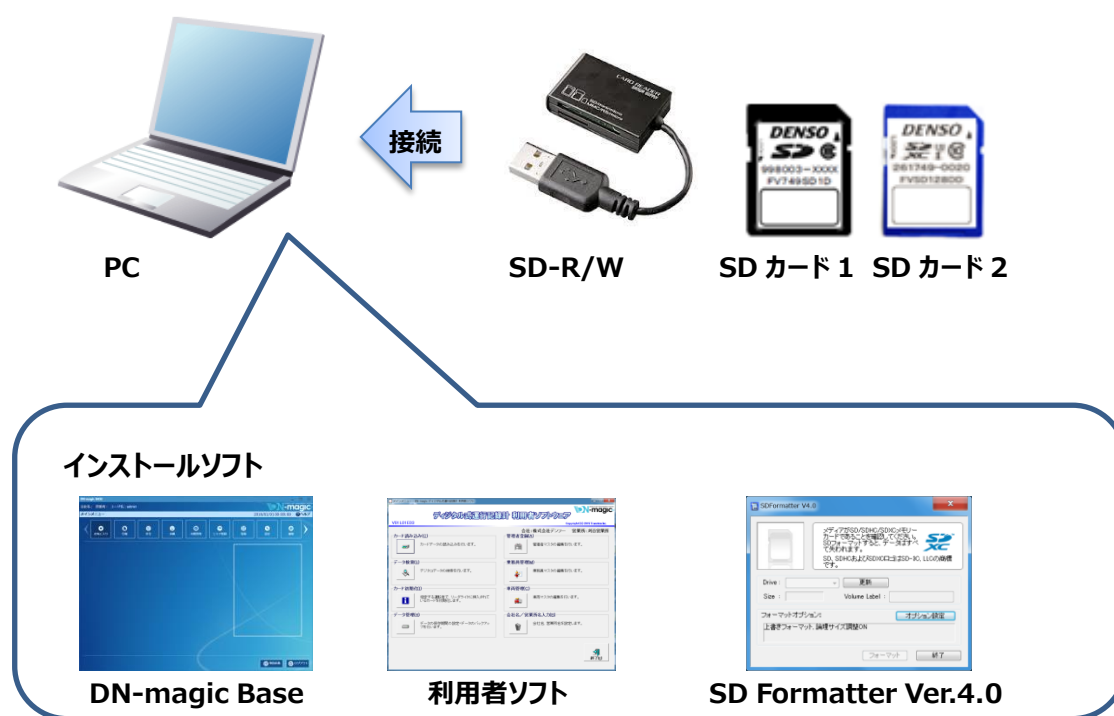
1 システム

DN-magic BASE(以下 DN-magic)のシステム内容について記述します。

1.1 システム構成

本システムを構築するために、以下の構成を構築します。

- ・ PC : 運行管理用 PC(以下 PC)
- ・ DN-magic BASE : PC にインストールする運行管理用ソフトウェア
- ・ 利用者ソフト : PC にインストールする法定 3 要素記録用ソフトウェア
- ・ SD Formatter : 運行データ記録用 SD カードの初期化用ソフトウェア(動作保障 : ver.4.0)
- ・ SD カード 1 : 運行データ記録用(1GB、以下運行カード)
- ・ SD カード 2 : ドライブレコーダー記録用(128GB ドライブレコーダーカード)
- ・ SD カードリーダ : SD カードのデータ読み書き用(以下 SD-R/W)



1.2 システム安定運用のためのお願い

システムを安定運用するため、PC を常時起動している場合、最低一日に一度、PC の再起動を行ってください。お客様運用環境で支障のない時間に、タスクスケジューラ機能を利用した PC の自動再起動設定を行います。

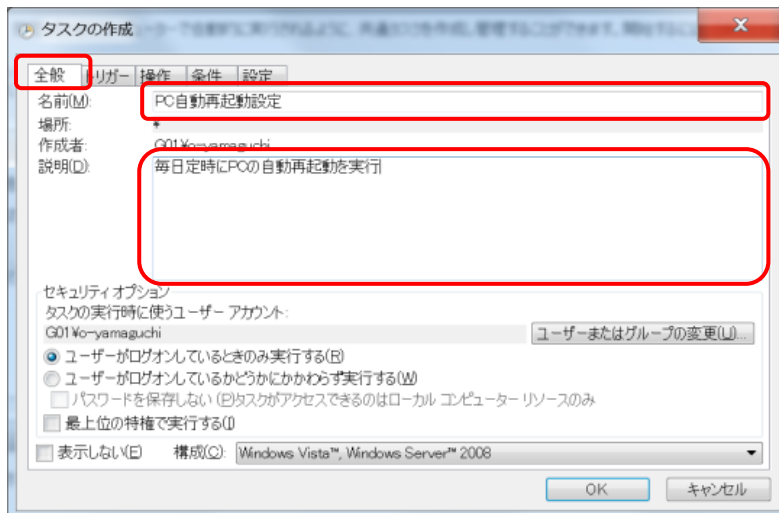
自動再起動が設定済みで、再起動を実行する時間を変更したい場合、手順⑩から設定を行ってください。

【手順】

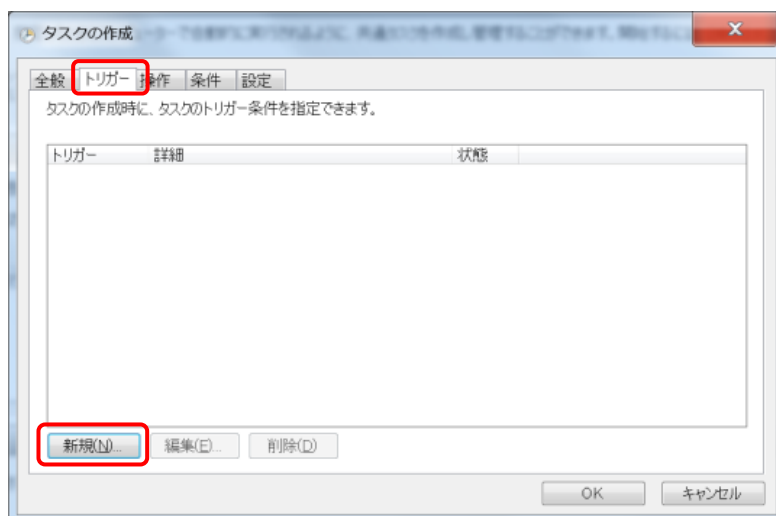
- ① 『すべてのプログラム』から『アクセサリ』を選択し、『システムツール』にある『タスクスケジューラ』を選択します。
- ② 『タスクスケジューラ』が起動したら画面右の『操作』にある『タスクの作成』を選択します。



- ③ 『全般』タブを選択し、『名前』と『説明』に自動再起動設定であることが分かる名前を入力します。

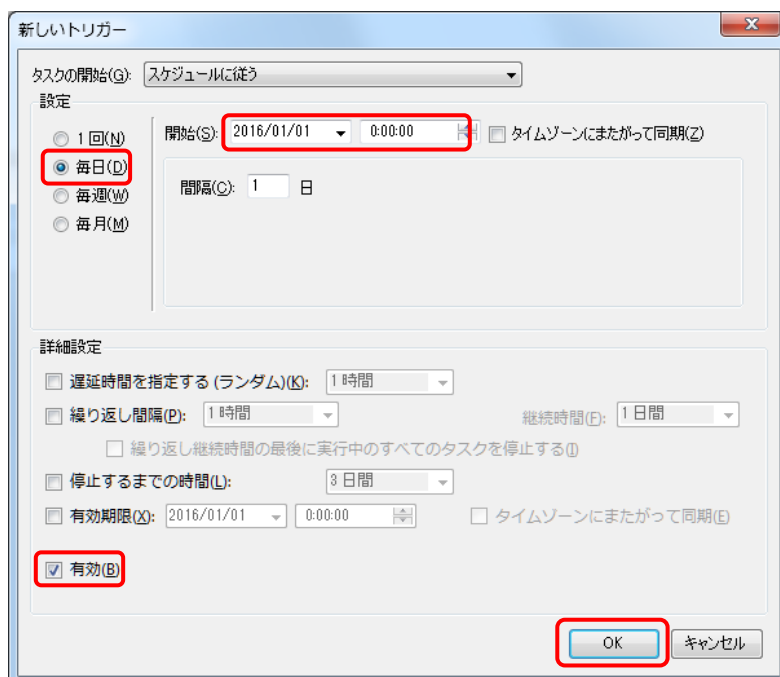


- ④ 『トリガー』タブを選択し、『新規』を選択します。

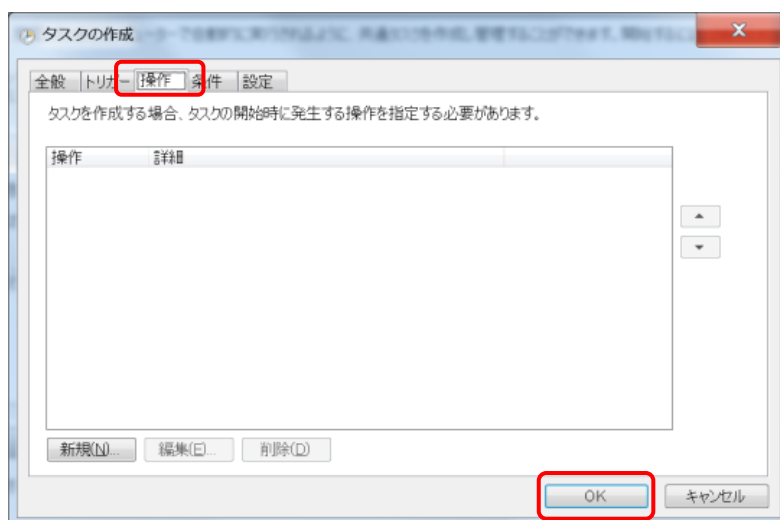


- ⑤ 表示された画面で以下設定を行い、『OK』を選択します。

- ・ 『設定』にある『毎日』にチェックを入れる
- ・ 再起動の実行を開始する日時
- ・ 再起動を実行する時間
- ・ 『有効』にチェックを入れる



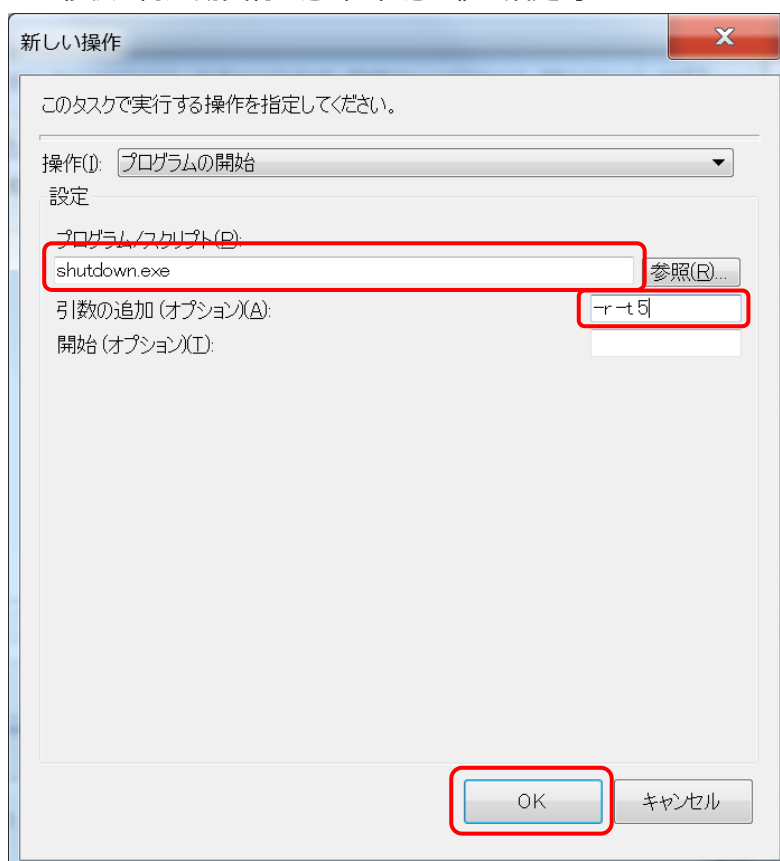
- ⑥ 『操作』タブを選択し、『新規』を選択します。



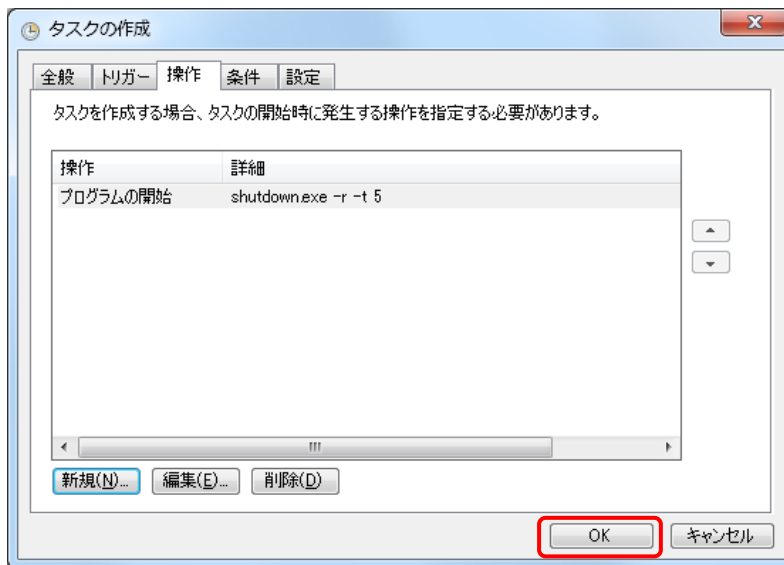
- ⑦ 表示された画面で以下のように設定し、『OK』を選択します。

- ・ プログラム/スクリプト : 『shutdown.exe』
- ・ 引数の追加(オプション) : 『-r -t 5』

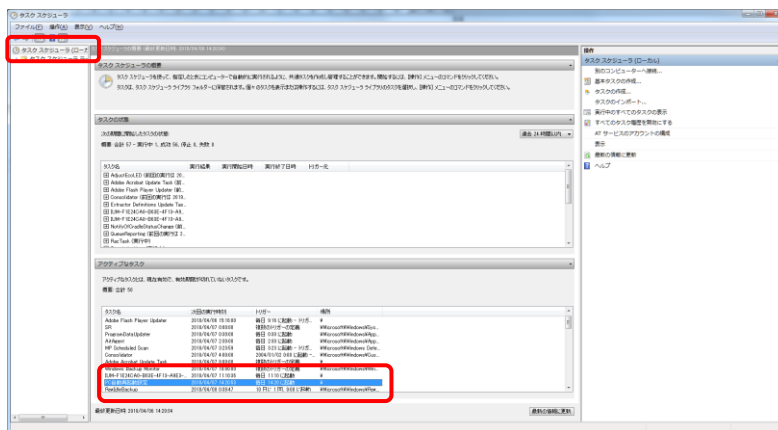
※5 秒後に再起動実行の意味。任意の値も設定可。



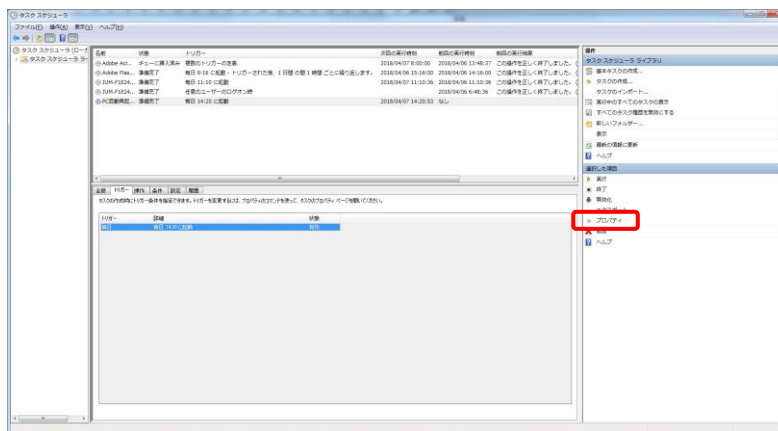
⑧ 『OK』を選択します。



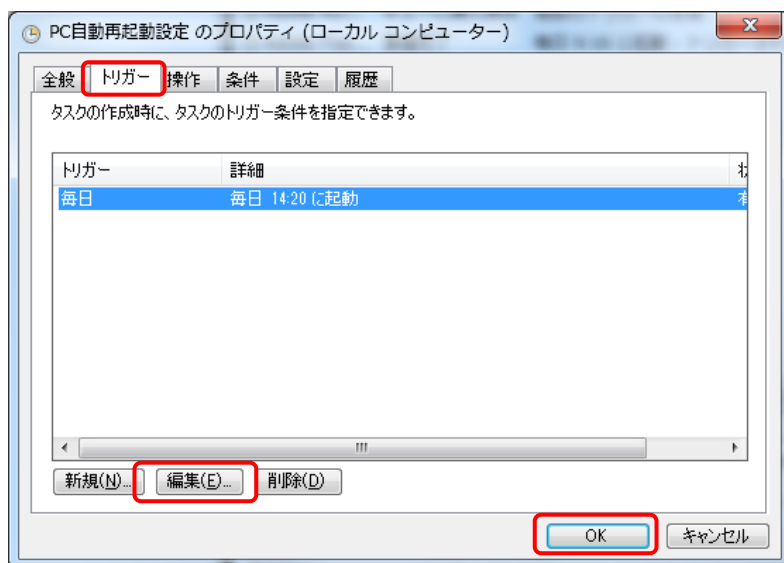
⑨ 左上の『タスクスケジューラ』を選択し、『アクティブなタスク』に作成したタスクがあることを確認します。



⑩ 再起動の時間を修正する場合、作成したタスクをダブルクリックし、画面右の『操作』にある『プロパティ』を選択します。



- ⑪ 『**トリガー**』タブを選択し、『**編集**』を選択すると手順⑤の画面が表示されるので、再起動の実行時間を修正して『**OK**』を選択します。



1.3 システム起動

以下手順でシステムを起動します。

【操作手順】

- ① PC の電源を ON します。
- ② PC 起動後、ログインを行い、『スタートメニュー』、または DN-magic インストール時にデスクトップに

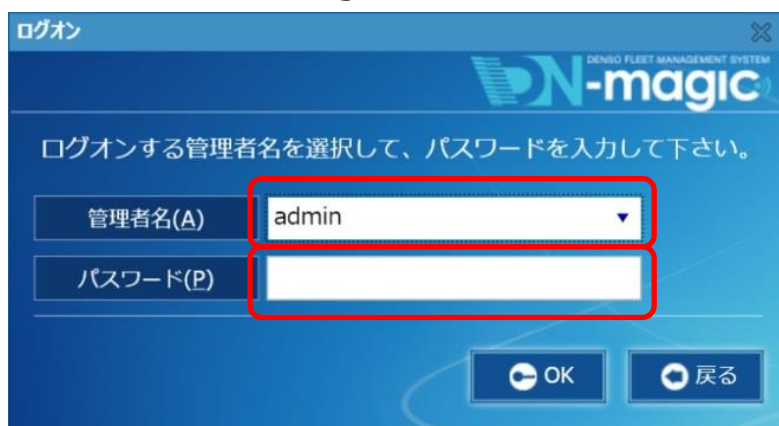
作成されたショートカットアイコン  から起動します。

- ③ ログイン画面が表示されたら、登録した管理者とパスワードを入力し、『OK』を選択します。
初回起動時は、以下を入力してログインを行ってください。

【初回起動時の入力】

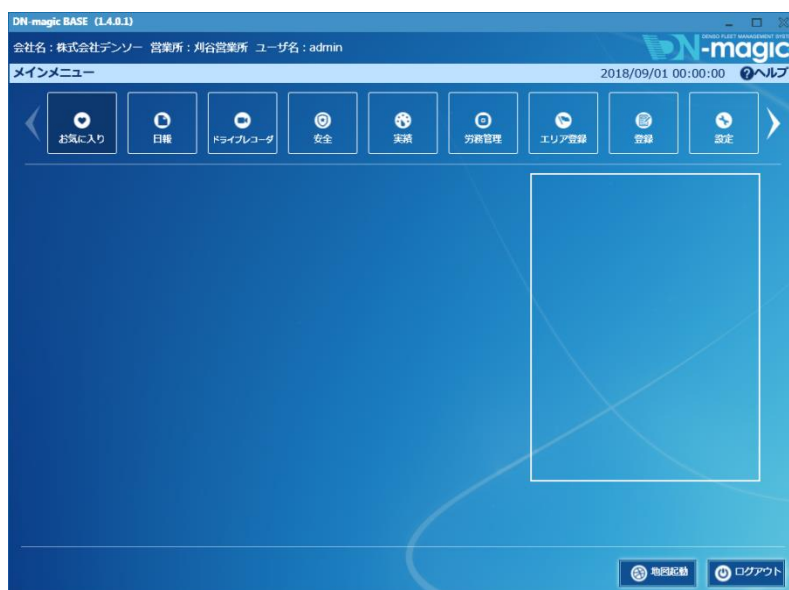
管理者名 : admin

パスワード : DNmagic



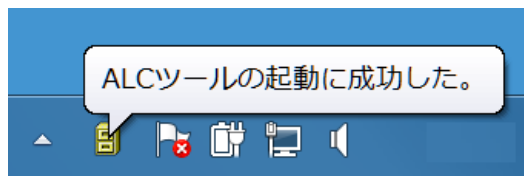
The image shows the login screen of the DN-magic system. The title bar says 'ログイン' (Login). The main heading is 'DN-magic' with the subtitle 'DENSO FLEET MANAGEMENT SYSTEM'. Below the heading, it says 'ログインする管理者名を選択して、パスワードを入力して下さい。' (Select the administrator name to log in and enter the password). There are two input fields: '管理者名(A)' (Administrator name) with 'admin' selected, and 'パスワード(P)' (Password). Both fields are highlighted with a red rectangle. At the bottom, there are two buttons: 'OK' and '戻る' (Back).

- ④ ログインが認証されると『メインメニュー』が起動します。



- ⑤ システム起動時に、アルコールチェッカー連携機能が起動し、その通知が以下のようにPC画面右下に表示されます。

アルコールチェッカー連携設定は『**3.7.3 アルコールチェッカー連携**』を、連携できるアルコールチェッカーは『**13.2 アルコールチェッカー対応機種一覧**』をご参照ください。

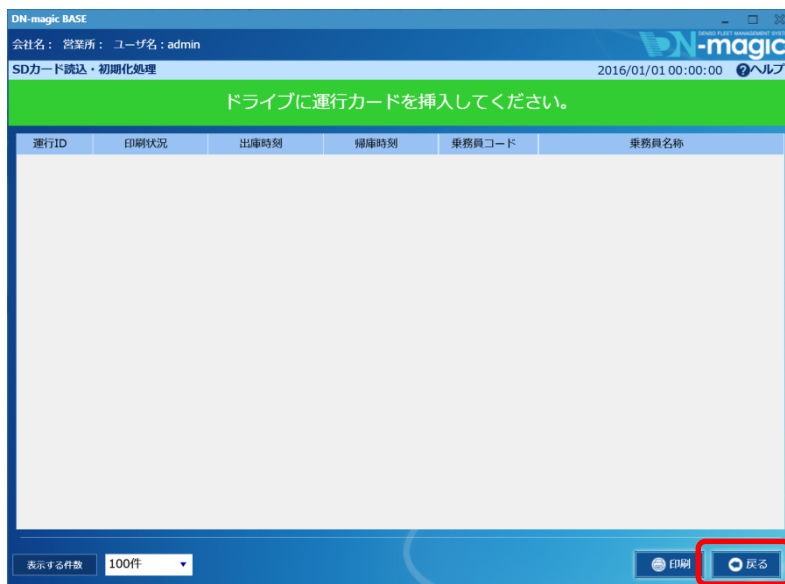


1.4 システム終了

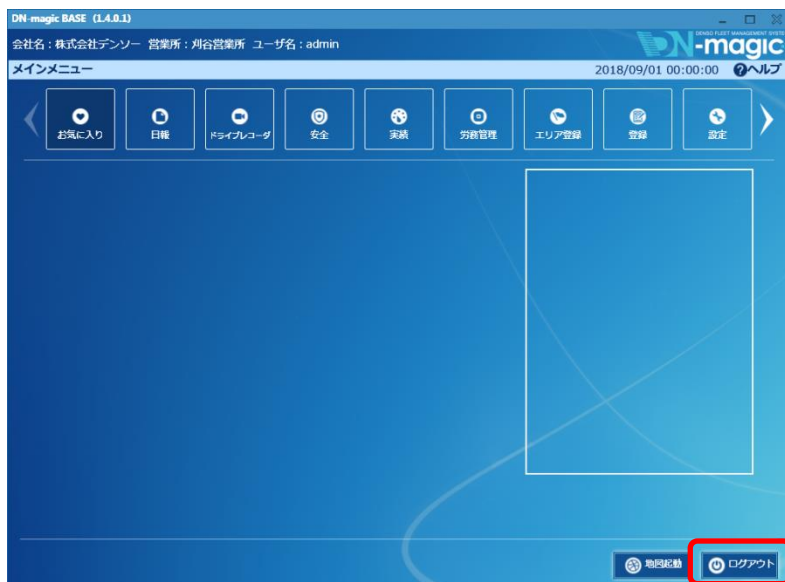
以下手順でシステムの終了を行います。

【操作手順】

- ① 各種機能メニューや、設定メニューを表示させている場合、画面右下にある『戻る』を選択し、メインメニューを表示させます。



- ② メインメニュー右下にある『ログアウト』を選択します。

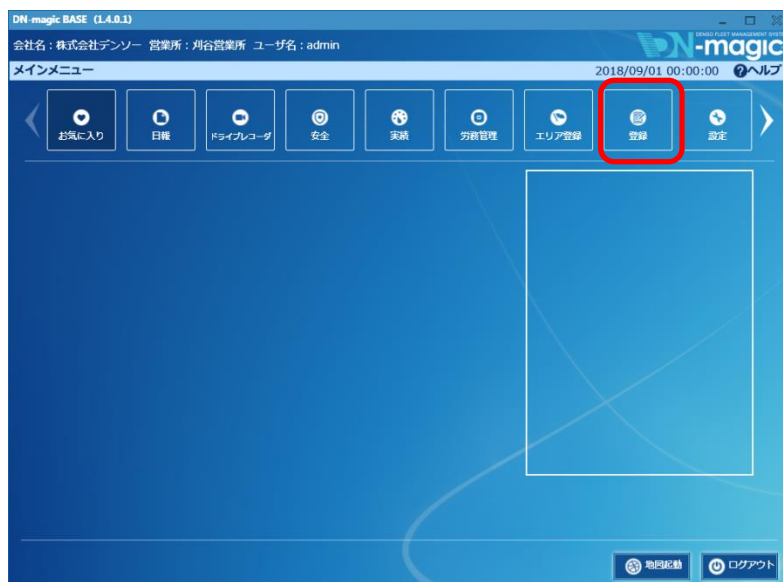


2 登録

DN-magic の各種機能を有効に使用するため、様々な情報の登録を本メニューから行います。

【操作】

『メインメニュー』から『登録』を選択します。

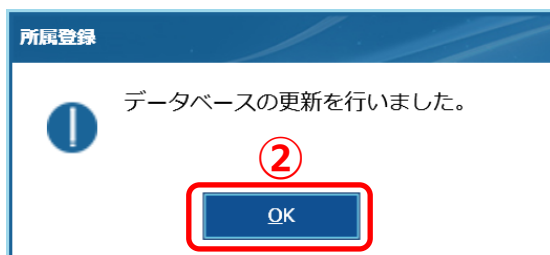
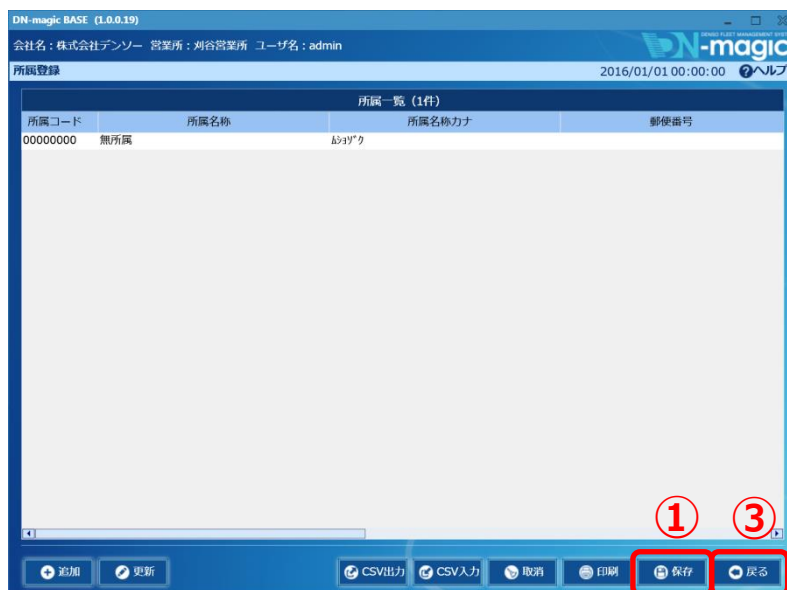


【保存操作】

以降の登録作業や登録情報の修正作業、変更を行った場合、システムへ反映させるため、作業完了時に必ず『**保存**』を選択して下さい。

【操作手順】

- ① 画面右下にある『**保存**』を選択します。
- ② 処理が完了すると『データベースの更新を行いました』とメッセージが表示されるので『**OK**』を選択します。
- ③ 画面右下の『**戻る**』を選択して、メインメニューへ戻ります。



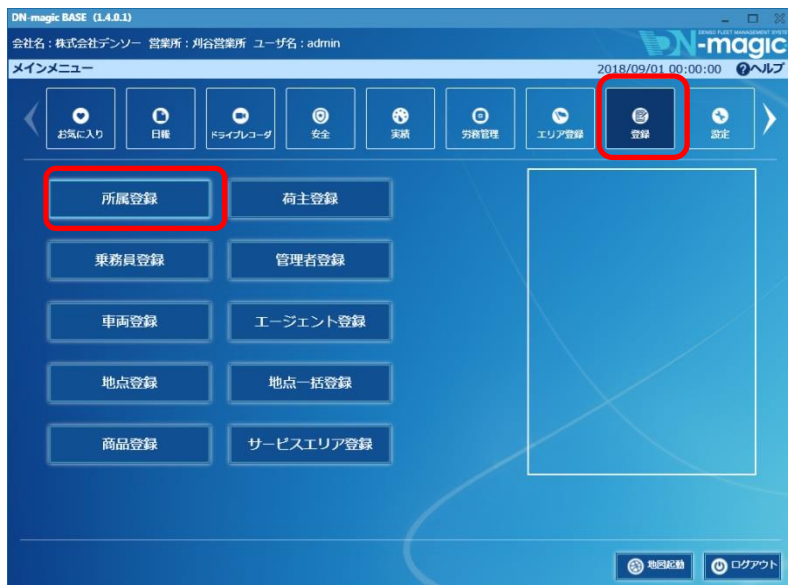
2.1 所属登録

乗務員や車両について、所属先情報の登録を行います。所属登録を行うことで営業所別に集計データを確認することができます。登録を行わない場合、『無所属』として取り扱われます。

特に所属分けがない場合は『2.2 乗務員登録』へ進んでください。

【操作】

『登録』から『所属登録』を選択します。



2.1.1 所属 追加(新規登録)

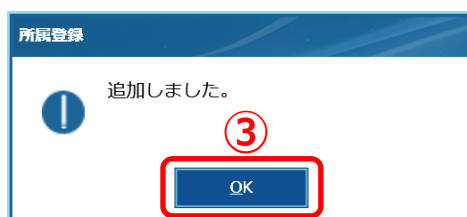
営業所情報の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 所属登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
『コード自動採番』にチェックを入れると自動的に所属コードが割り当てられます。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、所属一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

所属登録

所属情報

所属コード	00000001	☒ コード自動採番
所属名称	刈谷営業所	
所属名称カナ	刈谷営業所	
備考	登録確認用	
住所	愛知県刈谷市昭和町1-1	
郵便番号	448-8661	
電話番号	0566-12-3456	
FAX番号	0566-12-7890	

取消 追加 戻る

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザー名: admin

2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

所属登録

所属一覧 (2件)

所属コード	所属名称	所属名称カナ	郵便番号
00000001	刈谷営業所	刈谷営業所	448-8661

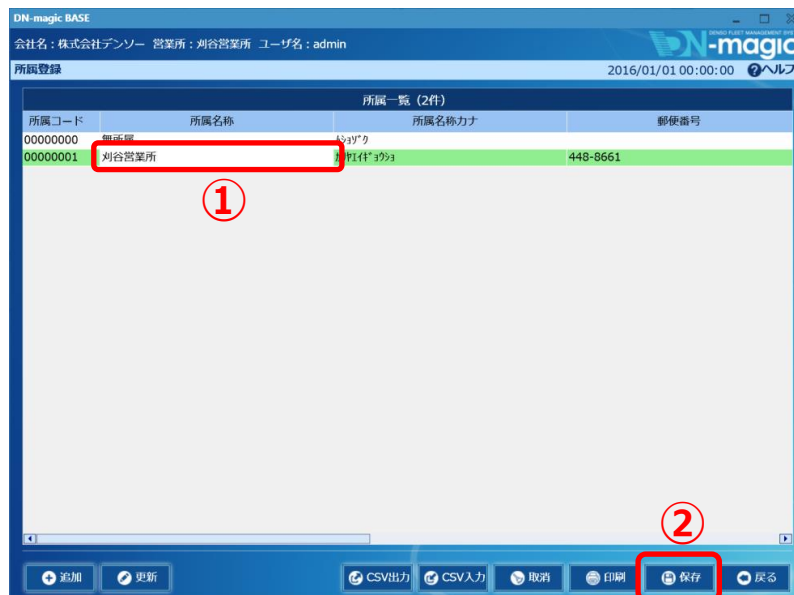
追加 更新 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

2.1.2 所属 更新(変更)

登録済みの所属情報を更新する場合、次の方法のいずれかで更新を行います。

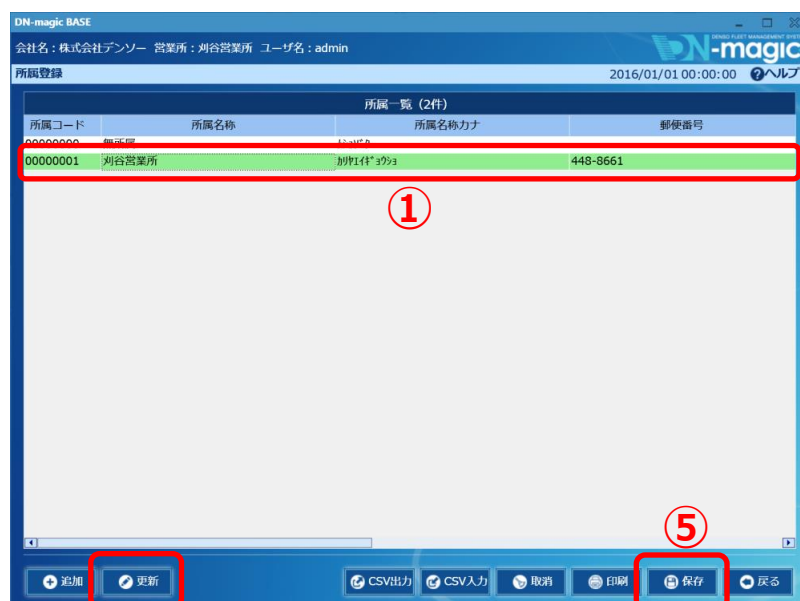
【操作方法 I】

- ① 所属一覧から、更新(変更)したい項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。

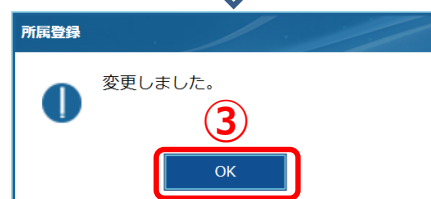


【操作方法Ⅱ】

- ① 所属一覧から、更新する所属を選択し(選択したデータは色がつきます)、
『更新』を選択すると所属登録画面が表示されるので、該当項目の変更を行います。



- ② 更新(変更)後、『更新』を選択します。
③ 『変更しました。』というメッセージ画面が表示されるので、『OK』を選択します。
④ 『戻る』を選択して、所属一覧へ戻ります。
⑤ 『保存』を選択します。

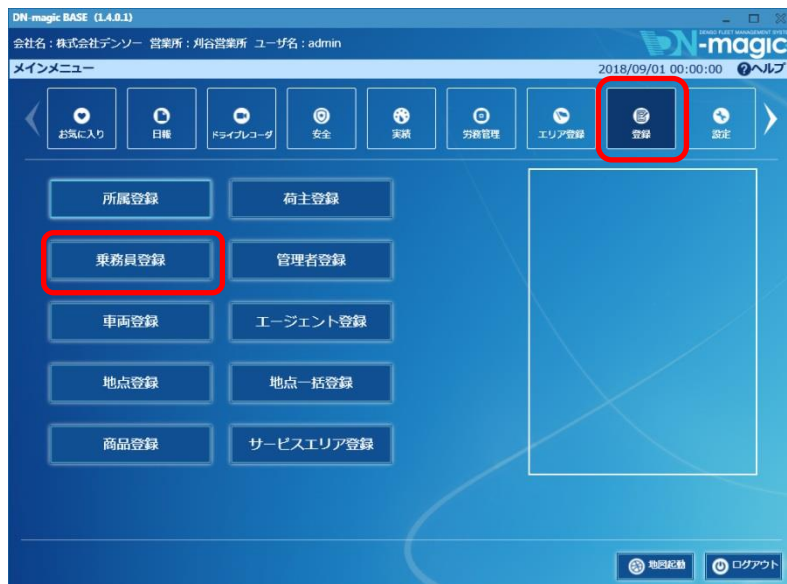


2.2 乗務員登録

乗務員情報の登録や運行カード作成を行います。

【操作】

『登録』から『乗務員登録』を選択します。



2.2.1 乗務員 追加(新規登録)

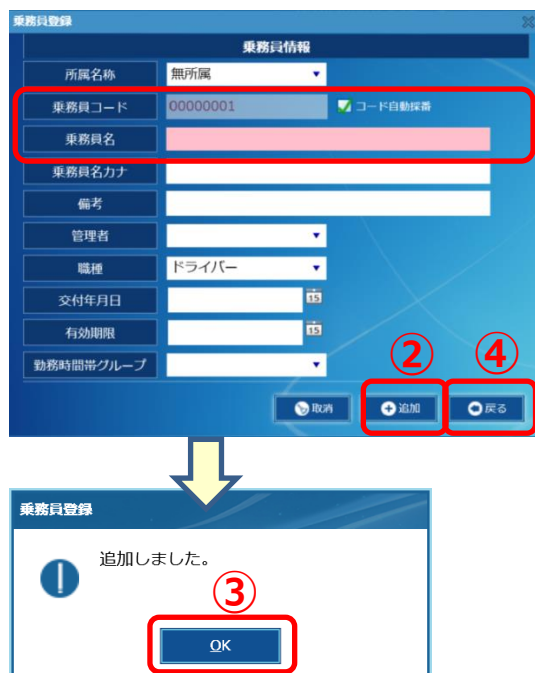
乗務員の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 乗務員登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
『コード自動採番』にチェックを入れると自動的に乗務員コードを割り当てます。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、乗務員一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

乗務員登録

乗務員情報

所属名称: 刈谷営業所

乗務員コード: 00000001 ☒ コード自動採番

乗務員名: デンソー 太郎

乗務員名カナ: デンソー タロウ

備考: 大型自動車免許取得済み

管理者: admin

職種: ドライバー

交付年月日: 2016/01/01

有効期限: 2020/12/31

勤務時間帯グループ:

取消 追加 戻る

※ 勤務時間帯グループは勤務時間帯グループ登録を行わないと選択できません。
(2.2.4 勤務時間帯グループ 追加を参照)

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

2016/01/01 00:00:00

乗務員登録

検索文字列: 下検索 上検索

勤務時間帯グループ

カードの種類: PREMIUM MINI

カード作成

乗務員一覧 (1件)

乗務員コード	所属名称	乗務員名	乗務員名カナ	管理者
00000001	刈谷営業所	デンソー 太郎	デンソー タロウ	admin

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

2.2.2 乗務員 更新(変更)

登録済みの乗務員情報を更新する場合、次の方法のいずれかで更新を行います。

【操作方法 I】

- ① 乗務員一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。

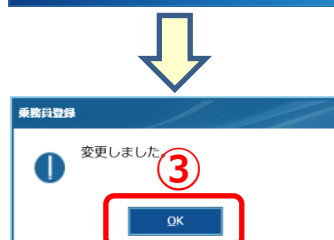


【操作方法Ⅱ】

- ① 乗務員一覧から、更新する乗務員を選択し(選択したデータに色が付きます)、
『更新』を選択すると更新画面が表示されるので、該当項目を修正します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択します。
④ 『戻る』を選択して、乗務員一覧へ戻ります。
⑤ 『保存』を選択します。

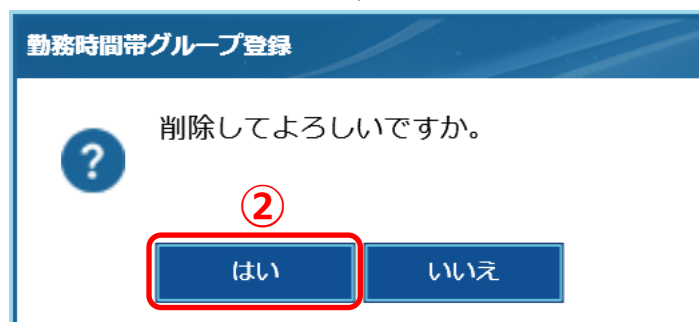
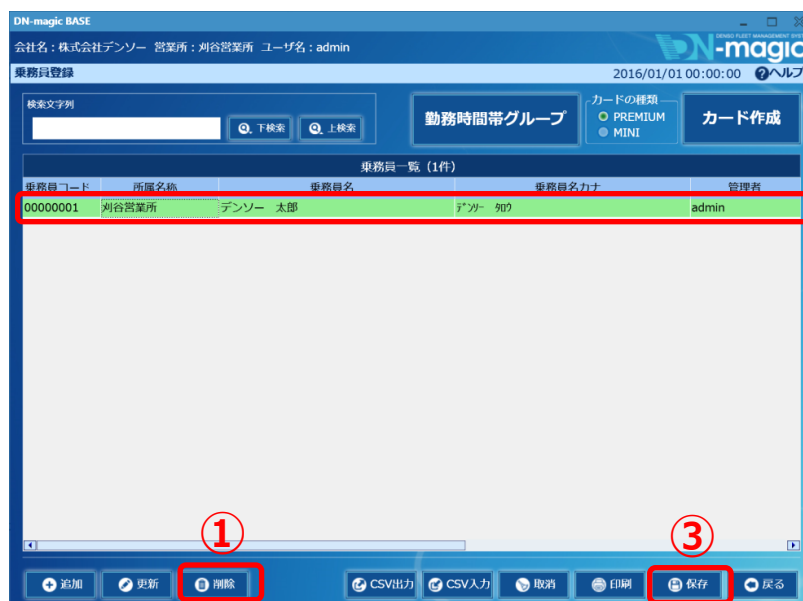


2.2.3 乗務員 削除

登録済みの乗務員情報を削除します。

【操作手順】

- ① 乗務員一覧から該当のデータを選択(選択したデータが黄緑になります)し、『**削除**』を選択します。
- ② 『**削除してよろしいですか。**』と表示され、『**はい**』を選択すると乗務員一覧へ戻るので、対象乗務員情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『**保存**』を選択します。



2.2.4 勤務時間帯グループ 追加

勤務時間帯グループの登録を行います。

本登録後、各乗務員へ勤務時間帯グループの設定と、労務管理メニューの勤務時間設定を行うことで時間外勤務のデータが記録できるようになります。

【操作手順】

- ① 『勤務時間帯グループ』を選択すると、勤務時間帯グループ登録画面が表示されます。



- ② 『追加』を選択します。



- ③ 空欄部分をダブルクリックして直接、グループ名称を入力します。
- ④ 『保存』を選択します。
- ⑤ 『×』を選択して画面を閉じます。



2.2.5 勤務時間帯グループ 更新(変更)

登録済みの勤務時間帯グループを更新します。

【操作手順】

- ① 勤務時間帯グループ登録画面から、修正する項目をダブルクリックして直接、グループ名称を変更します。
- ② 『保存』を選択します。

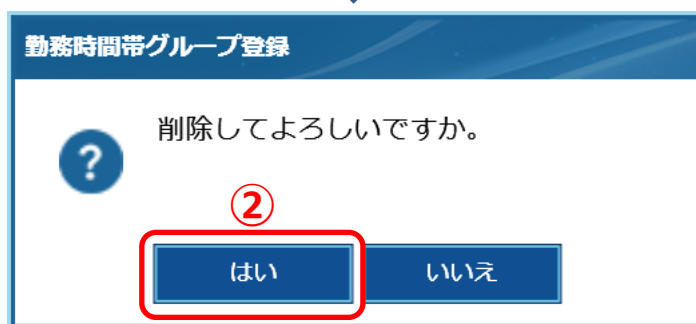


2.2.6 勤務時間帯グループ 削除

登録済みの勤務時間帯グループを削除します。

【操作手順】

- ① 勤務時間帯グループ登録画面から、該当のデータを選択(チェックボックスにチェックを入れる)し、『削除』を選択します。
- ② 『削除してよろしいですか。』と表示され、『はい』を選択すると勤務時間帯グループ登録画面へ戻るのを、対象勤務時間帯情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『保存』を選択します。



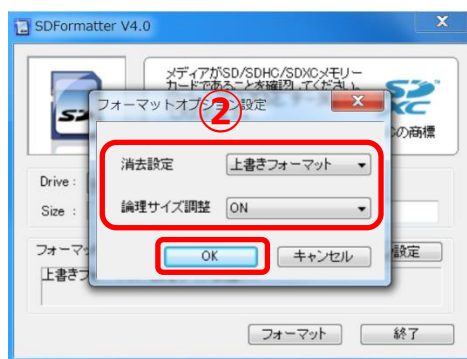
2.2.7 乗務員 カード作成

新規に運行カードを作成する場合や、運行カードの使用者が変わった場合には『カード作成』を行います。

【操作手順】

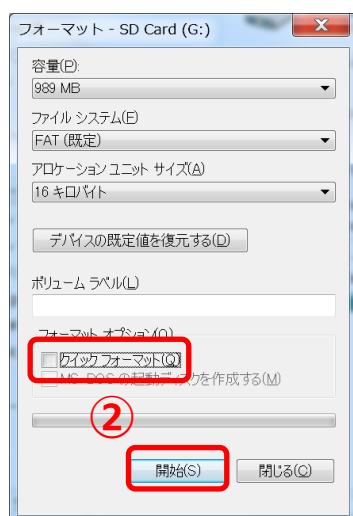
I. **SDFormatter** でフォーマットを行います。

- ① **SDFormatter** を起動し、『オプション設定』を選択します。
- ② フォーマットオプション設定を、以下のように設定し、『OK』を選択します。
消去設定 : 上書きフォーマット
論理サイズ調整 : ON
- ③ 『フォーマット』を選択し、SD カードのフォーマットを実行します



II . SDFormatter によるフォーマット完了後、Windows のフォーマットを実施します。

- ① PC のコンピュータを開き、認識されている SD Card を右クリックし、『フォーマット』を選択します。
- ② 『クイックフォーマット』のチェックを外し、『開始』を選択します。

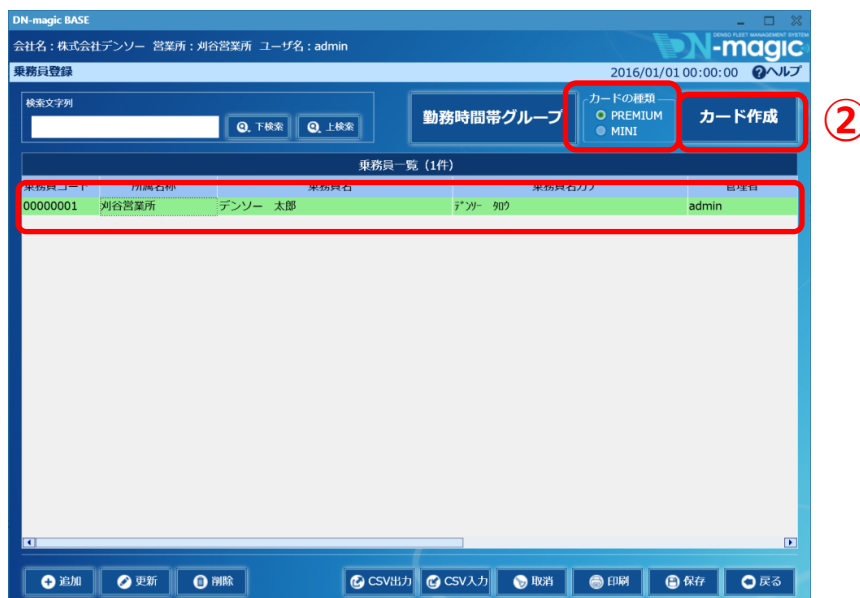


Ⅲ. 前述の 2 つのフォーマットが完了したら、DN-magic でカード作成を行います。

※1 フォーマットを 1 度実施すれば、同じカードで再びカード作成を行う場合には必要ありません。

- ① 『**カードの種類**』で使用する車載機(PREMIUM/MINI)を選択します。
- ② 乗務員一覧からカードを作成したい乗務員を選択し、『**カード作成**』を選択します。

※2 カード作成時に選択した乗務員名が、車載機の電源 ON 後に表示される初期画面で表示されます。



2.3 車両登録

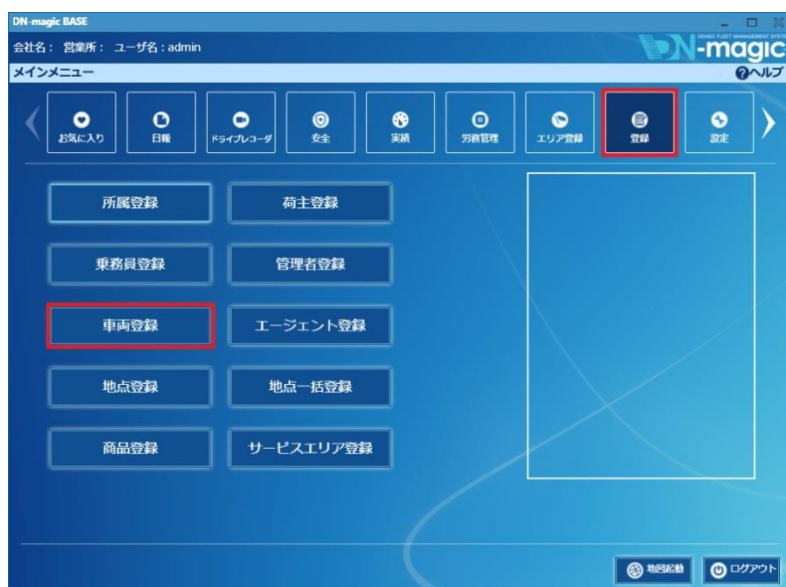
運用している車両の各種情報を登録します。

車両登録を行うと、運転日報と安全日報の『車両名称』が登録した名前で表示されます。

また、ETC の利用料金明細を表示させる場合にも、車両登録が必須となります。

【操作】

メインメニューの『登録』から『車両登録』を選択します。



【画面内容】

DN-magic BASE

会社名: 営業所: ユーザ名: admin

車両登録

車両設定情報

① シリアルNo	118000001	② グループ	1	ETC	有り	③
④ 車速センサ情報	1	ch	16.00	puls		
⑤ ファームウェア版数	0041141131	Acc	0			
⑦ 最終更新日付	2018/12/07 13:09	⑧ 積算走行距離	1342.7	km		
⑨ エンジン回転数 (一般道)	2500	エンジン回転数 (一般2)	2500			
エンジン回転数 (高速道)	3000	エンジン回転数 (専用道)	3000			
⑩ ユーザアプリ版数		⑪ D R学習状態	04	メンテファーム版数		⑫
⑬ ドラレコファーム版数	0002740df6	エンジン回転ノイズフィルタ	弱			

検索文字列

車両一覧 (4件)

車両番号	所属名称	車両名称	料金車種区分	車種	エンジン種別	登録ナンバー	登録年月日	初年度登録年	車体の形状
00000001	刈谷営業所	配達車A	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000002	刈谷営業所	配達車B	中型車	車種B	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000003	刈谷営業所	配達車C	大型車	車種C	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	バンボディ
02015001	刈谷営業所	配達車D	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

番号	項目名	機能内容
①	シリアルNo	車載機のシリアル番号を表示
②	サブ画面	車載機に設定した車両グループ番号を表示
③	メイン画面	ETC車載機との連携有無を表示
④	車速センサ情報 エンジンセンサ情報	車速センサ情報とエンジンセンサ情報を表示
⑤	ファームウェア版数	車載機のソフト版数を表示
⑥	Acc Eng Sw An	車載機の設定情報を表示
⑦	最終更新日付	車載機の設定情報を更新した最終日を表示
⑧	積算走行距離	車載機で取得した積算走行距離を表示
⑨	エンジン回転数 (一般道/一般2/高速道/ 専用道)	車両情報設定で設定したエンジン回転数オーバ設定値を表示
⑩	ユーザアプリ版数 ドラレコファーム版数	車載機のソフト版数を表示
⑪	ドラレコ学習状況	フロントガラスに設置したドライブレコーダ用カメラで検知する車間距離や白線検知のための学習状況を表示。 値の意味は以下の通り。 00:学習完了 01:未学習 02:カメラ角度が異常 04:画像異常(白線検知不可/消失点ズレ) 08:カメラ故障
⑫	メンテファーム版数	車載機のソフト版数を表示
⑬	エンジン回転ノイズフィルタ	エンジン回転ノイズフィルタの設定値を表示

2.3.1 車両 追加(新規登録)

車両の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。

- ② 車両登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
コード自動採番にチェックを入れると自動的に車両番号を割り当てます。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、車両一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

車両登録

車両情報	
所属名称	刈谷営業所
車両番号	00000001
車両名称	配送車A
料金車種区分	中型車
車種	車種A
エンジン種別	ディーゼル
車体の形状	ウイングボディ
車名	FORWARD
型式	KG-FRR90S2-HJVG
最大積載量	4000 kg
所有者名称	デンソー
有効期間満了日	2019 年 8 月 31 日
登録ナンバー	刈谷800 あ 12-34
車台番号	AB12-3456793
登録年月日	2018 年 9 月 1 日
初年度登録年月	2018 年 9 月
温度センサ	☒ 温度センサ1 ☒ 温度センサ3 ☒ 温度センサ2 ☒ 温度センサ4

☒ コード自動採番

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

車両登録

車載設定情報		グループ	
シリアルNo		エンジンセンサ情報	ETC
車速センサ情報	ch puls	Eng Sw	ch puls
ファームウェア版数	Acc	検算走行距離	An km
最終更新日付		エンジン回転数 (一般2)	
エンジン回転数 (一般道)		エンジン回転数 (商用道)	
エンジン回転数 (高速道)		D/R字警状番	メンテファーム版数
ユーザーアプリ版数		エンジン回転ノイズフィルタ	
ドライブレコーダーファーム版数			

検索文字列

車両番号	所属名称	車両名称	料金車種区分	車種	エンジン種別	登録ナンバー	登録年月日	初年度登録年	車体の形状
00000001	刈谷営業所	配送車A	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウイングボディ

【車両登録】

『車種』は『車種登録』を行うことで設定できます。

【操作手順】

- ① 車両登録画面にある『車種登録』を選択します。

The screenshot shows the '車両登録' (Vehicle Registration) window. It contains various input fields for vehicle information. The 'エンジン種別' (Engine Type) dropdown is currently set to 'ディーゼル' (Diesel). The '車種登録' (Vehicle Type Registration) button is highlighted with a red box and a circled '1'.

- ② 車種登録画面の入力欄をクリックし、車種名を入力します。
 ③ 『登録』を選択します。
 ④ 『戻る』を選択し、画面を閉じます。

The screenshot shows the '車種登録' (Vehicle Type Registration) window. The input field for the vehicle name is highlighted with a red box and a circled '2'. The '登録' (Register) button is highlighted with a red box and a circled '3', and the '戻る' (Back) button is highlighted with a red box and a circled '4'.

2.3.2 車両 更新(変更)

登録済みの車両情報を更新する場合、次のいずれかの方法で更新を行います。

【操作方法 I】

- ① 車両一覧から、修正する車両を選択します(選択したデータに色が付きます)。
- ② 修正する項目をダブルクリックして直接変更します。

DN-magic BASE

会社名: 営業所: ユーザ名: admin

車両登録

車検設定情報

シリアルNo	118000001		
車速センサ情報	1	ch	16.00 puls
ファームウェア版数	0041141131	Acc	0
船検更新日付	2018/12/07 13:09		
エンジン回転数 (一般道)	2500		
エンジン回転数 (高速道)	3000		
ユーザアプリ版数			
ドラレコファーム版数	0002740df6		

グループ: 1 ETC 有り

エンジンセンサ情報	1	ch	8.0	puls
Eng	0	Sw	0	0
積算走行距離	1342.7 km			
エンジン回転数 (一般?)	2500			
エンジン回転数 (専用道)	3000			
D/R 学習状態	04	メンテファーム版数		
エンジン回転ノイズフィルタ	弱			

検索文字列

車両一覧 (4件)

車両番号	所属名称	車両名称	料金車種区分	車種	エンジン種別	登録ナンバー	登録年月日	初年度登録年	車体の形状
00000001	刈谷営業所	配送車A	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウイングボディ F
00000002	刈谷営業所	配送車B	中型車	車種B	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウイングボディ F
00000003	刈谷営業所	配送車C	大型車	車種C	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	バンボディ G
02015001	刈谷営業所	配送車D	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウイングボディ F

① ②

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

【操作方法Ⅱ】

- ① 車両一覧から、更新する車両を選択し(選択したデータに色が付きます)、
『更新』を選択すると更新画面が表示されるので、該当項目を修正します。

DN-magic BASE
会社名: 営業所 ユーザ名: admin

車両登録

車両設定情報

シリアルNo	118000001	グループ	1	ETC	有り
車速センサ情報	1 ch 16.00 puls	エンジンセンサ情報	1 ch 8.0 puls		
ファームウェア版数	0041141131 Acc 0	Eng 0 Sw 0 0 0 0 An 0 0 0 0			
最終更新日付	2018/12/07 13:09	積算走行距離	1342.7 km		
エンジン回転数(一般道)	2500	エンジン回転数(一般2)	2500		
エンジン回転数(高速道)	3000	エンジン回転数(専用道)	3000		
ユーザアプリ版数		D/R装置状態	04	メンテファーム版数	
ドラレコファーム版数	0002740df6	エンジン回転ノイズフィルタ	弱		

検索文字列

車両一覧 (4件)

車両番号	所属名称	車両名称	料金車種区分	車種	エンジン種別	登録ナンバー	登録年月日	初年度登録年	車体の形状
00000001	刈谷営業所	配送車A	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000002	刈谷営業所	配送車B	中型車	車種B	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000003	刈谷営業所	配送車C	大型車	車種C	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	バンボディ
02015001	刈谷営業所	配送車D	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ

①

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

- ② 修正後、『更新』を選択します。
- ③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択します。
- ④ 『戻る』を選択して、車両一覧へ戻ります。

車両登録

車両情報

所属名称: 刈谷営業所 車体の形状: ウィングボディ

車両番号: 02015001 車名: FORWARD

車両名称: 配送車D 型式: KG-FRR90S2-HJVG

料金車種区分: 中型車 最大積載量: 4000 kg

車種: 車種A 所有者名称: デンソー

エンジン種別: ディーゼル

車種登録: 有効期間満了日: 2018 年 10 月 31 日

登録ナンバー: 刈谷100 あ 12-37 車台番号: AB12-3456793

登録年月日: 2017 年 11 月 1 日 温度センサ: ☒ 温度センサ1 ☐ 温度センサ3

初年度登録年月: 2017 年 11 月 ☒ 温度センサ2 ☐ 温度センサ4

② ④

拡張設定 取消 更新 戻る

車両登録

変更しました。

③

OK

2.3.3 車両 削除

登録済みの車両登録情報を削除します。

【操作手順】

- ① 車両一覧から、該当のデータを選択(選択したデータが黄緑になります)し、『削除』を選択します。
- ② 『削除してよろしいですか。』と表示され、『はい』を選択すると車両一覧へ戻るので、対象車両情報が削除されているのを確認します。
- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 営業所: ユーザ名: admin

車両登録

車両設定情報

シリアルNo	118000001	グループ	1	ETC	有り
車速センサ情報	1 ch 16.00 puls	エンジンセンサ情報	1 ch 8.0 puls		
ファームウェア版数	0041141131	Eng	0	Sw	0 0 0 0 0 0 0 0
最終更新日付	2018/12/07 13:09	結算走行距離	1342.7	km	
エンジン回転数 (一般道)	2500	エンジン回転数 (一般2)	2500		
エンジン回転数 (高速道)	3000	エンジン回転数 (専用道)	3000		
ユーザアプリ版数		D R 字器状態	04	メンテファーム版数	
ドラレコファーム版数	0002740df6	エンジン回転ノイズフィルタ	弱		

検索文字列

車両一覧 (4件)

車両番号	所属名称	車両名称	料金車種区分	車種	エンジン種別	登録ナンバー	登録年月日	初年度登録年	車体の形状
00000001	刈谷営業所	配送車A	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000002	刈谷営業所	配送車B	中型車	車種B	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ
00000003	刈谷営業所	配送車C	大型車	車種C	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	バンボディ
02015001	刈谷営業所	配送車D	中型車	車種A	ディーゼル	刈谷100 あ	2017/11/01	2017/11	ウィングボディ

① ③

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る



車両登録

削除してよろしいですか。

②

はい いいえ

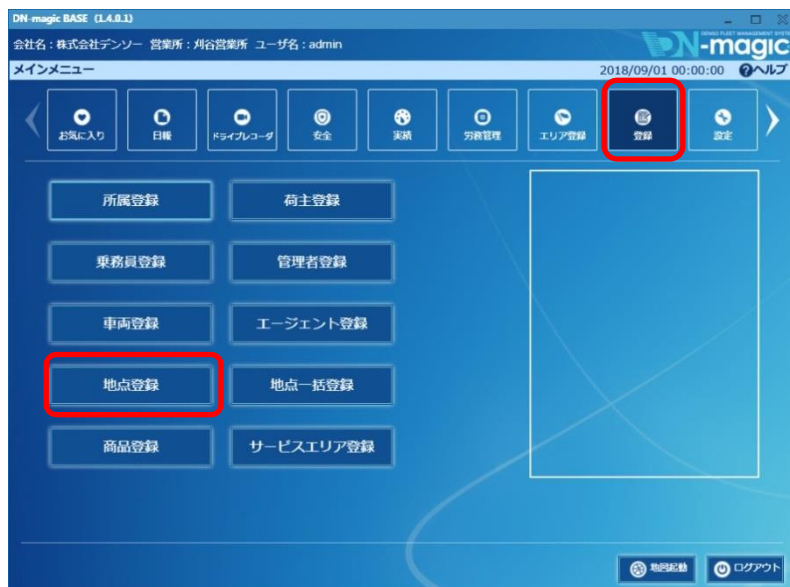
2.4 地点登録

自社の営業所やお客様所在地等の登録を行います。

地点登録を行うと、車両が登録地点で作業を行った場合、運転日報の『場所』に登録した地点名が表示されます。

【操作】

『登録』から『地点登録』を選択します。

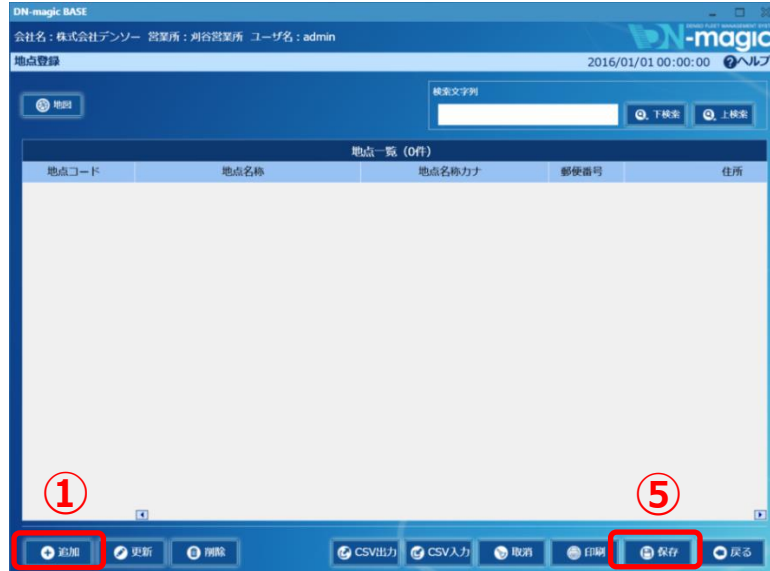


2.4.1 地点 追加(新規登録)

地点の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 地点登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
- ・『コード自動採番』にチェックを入れると自動的に地点コードを割り当てます。
 - ・『地点検索範囲』は登録地点として検出する範囲をリストから選択します。
範囲設定値が大きすぎると誤検出する場合があるため、『200m』が推奨値となります。
 - ・『緯度』と『経度』は直接入力することもできますが、『地図起動』を選択し、登録したい場所を地図上で選択することで簡単に入力できます。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、地点一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

地点登録

地点情報

地点コード: ☒ コード自動採番

地点名称:

地点名称カナ:

郵便番号: 地点検索範囲:

電話番号:

FAX番号:

位置情報

住所:

緯度: 経度:

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 部署名: 対客営業所 ユーザ名: admin

2016/01/01 00:00:00

地点登録

検索文字列:

地点一覧 (1件)

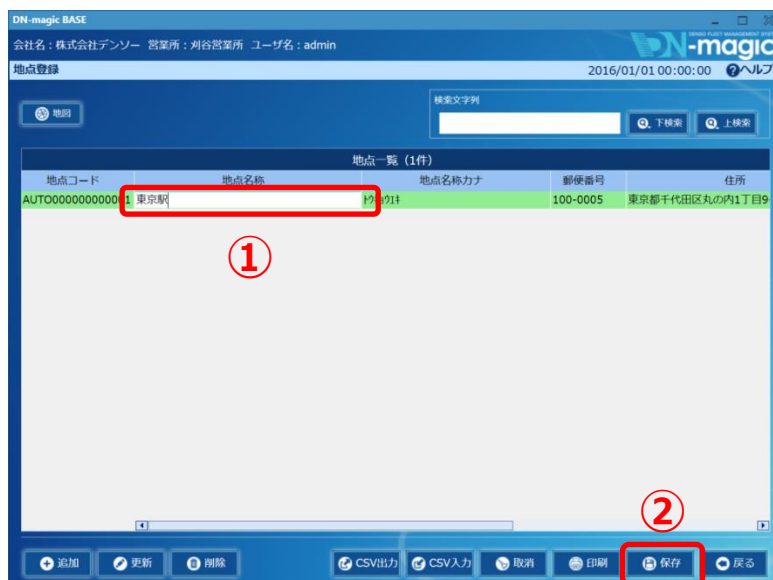
地点コード	地点名称	地点名称カナ	郵便番号	住所
AUTO000000000001	東京駅	トキヨウステ	100-0005	東京都千代田区丸の内1丁目9

2.4.2 地点 更新(変更)

登録済みの地点情報を更新する場合、次のいずれかの方法で更新を行います。

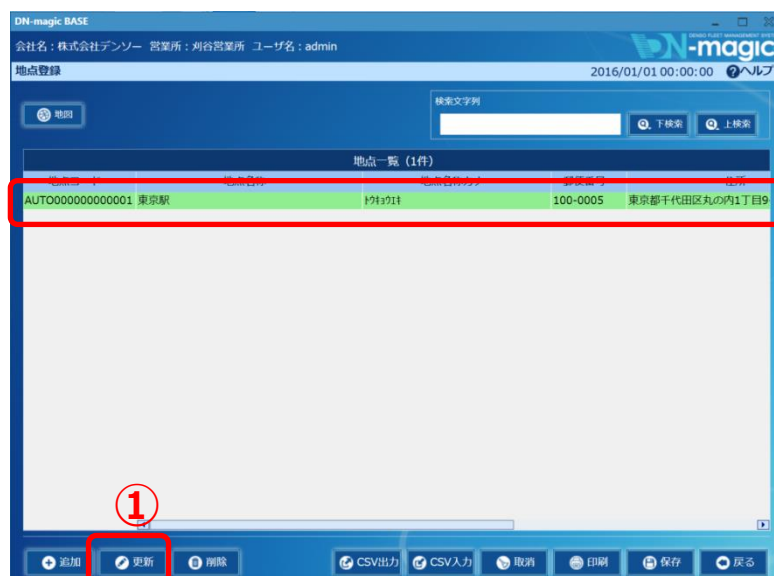
【操作方法 I】

- ① 地点一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 修正が完了したら『保存』を選択します。



【操作方法Ⅱ】

- ① 地点一覧から、更新する登録地点を選択し(選択したデータに色が付きます)、『更新』を選択すると、更新画面が表示されるので、該当項目を修正します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
- ③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択します。
- ④ 『戻る』を選択して、地点一覧へ戻ります。

地点登録

地点情報

地点コード: AUTO000000000001

地点名称: 東京駅

地点名称カナ: トキョウエキ

郵便番号: 100-0005 地点検索範囲: 200

電話番号: 03-1234-5678

FAX番号: 03-2345-6789

位置情報

住所: 東京都千代田区丸の内1丁目9-1

緯度: 035.40.520 経度: 139.46.000

② 更新 ④ 戻る



地点登録

! 変更しました。

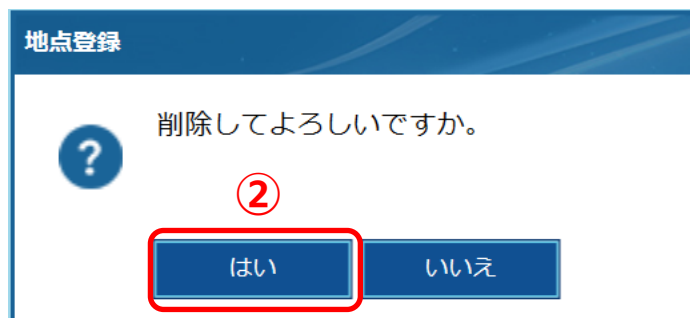
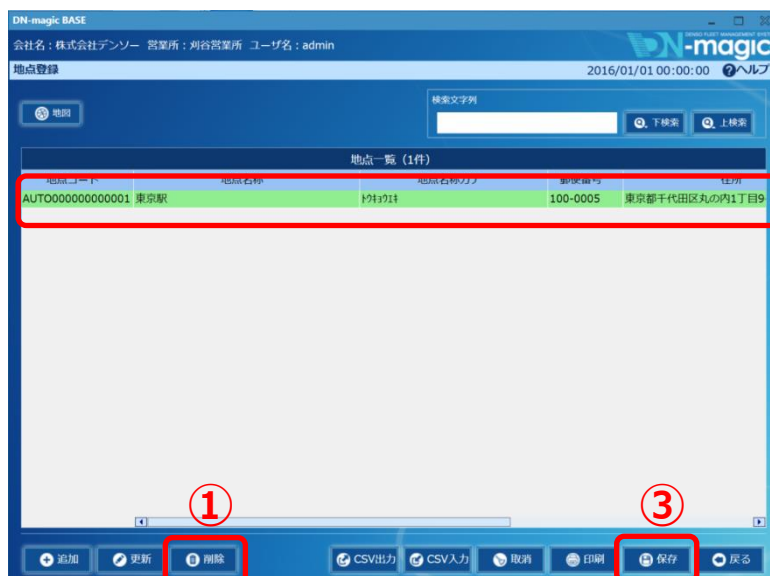
③ OK

2.4.3 地点 削除

登録済みの地点情報を削除します。

【操作手順】

- ① 地点一覧から該当のデータを選択(選択したデータが黄緑になります)し、『削除』を選択します。
- ② 『削除してよろしいですか。』と表示され、『はい』を選択すると地点一覧へ戻るので、対象地点情報が削除されているのを確認します。
- ③ 『保存』を選択します。

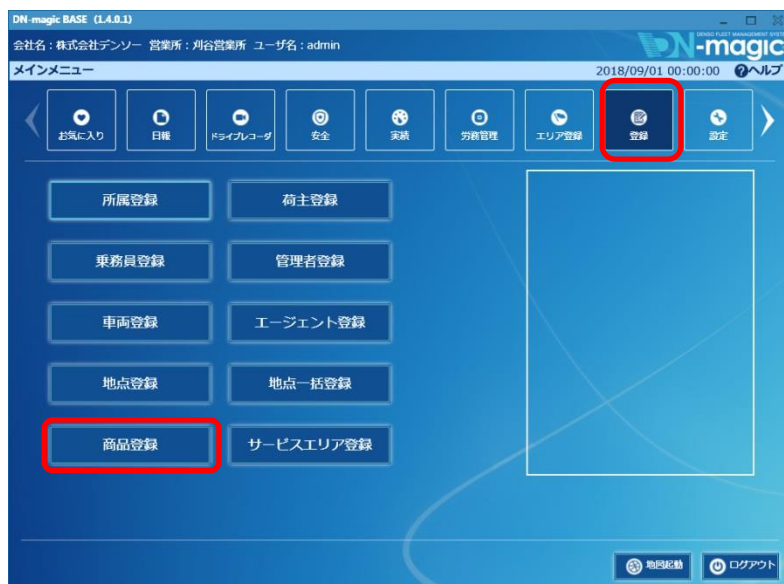


2.5 商品登録

商品情報の登録を行います。

【操作】

『登録』から『商品登録』を選択します。

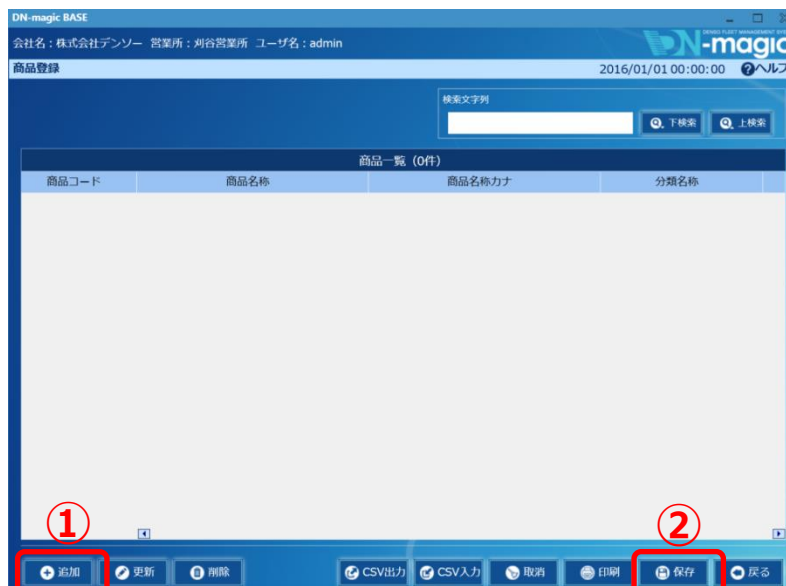


2.5.1 商品 追加(新規登録)

商品の登録を行います。

【操作手順】

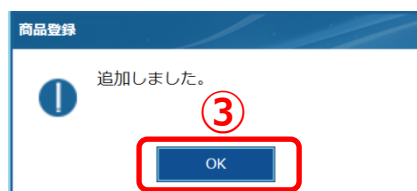
- ① 『追加』を選択します。



- ② 商品登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。

『コード自動採番』にチェックを入れると自動的に商品コードを割り当てます。

- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、商品一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】



商品登録

商品情報

商品コード: 00000001 ☒ コード自動採番

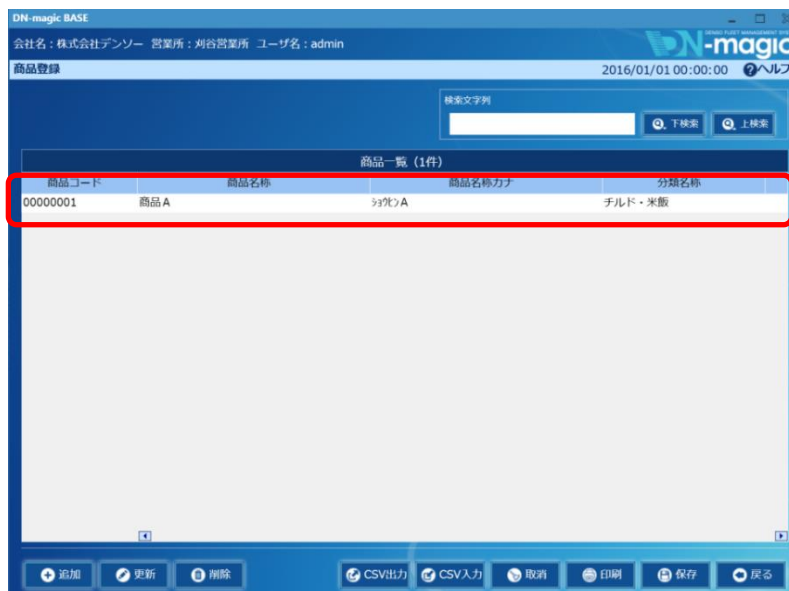
商品名称: 商品 A

商品名称カナ: ヨゲン A

分類名称: チルド・米飯 分類登録

取消 追加 戻る

【登録結果】



DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

商品登録 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

検索文字列 下検索 上検索

商品一覧 (1件)

商品コード	商品名称	商品名称カナ	分類名称
00000001	商品 A	ヨゲン A	チルド・米飯

追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

【分類登録】

『**分類名称**』は『**分類登録**』を行うことで設定できます。

【操作手順】

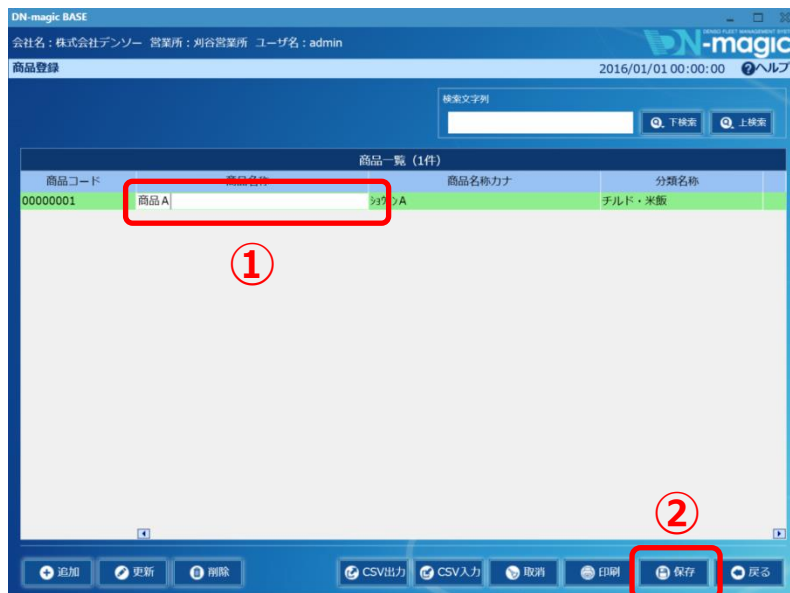
- ① 表示された商品登録画面にある『**分類登録**』を選択します。
- ② 更に表示された入力画面にある『**分類コード**』、『**分類名称**』を入力し、『**追加**』を選択します。
- ③ 『**戻る**』を選択すると商品登録画面へ戻ります。

2.5.2 商品 更新(変更)

登録済みの商品の情報更新を行う場合、次の方法のいずれかで更新を行います。

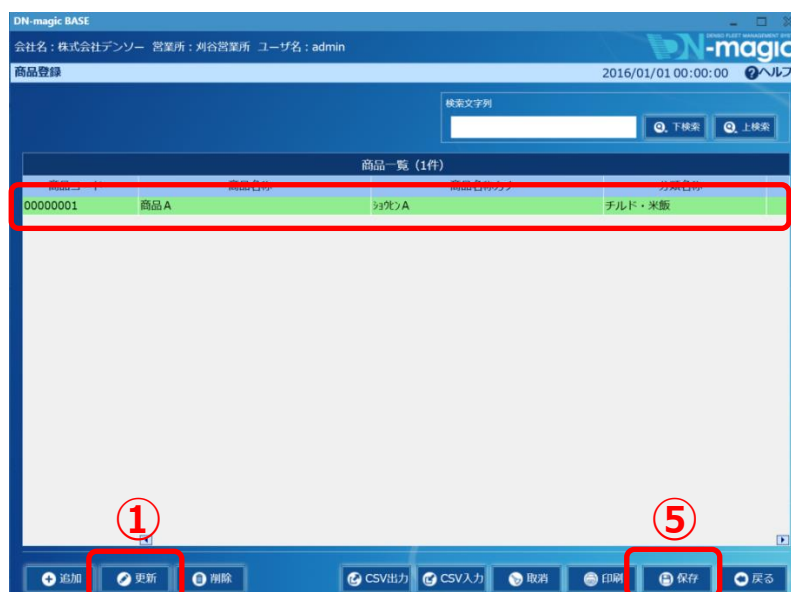
【操作方法 I】

- ① 商品一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。

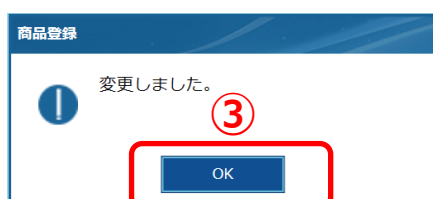


【操作方法Ⅱ】

- ① 商品一覧から、更新する登録商品を選択し(選択したデータが黄緑になります)、
『更新』を選択すると、更新画面が表示されるので、該当項目を修正します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択し、『戻る』を選択して、商品一覧へ戻ります。
④ 『保存』を選択します。

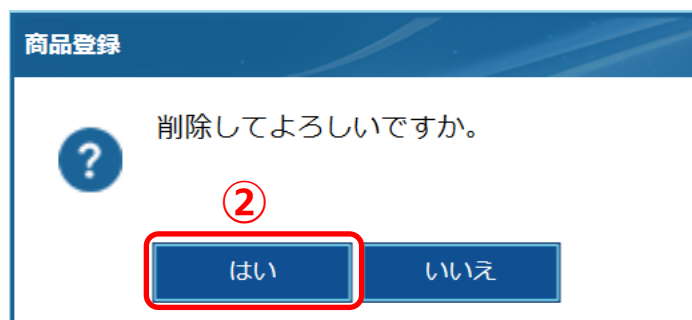
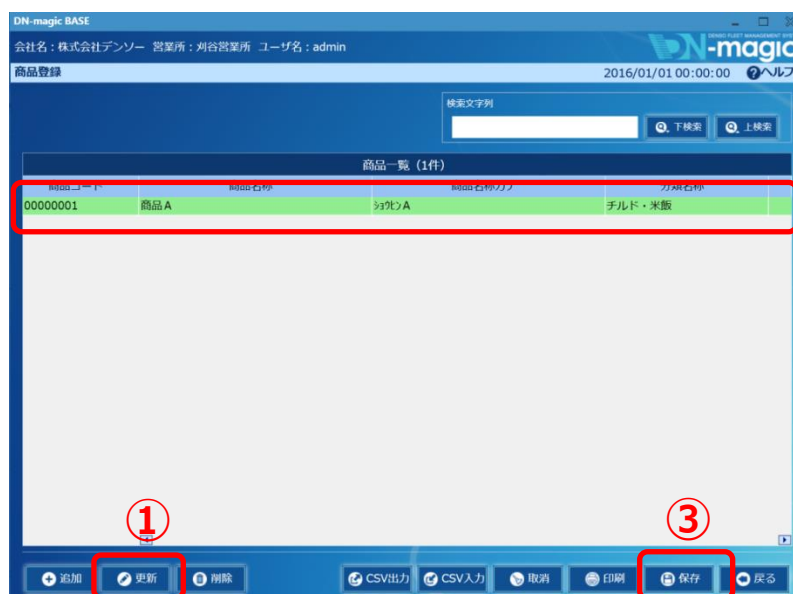


2.5.3 商品 削除

登録済みの商品登録情報を削除します。

【操作手順】

- ① 商品一覧から該当のデータを選択(選択したデータが黄緑になります)し、『**削除**』を選択します。
- ② 『**削除してよろしいですか。**』と表示され、『**はい**』を選択すると商品一覧へ戻るので、対象乗務員情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『**保存**』を選択します。

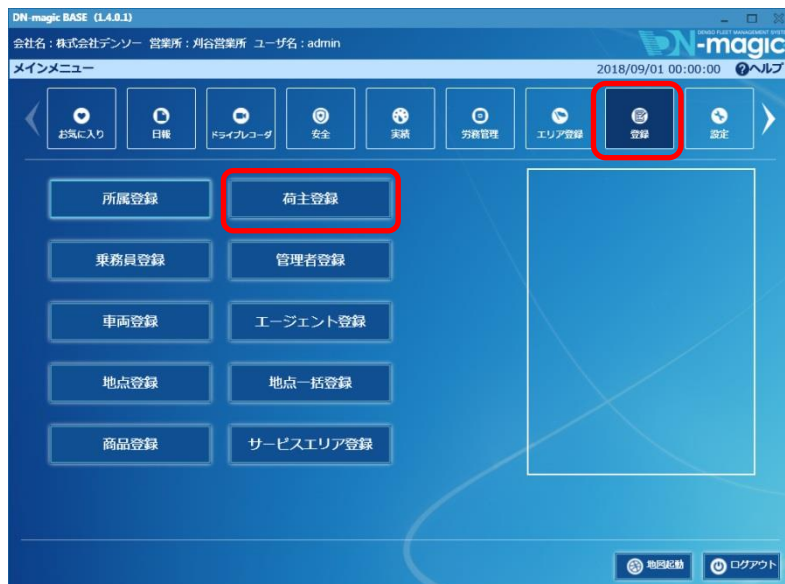


2.6 荷主登録

荷主情報の登録を行います。

【操作】

『登録』から『荷主登録』を選択します。

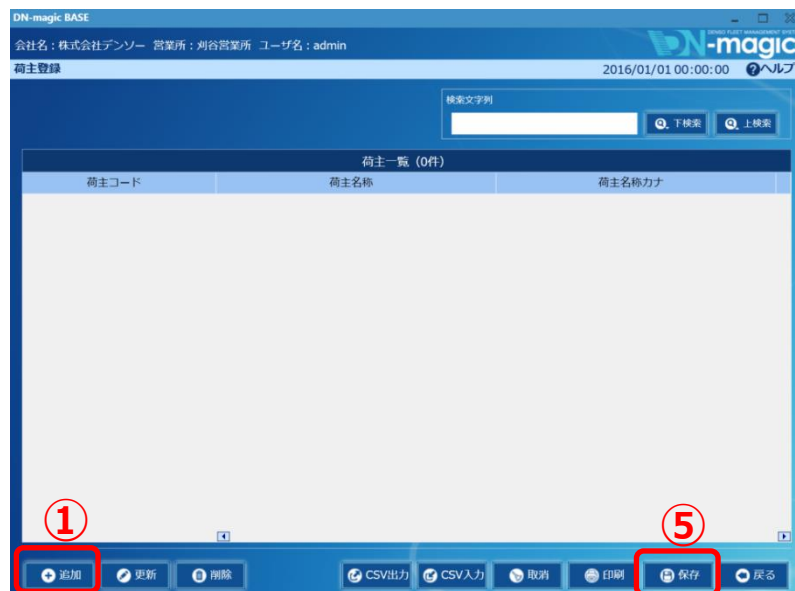


2.6.1 荷主 追加(新規登録)

荷主情報の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 荷主登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。

『コード自動採番』にチェックを入れると自動的に荷主コードを割り当てます。

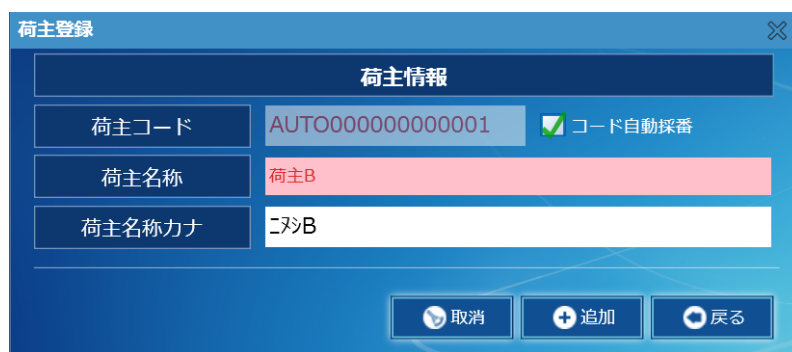
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
 ④ 画面右下の『戻る』を選択して、荷主一覧へ戻ります。
 ⑤ 『保存』を選択します。

The screenshot shows the '荷主登録' (Carrier Registration) form. It has a title bar '荷主登録' and a close button. Below is a section titled '荷主情報' (Carrier Information) with three input fields: '荷主コード' (Carrier Code) with the value 'AUTO0000000000001', '荷主名称' (Carrier Name) which is highlighted in pink, and '荷主名称カナ' (Carrier Name Kana). To the right of the '荷主コード' field is a checkbox labeled 'コード自動採番' (Auto Code Assignment) which is checked. At the bottom right, there are three buttons: '取消' (Cancel), '追加' (Add), and '戻る' (Back). The '追加' button is circled with a red 2, and the '戻る' button is circled with a red 4.



The screenshot shows a confirmation message box titled '荷主登録'. It contains a blue exclamation mark icon and the text '追加しました。' (Added). Below the message is a button labeled 'OK', which is circled with a red 3.

【入力例】



荷主登録

荷主情報

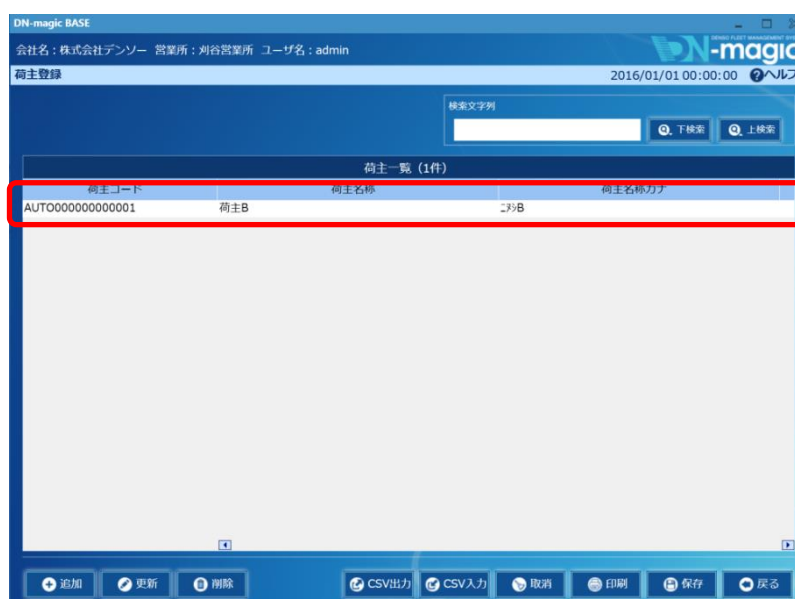
荷主コード: AUTO0000000000001 ☒ コード自動採番

荷主名称: 荷主B

荷主名称カナ: ニホ主B

取消 追加 戻る

【登録結果】



DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

荷主登録

検索文字列

検索

下検索

上検索

荷主一覧 (1件)

荷主コード	荷主名称	荷主名称カナ
AUTO0000000000001	荷主B	ニホ主B

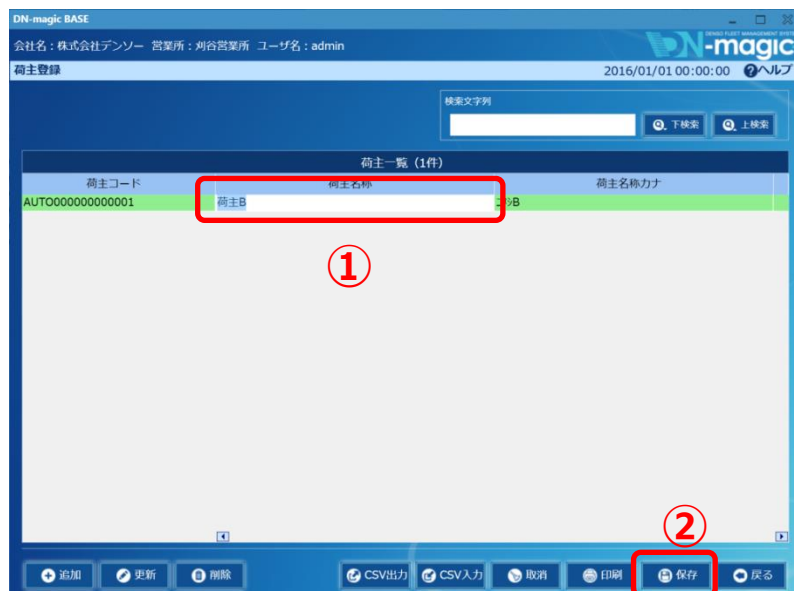
追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

2.6.2 荷主 更新(変更)

登録済みの荷主の情報更新を行う場合、次の方法のいずれかで更新を行います。

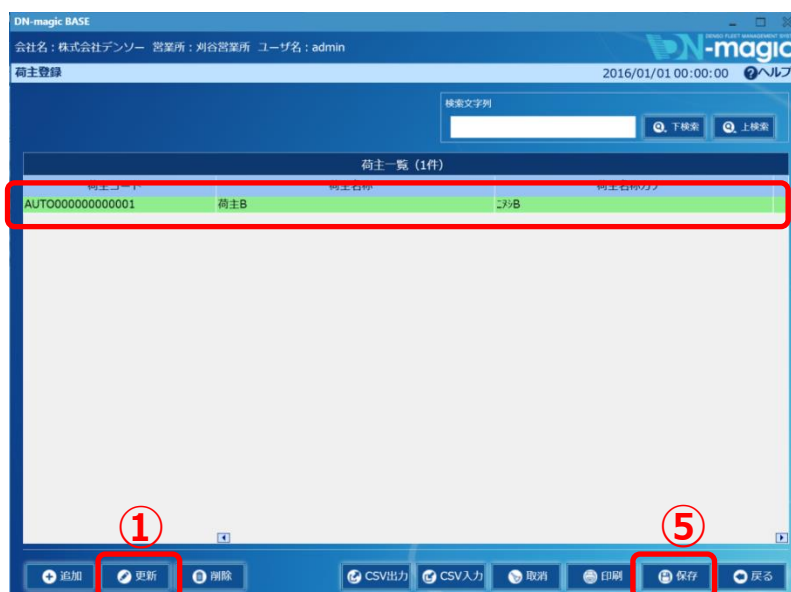
【操作方法Ⅰ】

- ① 荷主一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。

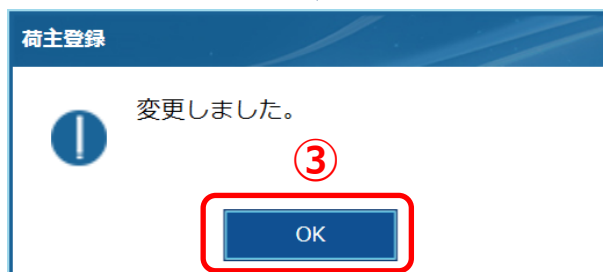


【操作方法Ⅱ】

- ① 荷主一覧から、更新する登録荷主を選択し(選択したデータに色が付きます)、
『更新』を選択すると更新画面が表示されるので、該当項目を修正します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択します。
④ 『戻る』を選択して、荷主一覧へ戻ります。
⑤ 『保存』を選択します。

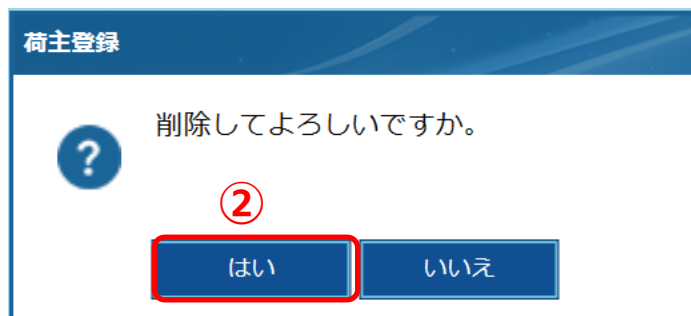
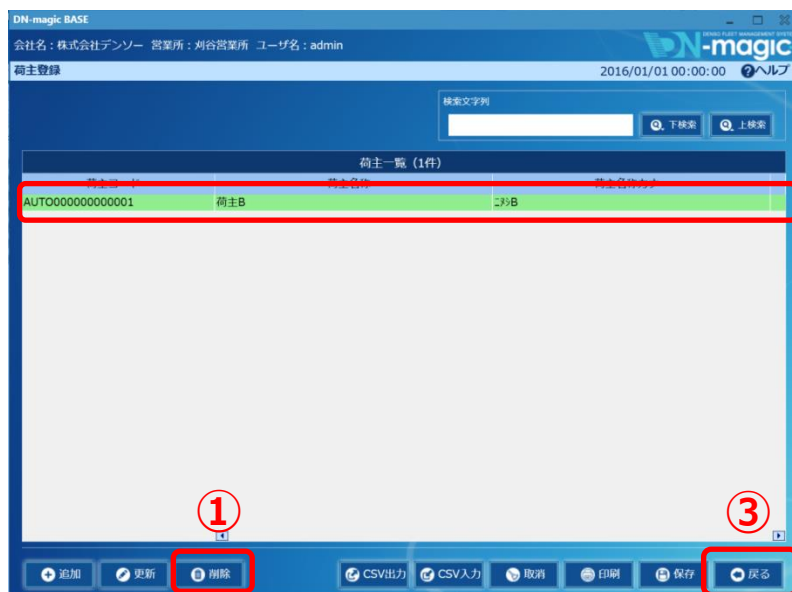


2.6.3 荷主 削除

登録済みの乗務員情報を削除します。

【操作手順】

- ① 荷主一覧から該当のデータを選択し(選択したデータに色が付きます)、『**削除**』を選択します。
- ② 『**削除してよろしいですか。**』と表示され、『**はい**』を選択すると荷主一覧へ戻るので、対象荷主情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『**保存**』を選択します。

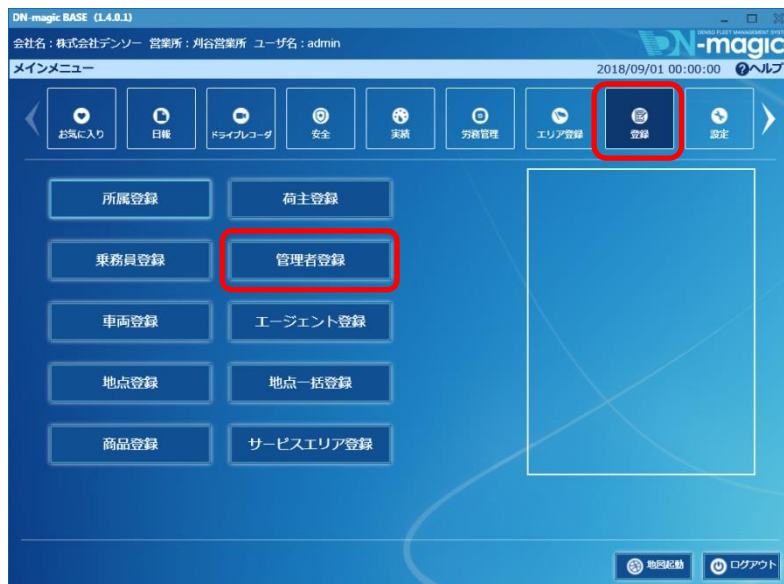


2.7 管理者登録

管理者情報の登録を行います。

【操作】

『登録』から『管理者登録』を選択します。

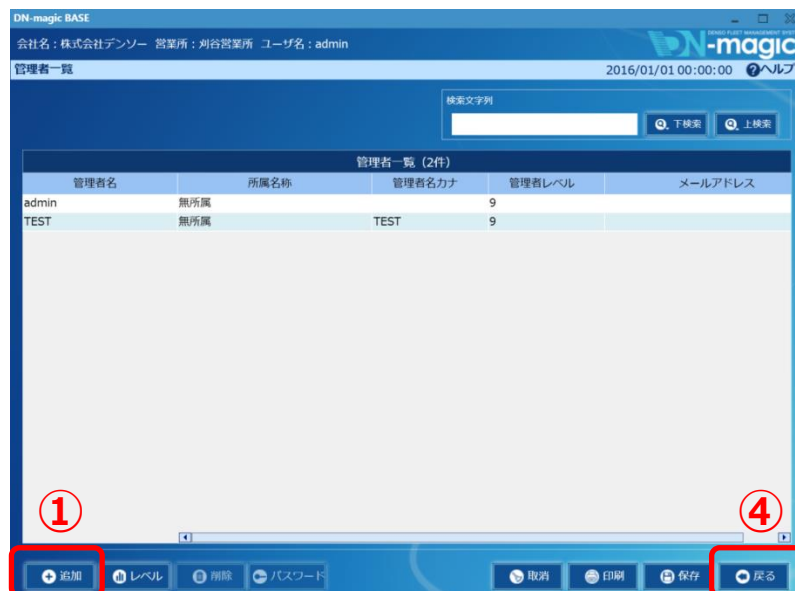


2.7.1 管理者 追加(新規登録)

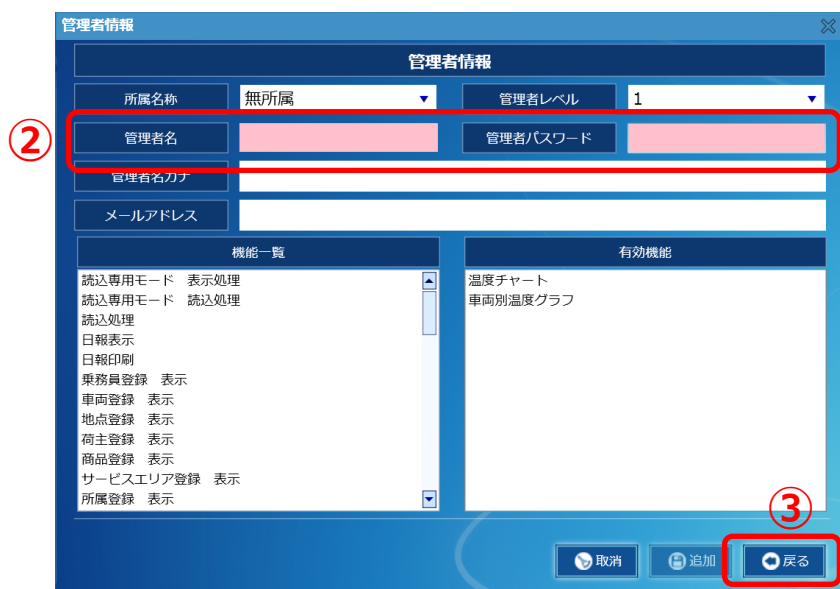
管理者情報の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 管理者登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
- ③ 画面右下の『戻る』を選択して、管理者一覧へ戻ります。
- ④ 『保存』を選択します。



【入力例】

【管理者レベル】

管理者レベルによって登録する管理者に対し、使用できる機能が変わります。

管理者レベルと各レベルにおける有効機能は『**13.1 管理者レベル一覧**』をご参照ください。

【登録結果】

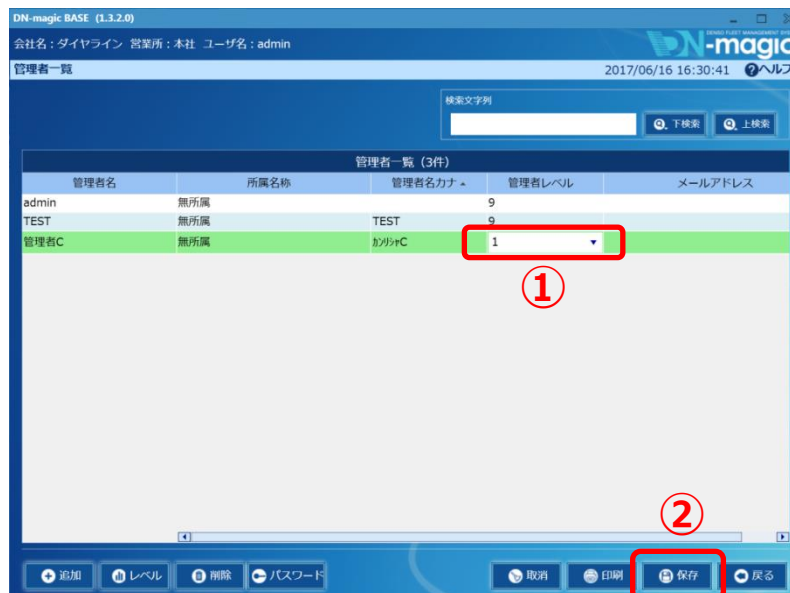
管理者名	所属名称	管理者名カナ	管理者レベル	メールアドレス
admin	無所属		9	
テスト	無所属	テスト	9	
管理者C	無所属	カンリヤC	1	

2.7.2 管理者 更新(変更)

登録済みの管理者のレベルの更新は以下の方法で行います。

【操作手順】

- ① 管理者一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。

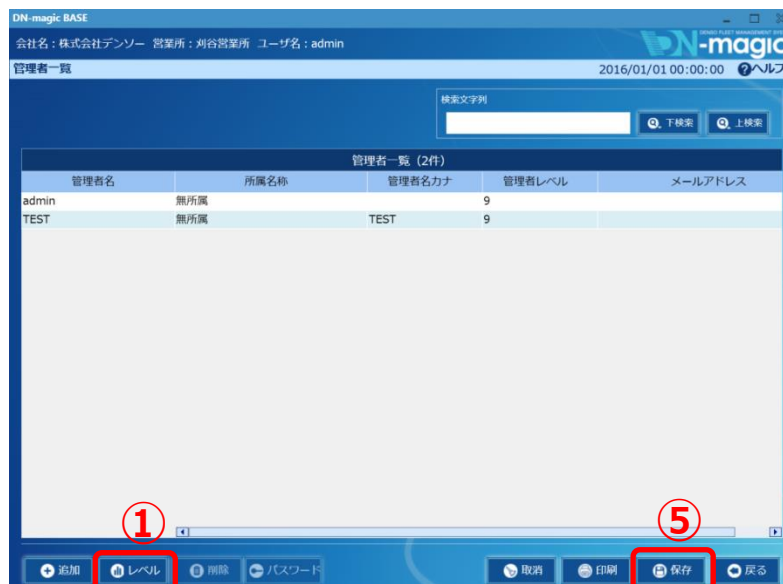


2.7.3 管理者 レベル

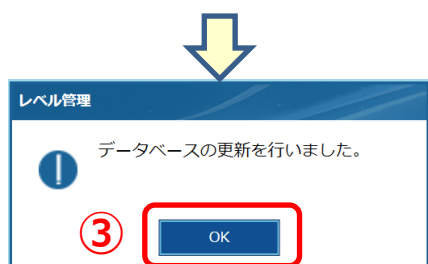
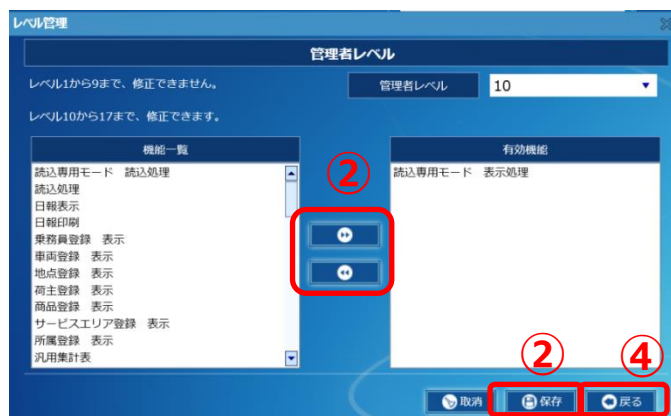
自由にカスタマイズできる管理者レベル 10～17 の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『レベル』を選択すると、管理者レベル画面が表示されます。



- ② 機能一覧から有効にしたい機能を選択後、『▶▶』を選択して有効機能へ追加し、『保存』を選択します。
- ③ 『データベースの更新を行いました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択し、『戻る』を選択して、管理者一覧画面へ戻ります。
- ④ 『保存』を選択します。

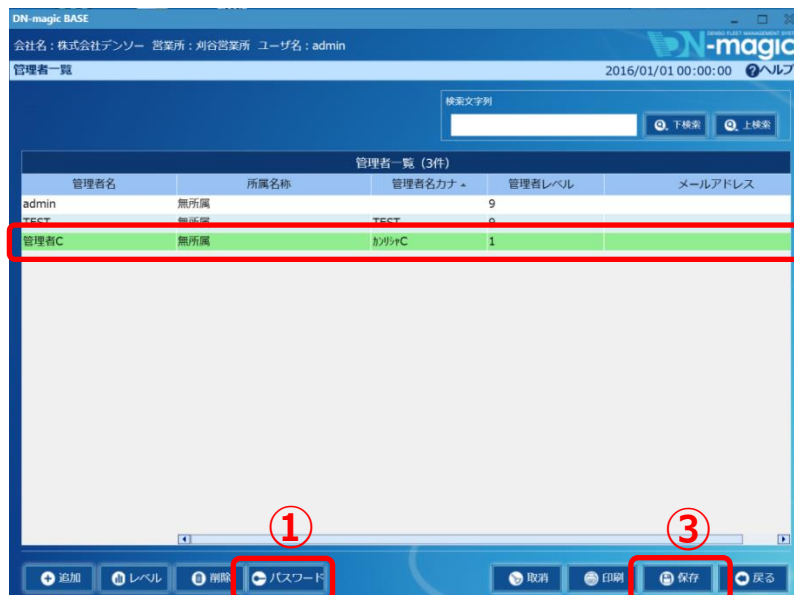


2.7.4 管理者 パスワード変更

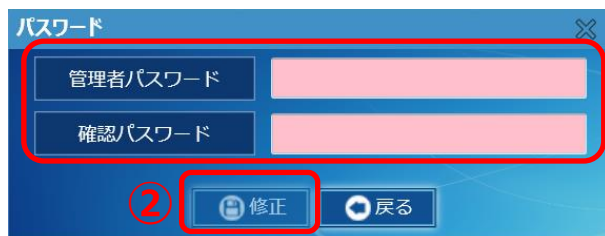
登録済みの管理者のパスワードを変更します。

【操作手順】

- ① 管理者一覧から、該当のデータを選択し(選択したデータに色が付きます)、
『パスワード』を選択します。



- ② 更新画面が表示されるので、変更後のパスワードを入力し、『修正』を選択します。
- ③ 『保存』を選択します。

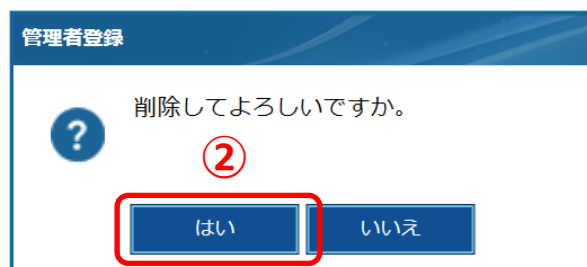
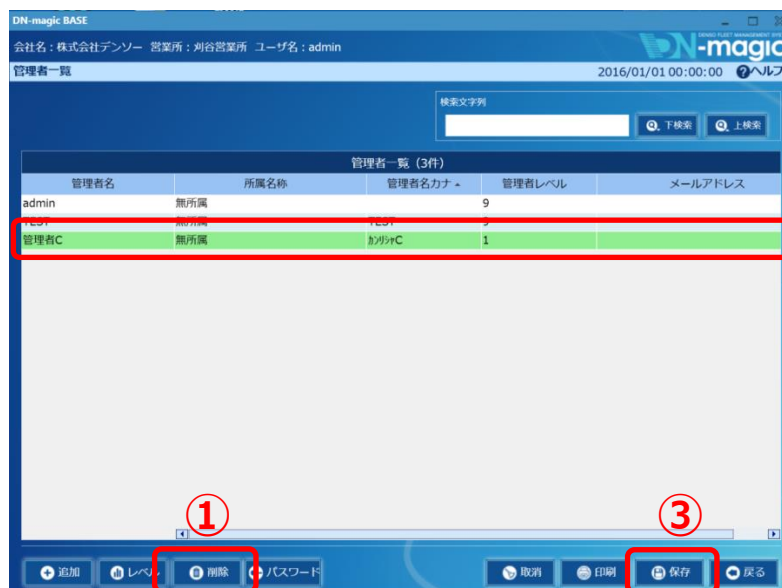


2.7.5 管理者 削除

登録済みの管理者情報を削除します。

【操作手順】

- ① 管理者一覧から該当のデータを選択(選択したデータに色が付きます)し、『**削除**』を選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を管理者一覧へ戻るので、対象管理者情報が削除されているのを確認してください。
- ③ 『**保存**』を選択します。

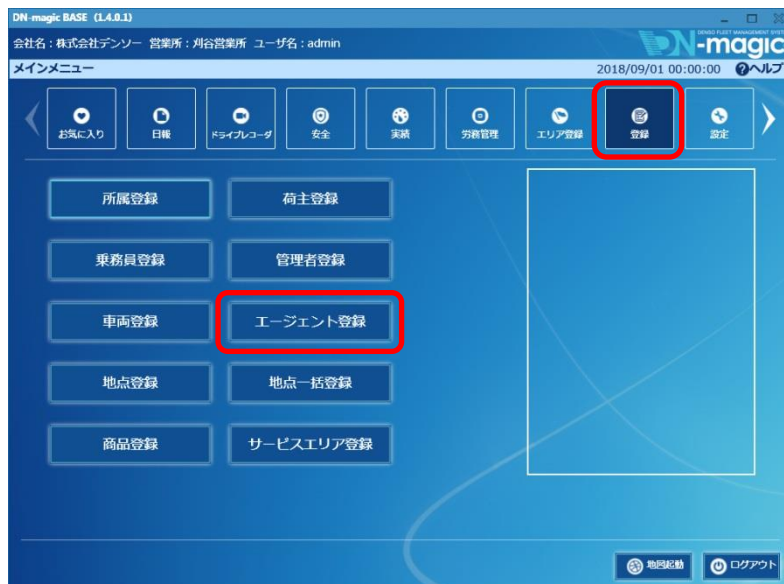


2.8 エージェント登録

旅行会社等をエージェント情報として登録することで、その内容を『運行指示書』として使用できます。

【操作】

『登録』から『エージェント登録』を選択します。



2.8.1 管理者 追加(新規登録)

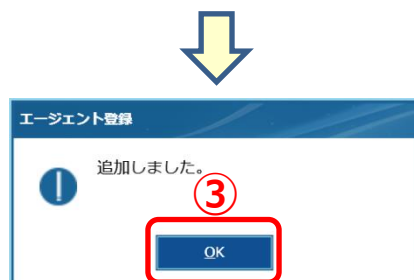
エージェント情報の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② エージェント登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』と表示されるので『OK』を選択します、
- ④ 画面右下の『戻る』を選択して、管理者一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

エージェント登録

エージェント情報

エージェントコード	00000001	☒ コード自動採番
エージェント名称	株式会社デンソーセールス	
エージェント名称カナ	カブシキガイシャデンソーセールス	
郵便番号	150-0046	
住所	東京都渋谷区松濤2-15-13	
電話番号	03-1234-5678	
FAX番号	03-1234-9012	
担当者	デンソー次郎	
メールアドレス	abcd@efgh.co.jp	

取消 追加 戻る

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

エージェント登録 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

検索文字列

エージェント一覧 (1件)

No.	エージェントコード	エージェント名称	エージェント名称カナ	郵便番号	住所
1	00000001	株式会社デンソーセールス	カブシキガイシャデンソーセールス	150-0046	東京都渋谷区松濤2-15-13

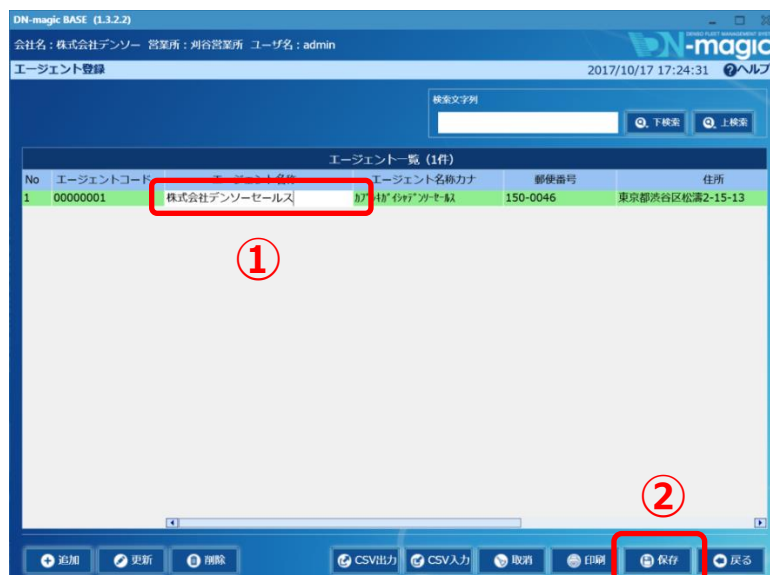
追加 更新 削除 CSV出力 CSV入力 取消 印刷 保存 戻る

2.8.2 エージェント 更新(変更)

登録済みのエージェント情報を更新する場合、次の方法のいずれかで更新を行います。

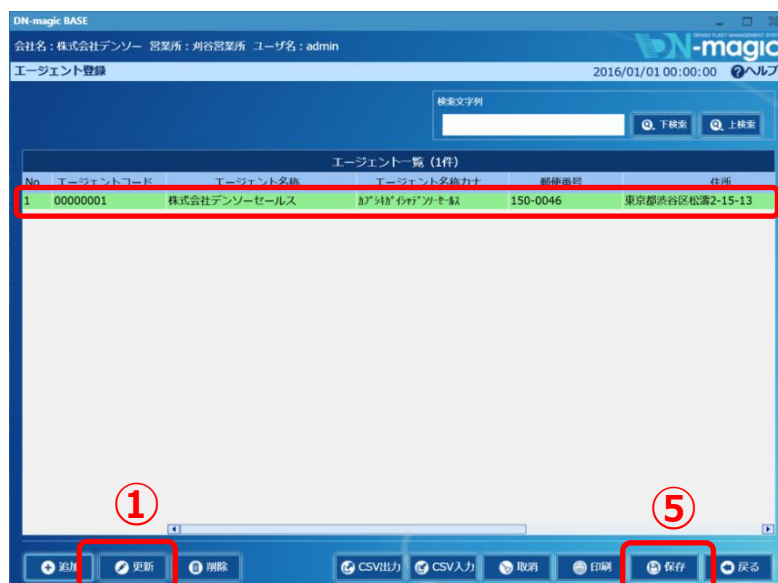
【操作方法 I】

- ① エージェント一覧から、修正する項目をダブルクリックして直接変更します。
- ② 『保存』を選択します。



【操作方法Ⅱ】

- ① エージェント一覧から、更新するエージェント選択し(選択したデータが黄緑になります)、
『更新』を選択するとエージェント登録画面が表示されるので、該当項目を修正します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
③ 『変更しました。』と画面が表示されるので、『OK』を選択します。
④ 『戻る』を選択して、エージェント一覧へ戻ります。
⑤ 『保存』を選択します。

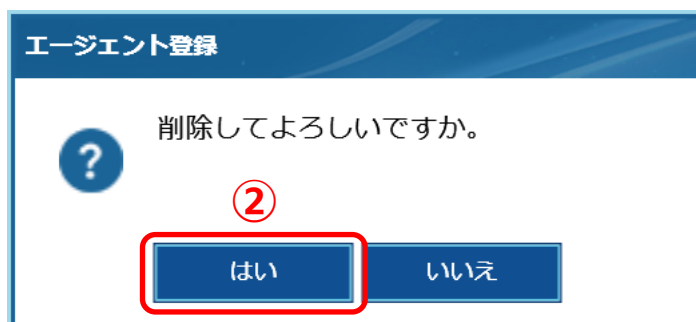
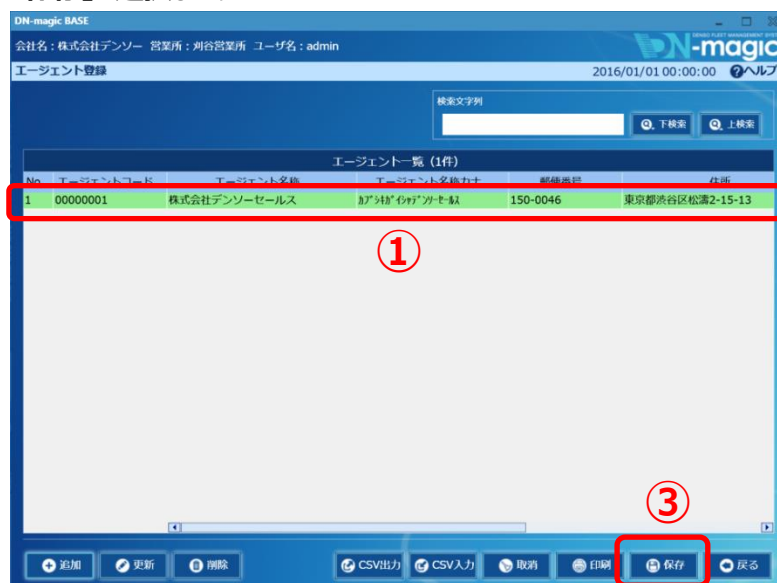


2.8.3 エージェント 削除

登録済みのエージェント情報を削除します。

【操作手順】

- ① エージェント一覧から、該当のデータを選択し(選択したデータに色が付きます)、『**削除**』を選択します。
- ② 『**削除してよろしいでしょうか。**』と表示され、『**はい**』を選択するとエージェント一覧へ戻るので、対象エージェント情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『**保存**』を選択します。

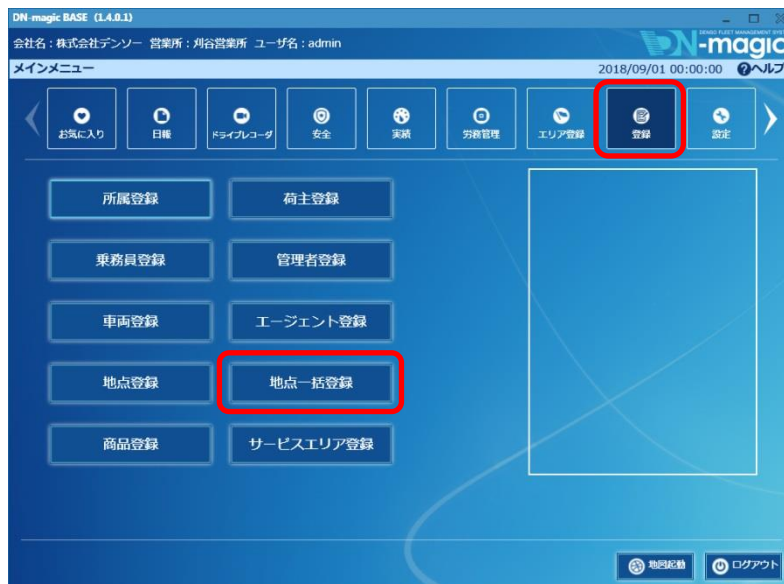


2.9 地点一括登録

これまでの運行データから地点登録を一括で行います。

【操作】

『登録』から『地点一括登録』を選択します。



2.9.1 地点一括登録 追加(新規登録)

荷積や荷卸等の作業実績がある場所の登録を行います。

【操作手順】

- ① 『日付選択』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin
2017/01/01 00:00:00 ヘルプ

地点一括登録

累計期間選択
開始実行日: 2017/01/01 終了実行日: 2017/01/31 **日付選択** ①

所属選択		業務種別選択		作業選択
所属名称		業務種別名	コード	作業名称
☐ 無所属				☒ 荷積
☐ 営業所 A				☒ 荷卸
☐ 営業所 B				☐ 待機
☐ 営業所 C				☐ 休憩
☐ 営業所 D				☐ フェリー
☐ 営業所 E				☐ 点検
				☐ 洗車
				☐ 給油

② 日付選択画面で検索範囲を 1 週間以内で設定し、『確認』を選択します。

日付選択

開始日: 2017/01/01 終了日: 2017/01/31

2017年1月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

2017年1月

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

取消 確認 ②

- ③ 検索条件の設定を行います。以下の項目へチェックを入れます。
- ・ 所属選択：検索を行う営業所へチェックを入れます。
 - ・ 乗務員選択：チェックを入れた乗務員の運行で訪れた場所で検索を行います。
 - ・ 作業選択：チェックを入れた作業で検索を行います。
 - ・ 登録済みの場所も検索を行う場合、『未登録の場所のみ』のチェックを外します。
- ④ 『一覧表示』を選択します。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザー名：admin

2017/01/01 00:00:00 ヘルプ

地点一括登録

集計期間選択
開始実行日 2017/01/01 終了実行日 2017/01/31 日付選択

所属選択		乗務員選択		作業選択	
所属名称		乗務員名	コード	作業名称	
☒ 無所属		☒ 乗務員A	00000001	☒ 荷積	
☒ 営業所 A		☒ 乗務員B	00000002	☒ 荷卸	
☒ 営業所 B		☒ 乗務員C	00000003	☐ 待機	
☒ 営業所 C		☒ 乗務員D	00000004	☐ 休憩	
☐ 営業所 D		☐ 乗務員E	00000005	☐ 力尽	
☐ 営業所 E		☐ 乗務員F	00000006	☐ 点検	
				☐ 洗車	
				☐ 給油	

③

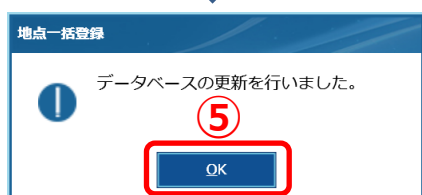
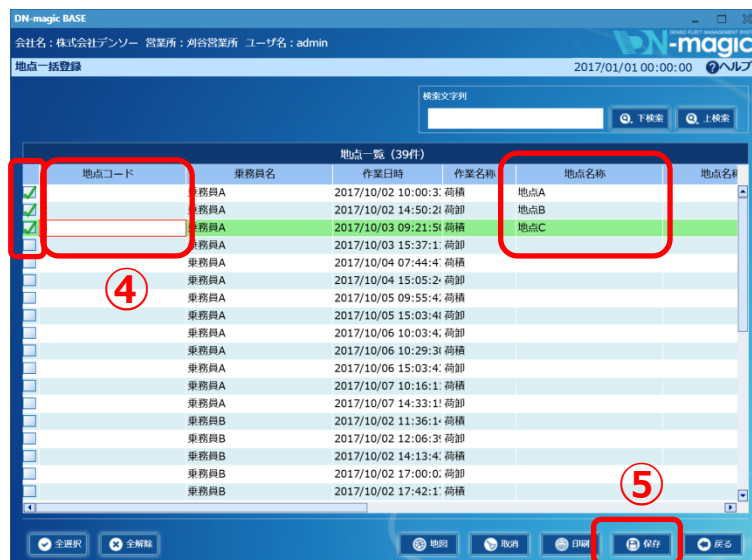
④

全選択 全解除 全選択 全解除 全選択 全解除

未登録の場所のみ ☒

取消 一覧表示 戻る

- ⑤ 検索結果が表示されるので、地点登録を行う作業場所は以下作業を行います。
- ・ 登録する項目にチェックを入れる
 - ・ 地点コードを入力
 - ・ 地点名称を入力
- ⑥ 『保存』を選択すると『データベースの更新を行いました。』と表示されるので『OK』を選択します。

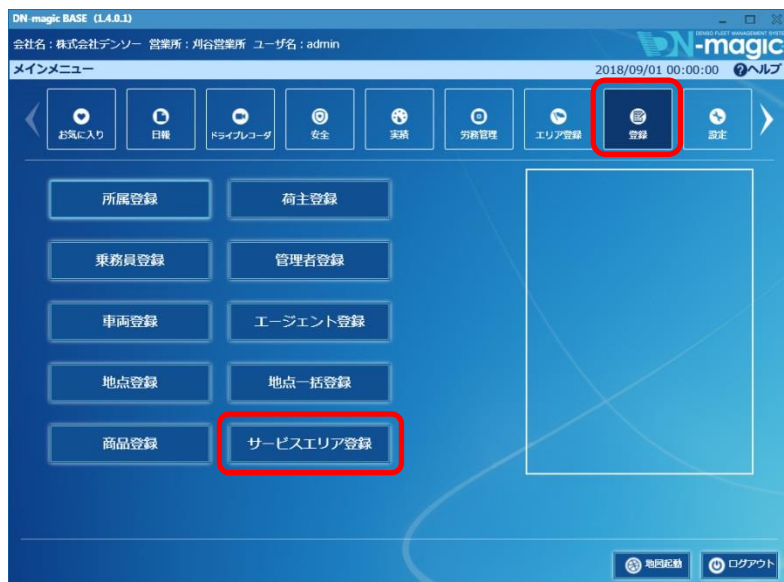


2.10 サービスエリア登録

サービスエリアの情報はデータベースで持っていますが、新しく設置されたサービスエリアや廃止されたサービスエリアがあった場合、新規登録やデータの削除を行うことができます。

【操作】

『登録』から『サービスエリア登録』を選択します。



2.10.1 サービスエリア登録 追加(新規登録)

新しくサービスエリアの登録を行います。

【操作手順】

- ① 『追加』を選択します。



- ② 料金所、サービスエリア登録画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力し、『追加』を選択します。
- ・コード自動採番にチェックを入れると自動的にコードを割り当てます。
 - ・『緯度』と『経度』は直接入力することもできますが、『地図起動』を選択し、登録したい場所を地図上で選択することで簡単に入力できます。
 - ・『検索範囲』は登録地点として検出する範囲をリストから選択します(推奨値 200m)。
- ③ 処理が完了すると『追加しました。』とメッセージが表示されるので『OK』を選択します。
- ④ 『戻る』を選択して、サービスエリア登録一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。



【入力例】

料金所、サービスエリア登録

サービスエリア登録

コード

AUTO000000000001

☒コード自動採番

名称

サービスエリアA

種別

☐料金所 ☒SA ☐PA

道路名称

首都高中央環状線

緯度

035.40.389

経度

139.46.201

番号

12

345

検索範囲

300

地図起動

取消

追加

戻る

【登録結果】

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

料金所、サービスエリア登録

2017/01/01 00:00:00

検索文字列

検索

登録数 (561件)

コード	名称	道路名称	緯度	経度	
AUTO000000000001	サービスエリアA	首都高中央環状線	035.40.389	139.46.201	12-
SA-0000000000100	熱河PA		043.33.303	140.33.642	道央
SA-0000000000200	豊浦噴火湾PA		042.35.228	140.41.564	道央
SA-0000000000300	有珠山SA		042.27.490	140.54.451	道央
SA-0000000000400	本輪西PA		042.22.548	140.59.313	道央
SA-0000000000500	富浦PA		042.26.271	141.09.036	道央
SA-0000000000600	荻野PA		042.32.257	141.17.171	道央
SA-0000000000700	樽前SA		042.36.296	141.28.038	道央
SA-0000000000800	樽前SA		042.36.437	141.28.169	道央
SA-0000000000900	美沢PA		042.45.162	141.38.429	道央
SA-0000000001000	輪厚PA		042.56.571	141.30.550	道央
SA-0000000001100	野幌PA		043.04.410	141.32.106	道央
SA-0000000001200	野幌PA		043.04.371	141.32.178	道央
SA-0000000001300	岩見沢SA		043.11.331	141.48.228	道央
SA-0000000001400	茶志内PA		043.22.331	141.53.357	道央
SA-0000000001500	茶志内PA		043.22.493	141.53.471	道央
SA-0000000001600	砂川SA		043.31.364	141.55.577	道央
SA-0000000001700	砂川SA		043.31.130	141.55.586	道央

追加

更新

削除

地図

取消

印刷

保存

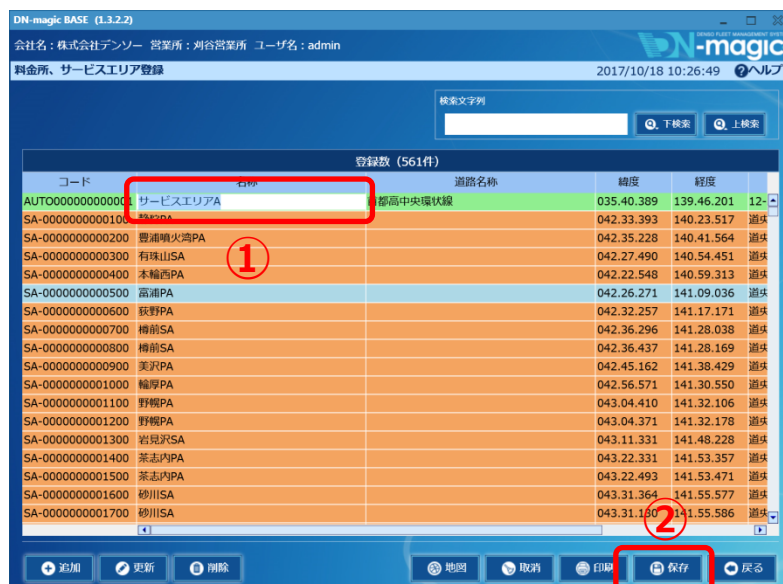
戻る

2.10.2 サービスエリア登録 更新(変更)

登録済みのサービスエリア情報を更新する場合、次のいずれかの方法で更新を行います。

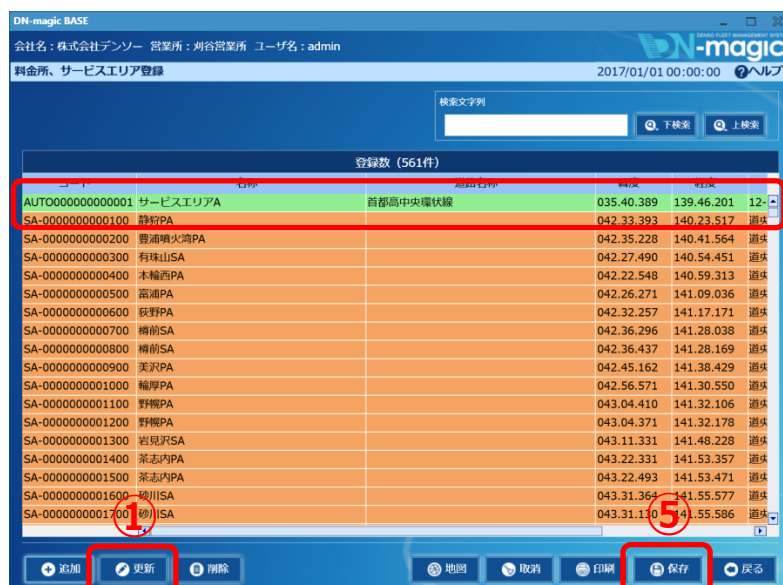
【操作手順 I】

- ① サービスエリア一覧から、更新する項目をダブルクリックして直接、更新します。
- ② 『保存』を選択します。

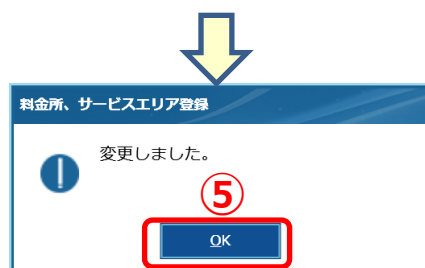


【操作手順Ⅱ】

- ① サービスエリア一覧から、更新するサービスエリアを選択し(選択したデータに色が付きます)、
『更新』を選択します。



- ② 修正後、『更新』を選択します。
- ③ 『変更しました。』という画面が表示されるので、『OK』を選択します。
- ④ 『戻る』を選択して、サービスエリア一覧へ戻ります。
- ⑤ 『保存』を選択します。

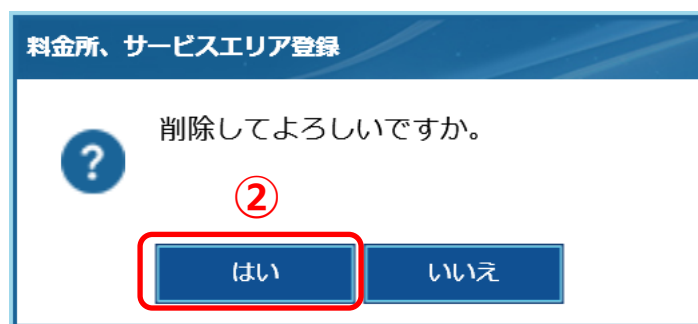
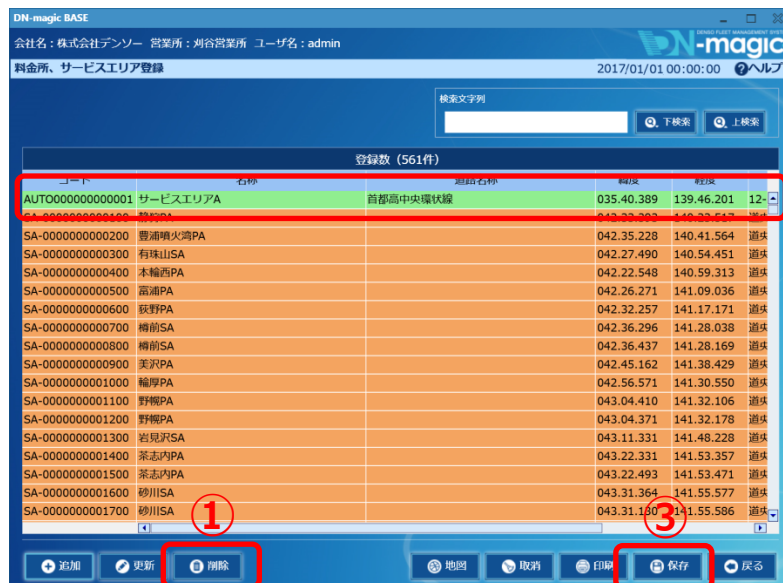


2.10.3 サービスエリア登録 削除

登録済みのサービスエリア情報を削除します。

【操作手順】

- ① サービスエリア一覧から、該当のデータを削除し(選択したデータに色が付きます)、
『削除』を選択します。
- ② 『削除してよろしいですか。』と表示され、『はい』を選択するとサービスエリア一覧へ戻るので、
対象サービスエリア情報が削除されていることを確認します。
- ③ 『保存』を選択します。

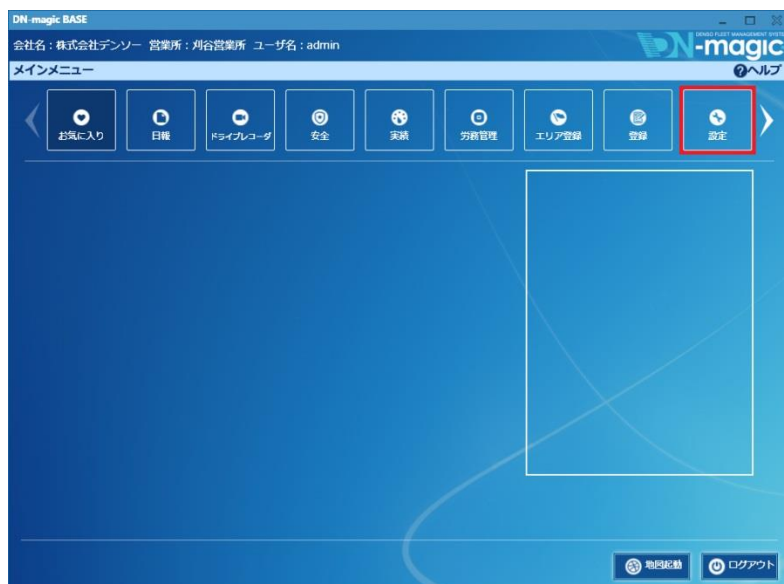


3 設定

日々の運行データを DN-magic で管理・運用していくため、DN-magic の各種システム設定を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『設定』を選択します。



【保存処理】

以降の設定で変更を行った場合、システムへ反映させるため必ず『**保存**』を選択して下さい。

【操作手順】

- ① 画面右下にある『**保存**』を選択します。
- ② 処理が完了すると『**システム設定を保存しました**』とメッセージが表示されるので『**OK**』を選択します。
- ③ 画面右下の『**戻る**』を選択して、メインメニューへ戻ります。

DN-magic BASE
会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin
システム環境設定

環境 接続 保持期間

運行支援システムの環境設定です。
設定を間違えると正しく動作しなくなることがあります。

設定
親機として設定されています。

名称
会社名と営業所名を入力します。
会社名 株式会社デンソー
営業所名 刈谷営業所

SDカードドライブ 無線LAN環境設定
PCV 変更

荷待ち機能
荷待ちを有効にすると荷待ち時間が日報表示できるようになりますが、
車載機の操作画面が変わります。
☐ 有効にする

自動出庫・帰庫・交代機能
自動出庫機能を有効にすると、免許証のスクランのみで自動出庫、帰庫、
交代操作を行うことができます。
☐ 有効にする

取消 保存 戻る



システム環境設定

システム設定を保存しました。

OK

3.1 帳票設定

『帳票設定』では、運転日報や安全日報、実績表に関する設定を行います。

【操作】

『設定』から『帳票設定』を選択します。



3.1.1 日報レイアウトカスタマイズ

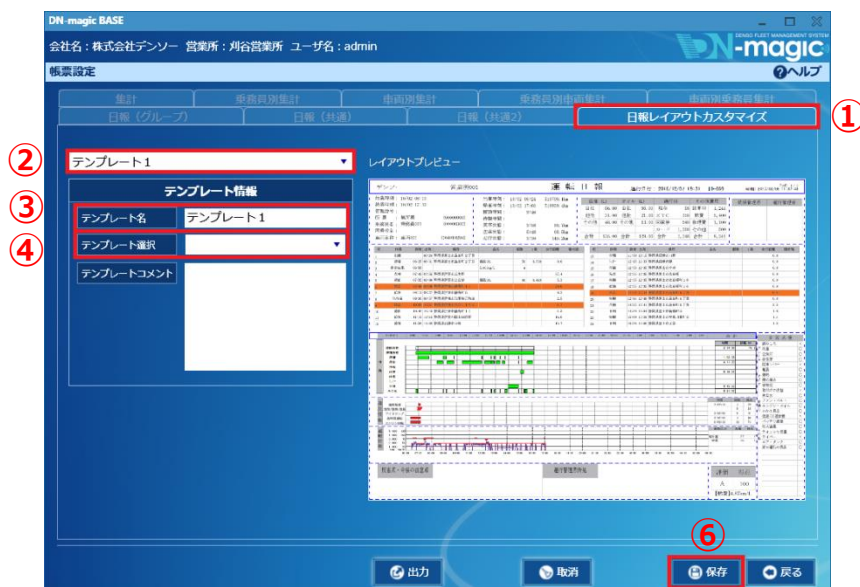
運転日報のレイアウトを自由に設定し、10 パターンまで登録することができます。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『日報レイアウトカスタマイズ』のタブを選択します。
- ② 登録したい『テンプレート』を選択します。
- ③ 任意の『テンプレート名』を入力します。
- ④ 『テンプレート選択』にある『▼』を選択し、表示されるリストから、使用したいテンプレートを
選択します。標準で用意しているテンプレートは以下の通りです。

テンプレート選択	テンプレート内容
空白	運転日報のレイアウトを全て設定します。
タイプAから	標準的な運行タイプに対応した日報。表示できる作業数が多く、積卸の回数が多い運行にも適した形式。
タイプBから	荷主やオーダ番号の欄があり、請求系データを日報印字したい場合に 適した形式。
タイプDから	作業や各種運転情報等を一括して印字し、運行状況をまとめて確認できる 形式。
テンプレート2から	タイプAに有料道路利用明細を表示した形式。
テンプレート3から	タイプAに荷室の温度情報を表示した形式。
テンプレート4から	タイプAにエンジン回転数の棒グラフを表示した形式。
テンプレート5から	タイプAに速度の棒グラフとコメント欄を表示した形式。
テンプレート6から	タイプAに速度の棒グラフと有料道路利用明細を表示した形式。
テンプレート7から	タイプAに速度の棒グラフと荷室の温度情報を表示した形式。
テンプレート8から	タイプAに速度の棒グラフとエンジン回転数の棒グラフを表示した形式。
テンプレート9から	運転日報のレイアウトを全て設定します。
テンプレート10から	運転日報のレイアウトを全て設定します。

- ⑤ 更にテンプレートを登録する場合、手順②からの操作を繰り返します。
- ⑥ 『保存』を選択します。



3.1.2 日報(グループ)

車両グループ別に出力する日報のフォーマットの設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『日報(グループ)』のタブを選択します。
- ② 日報の設定を行う車両グループを『車両のグループ』で『▼』を選択し、使用するテンプレートを以下から選択します。

テンプレート選択	テンプレート内容
カスタマイズタイプ	『日報レイアウトカスタマイズ』で作成したテンプレートで日報を出力
Aタイプ	標準的な運行パターンに対応した日報を出力
観光バス	観光バス、貸切バスに適した日報を出力
安全日報のみ印刷	運転日報は印刷せず、安全日報のみ出力
乗換日報	出庫日が同日で、かつ複数の車両へ乗換を行う場合、日報を1枚にまとめた形で出力

注意) テンプレートは車両グループ毎への設定であり、車両個別への設定はできません。

- ③ 『カスタマイズタイプ』の場合、『テンプレート情報』から使用するテンプレートを選択します。
- ④ 安全日報を印刷する場合、『安全日報の印刷』にある『安全日報を印刷する』へチェックを入れます。また、評価点数によって印刷有無を分ける場合、点数の設定を行います。
- ⑤ 日報に温度グラフを表示する場合、『温度グラフの設定』でグラフの基準点とする温度と、温度幅の設定を行います。
- ⑥ 『カスタマイズタイプ/Aタイプ』を選択した場合、『距離の設定』から作業明細欄へ記載する距離の内容を選択します。

区間距離	各作業場所間の移動距離を表示
積算距離	運行開始からの積算距離を表示

- ⑦ 『エンジン回転グラフの設定』でグラフ上限値の設定を行います。
- ⑧ 法定3要素を記した帳票を印刷する場合、『デジタコの印刷』にある『日報自動印刷時、デジタコも印刷する。』にチェックを入れます。
- ⑨ 日報の文字サイズを大きくする場合、『日報文字サイズ設定』にチェックを入れます。
- ⑩ 『保存』を選択します。

3.1.3 日報(共通)

運転日報の印刷やレイアウトに関する設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『日報(共通)』のタブを選択します。
- ② 印刷方法を『印刷の設定』で設定を行います。
- ③ 印鑑欄の内容を『印鑑編集』で設定を行います。
- ④ 給油場所や給油会社の登録数を『給油種別の設定』で設定を行います。
- ⑤ 『保存』を選択します。



3.1.4 日報(共通 2)

運転日報の表示内容に関する設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『日報(共通 2)』のタブを選択します。
- ② 日報の作業欄の内容を『作業バーの設定』で設定を行います。
- ③ 日報の分割方法を『分割単位の設定』で設定を行います。
- ④ ドライブレコーダー異常やドアスイッチ情報の日報表示への表示有無を『スイッチ状態表示の設定』で設定を行います。
- ⑤ チェックを入れると、日報へ運行中の車間検知と白線検知の状態を表示することができます。
- ⑥ 『保存』を選択します。



3.1.5 集計

日報集計に関する設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『集計』のタブを選択します。
- ② 就業規定に合わせて月度開始日を『月度開始日設定』で設定を行います。
- ③ 燃費グラフの目盛最大値を『燃費フラグの幅設定』で設定を行います。
- ④ 評価点数の平均算定方法について『集計平均設定』で設定を行います。
- ⑤ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

帳票設定

① 集計

② 月度開始日設定

月度の開始日を設定します。

月度開始日: 1 日

● 月度を開始日の月の翌月とする。
例) 21日の場合、9月21日～10月20日を10月度とする。

● 月度を開始日の月とする。
例) 1日の場合、9月1日～9月30日を9月度とする。

③ 燃費フラグの幅設定

最大燃費の表示値を設定します。

8 km/L

④ 集計平均設定

集計の得点の平均単位を設定します。

● 運行単位

● 時間単位: 8 時間 0 分

● 距離単位: 100 km

⑤ 保存

出力 取消 設定確認 保存 戻る

3.1.6 乗務員別集計

乗務員別運行実績表に記載する内容の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『乗務員別集計』のタブを選択します。
- ② 初期状態では設定可能な集計項目数(12 項目)分が設定されているため、集計から除外する項目を『集計の印刷項目』から選択し、『解除』を選択します。
項目の並び順を変更したい場合、移動したい項目を選択し、『▲/▼』で移動します。
- ③ 集計項目に追加したい項目を『集計の項目』から選択し、『設定』を選択します。
- ④ 初期状態に戻したい場合、『初期値』を選択します。
- ⑤ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin
帳票設定 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

集計 (グループ) 集計 (共通2) 日毎レイアウトカスタマイズ

乗務員別集計

集計の項目

稼働時間	休憩時間	空車距離(一般道)	空車時間(高速道)
運転時間	フルタイム	実車時間(一般道)	実車距離(専用道)
フルタイム	その他時間	空車距離(一般道)	空車距離(専用道)
稼働回数	稼働回数	空車距離(一般道2)	空車時間(専用道)
空車時間	稼働回数	空車距離(一般道2)	空車時間(専用道)
作業時間	稼働回数	空車距離(一般道2)	乗降1時間
稼働時間	稼働回数	空車距離(一般道2)	乗降2時間
待機時間	稼働回数	空車距離(高速道)	乗降1回数
待機時間	稼働回数	空車距離(高速道)	乗降2回数
待機時間	稼働回数	空車距離(一般道)	乗降人員

集計の印刷項目

1 稼働時間	2 休憩時間
3 運転時間	4 フルタイム
5 空車時間	6 稼働回数
7 空車距離(一般道)	8 空車距離(専用道)
9 空車距離(一般道2)	10 空車時間(専用道)
11 乗降1時間	12 乗降2時間

この帳票には設定領域と可変項目があり、画面左上の「集計の項目」から可変項目を12項目まで選択を行うことができます。
選択された項目は帳票の可変項目に印刷されます。

乗務員別運行実績表
運行日: 2009年5月21日 ~ 2009年11月20日
会社名: 運輸有価会社
営業所: 川崎営業所
上: 統計 下: 平均

16	乗務員コード	乗務員氏名	運行回数	稼働時間	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	空車時間	空車距離	平均
1	00000001	田中 太郎	10	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
2	00000002	山田 花子	10	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
3	00000003	佐藤 一郎	10	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0

固定領域 可変項目

出力 初期値 取消 保存 戻る

車両別運行実績表に記載する内容の設定を行います。

【操作手順】

- 項目の並び順を変更したい場合、移動したい項目を選択し、『▲/▼』で移動します。



3.1.8 乗務員別車両集計

乗務員別車両運行実績表に記載する内容の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『帳票設定』にある『乗務員別車両集計』のタブを選択します。
- ② 初期状態では設定可能な集計項目数(6項目)分が設定されているため、集計から除外する項目を『集計の印刷項目』から選択し、『解除』を選択します。
項目の並び順を変更したい場合、移動したい項目を選択し、『▲/▼』で移動します。
- ③ 集計項目に追加したい項目を『集計の項目』から選択し、『設定』を選択します。
- ④ 初期状態に戻したい場合、『初期値』を選択します。
- ⑤ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザー名: admin
帳票設定 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

日種 (グループ) 日種 (共通) 日種 (共通) 日種 (共通) スタタマズ

集計 乗務員別集計 車両別集計 乗務員別車両集計

集計の項目

乗務回数	乗車2回数	空車時間(一般道)	空車時間(高速道)
乗車人数	乗車人数	空車時間(一般道2)	空車時間(高速道)
乗車回数	空車時間	空車時間(一般道2)	空車時間(専用道)
乗車回数	空車時間	空車時間(一般道2)	空車時間(専用道)
乗車回数	空車時間(一般道)	空車時間(一般道2)	空車時間(専用道)
乗車回数	空車時間(一般道)	空車時間(高速道)	空車時間(専用道)

集計の印刷項目

1 乗務回数	4 乗車回数
2 乗車人数	5 乗車回数
3 乗車回数	6 乗車回数

解除

この帳票には固定領域と可変項目があり、画面左上の「集計の項目」から可変項目を6項目まで選択を行うことができます。
選択された項目は帳票の可変項目に印刷されます。

所属名称: 富士通
乗務員名: 杉浦 石男 (00000050)
運行日: 2009年5月21日 ~ 2009年11月20日

会社名: 運輸株式会社
営業所: 刈谷営業所

乗務員別車両運行実績表

項	車両番号	車両名称	所属名称	車種	移動実績										積算/通算管理									
					移動回数	乗車人数	乗車回数	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間	空車時間					
1	00001112	001	富士通	バス	2	1928	644.6	365.0	478.5	4357	40.5	0.00	5.62	1	0	0.000	1	0	0.000					
2	00001113	001	富士通	バス	6	11601	38729	19556	10033	50.45	09.11	00229	6.05	4	0	0.000	4	0	0.000					
3	00004014	001	富士通	バス	6	40106	19629	19429	20.0	9880	27.9	40883	4.04	5	0	0.000	7	0	0.000					
4	00004177	001	富士通	バス	14	14430	60911	54007	698.4	89.70	43.0	120214	5.18	16	0	0.000	22	0	0.000					

固定領域 可変項目

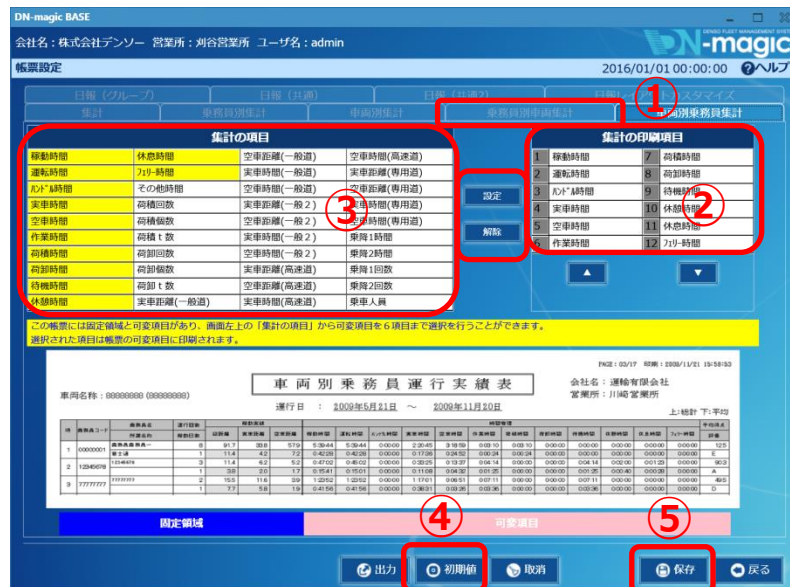
出力 初期値 取消 保存 戻る

乗務員別車両運行実績

【操作手順】

①『帳票』

- 項目の並び順を変更したい場合、移動したい項目を選択し、『▲/▼』で移動します。



3.2 システム環境設定

『システム環境設定』では、日報に表示させる会社名、営業所名の登録や帳票保持期間等、DN-magic で管理・運用していく上での各種環境設定を行ないます。

【操作】

『設定』から『システム環境設定』を選択します。



3.2.1 環境

運用する会社名・営業所名の設定と SD 読込に使用する SD ドライブの設定を行います。

【操作】

『システム環境設定』にある『環境』のタブを選択します。

I. 名称：会社名と営業所名の設定を行います。

設定した会社名と営業所名が、**運転/安全日報**など各種帳票に表示されます。

【設定方法】

『名称』にある『会社名』と『営業所名』の入力欄を選択して入力します。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザー名：admin

システム環境設定

環境 運転 保持期間

進行支援システムの環境設定です。
設定を間違えると正しく動作しなくなることがあります。

設定

新機として設定されています。

名称

会社名と営業所名を入力します。

会社名 株式会社デンソー

営業所名 刈谷営業所

SDカードドライブ 無録LAN環境設定

SD 変更

無録LAN 変更

荷待ち機能

荷待ちを有効にすると荷待ち時間が日報表示できるようになりますが、
車載機の操作画面が変わります。

☒ 有効にする

自動出庫・帰庫・交代機能

自動出庫機能を有効にすると、免許証のスキヤンのみで自動出庫、帰庫、
交代操作を行うことができます。

☒ 有効にする

取消 保存 戻る

II. SD カードドライブ：SD カード読込時に使用する SD カードドライブの設定を行います。

【設定方法】

- ① 運行カードを SD-R/W へ挿入します。
- ② 『SD カードドライブ』にある『変更』を選択すると『ドライブ選択』画面が開きます。
- ③ 『SD カードドライブ』の『▼』を選択すると PC に接続されている SD-R/W が表示されるので接続した SD-R/W を選択します。
- ④ 『変更』を選択します。

【注意事項】

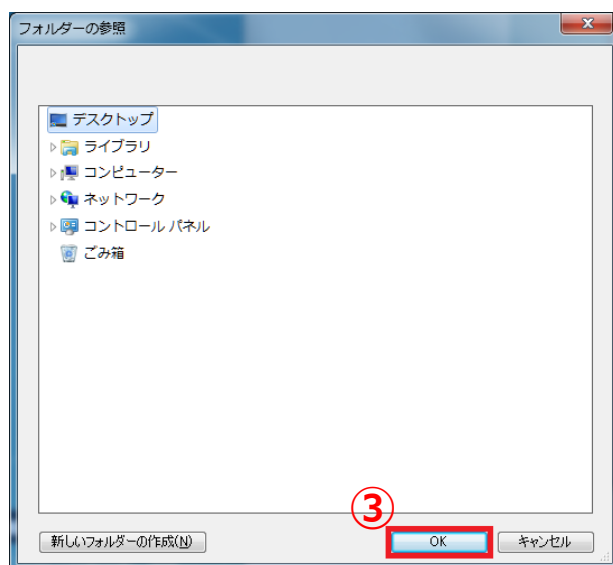
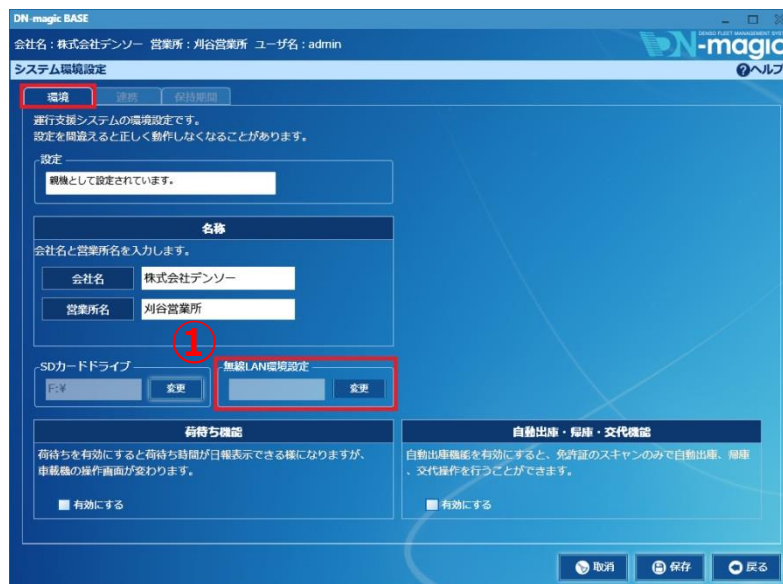
PC に複数の SD-R/W が接続されていると SD 読込時に誤った動作を行う可能性がありますので、他の SD-R/W を接続しないでください。



III. 無線 LAN 環境設定：無線 LAN 読込時にファイルを読み込みに行くフォルダの設定を行います。

【設定方法】

- ① 『無線 LAN 環境設定』にある『変更』を選択すると『フォルダ選択』画面が開きます。
- ② 『変更』を選択すると『フォルダの参照』画面が開くので、車載機から無線 LAN 経由で運行データが送信されてくるフォルダを選択します。
- ③ 『OK』を選択します。



IV. 荷待ち機能：荷待ち時間管理を行う場合『有効にする』にチェックを入れます。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

システム環境設定

環境 連携 保持期間

運行支援システムの環境設定です。
設定を間違えると正しく動作しなくなることがあります。

設定

親機として設定されています。

名称

会社名と営業所名を入力します。

会社名 株式会社デンソー

営業所名 刈谷営業所

SDカードドライブ 変更

無線LAN環境設定 変更

荷待ち機能

荷待ちを有効にすると荷待ち時間が日報表示できる様になりますが、
車載機の操作画面が変わります。

☒ 有効にする

自動出庫・帰庫・交代機能

自動出庫機能を有効にすると、免許証のスクランのみで自動出庫、帰庫、
交代操作を行うことができます。

☐ 有効にする

取消 保存 戻る

V. 自動出庫帰庫：免許証認証機能で、認証成功後に自動で出庫や
帰庫、乗務員交代を行うことができます。
機能を使用する場合、『有効にする』にチェックを入れます。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

システム環境設定

環境 連携 保持期間

運行支援システムの環境設定です。
設定を間違えると正しく動作しなくなることがあります。

設定

親機として設定されています。

名称

会社名と営業所名を入力します。

会社名 株式会社デンソー

営業所名 刈谷営業所

SDカードドライブ 変更

無線LAN環境設定 変更

荷待ち機能

荷待ちを有効にすると荷待ち時間が日報表示できる様になりますが、
車載機の操作画面が変わります。

☐ 有効にする

自動出庫・帰庫・交代機能

自動出庫機能を有効にすると、免許証のスクランのみで自動出庫、帰庫、
交代操作を行うことができます。

☒ 有効にする

取消 保存 戻る

3.2.2 連携

地図ソフト・スーパーマップルとの連携設定を行います。

【操作手順】

- ① 『システム環境設定』にある『連携』のタブを選択します。
- ② スーパーマップルと連携する場合、『地図を利用する』へチェックを入れてください。
- ③ 『保存』を選択します。



3.2.3 保持期間

PC で保存する運行データの保持期間の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『システム環境設定』にある『保持期間』のタブを選択します。
- ② 以下各種データの**保存期間を指定**し、『実績データ削除の間隔』で削除するタイミングを指定します。
- ③ 『保存』を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	チェックをすると次回のメニュー起動時に調査します。	DN-magic起動時に、保持期間を超過したデータチェック動作の設定を行います。 チェックを入れると起動時にデータチェックを行います。
II	実績データ削除の間隔	データ削除を行うタイミングの設定を行います。 データ削除は、前回チェック時から本項目で設定した期間が経過していた場合、削除が実行されます。
III	走行情報詳細	運転日報に印刷されるグラフ部分や走行軌跡を表示するためのデータ保持期間の設定を行います。
IV	集計	集計帳票に使用するためのデータ保持期間の設定を行います。
V	運行指示書	運行指示書で使用するデータの保持期間の設定を行います。



3.3 安全管理情報設定

『安全日報』には、『安全運転』と『経済運転』という観点からそれぞれ評価点数を算出することができ、その評価点基準値と違反時の減点数設定を『安全管理情報設定』で設定を行います。

【操作】

『設定』から『システム環境設定』を選択します。



3.3.1 安全

安全運転評価の基準値と減点数の設定を行います。

【操作】

- ① 『安全管理情報設定』にある『安全』のタブを選択します。
- ② 以下、グループ毎に各項目の設定値入力、またはリストから選択します。

項	設定項目	設定内容
I	最大	レーダグラフ表示における最大値の設定を行います。 設定値は、以下の計算結果以内で設定を行います。 設定値 = (基準(減点ライン) + 車載機設定速度) × 2
II	基準(減点ライン)	減点を開始する基準値の設定を行います。
III	減点幅	基準(減点ライン)からいくら超過したら1回の減点と判断するかの設定を行います。
IV	減点数	1回の減点記録で何点減点するかの設定を行います。
V	車載機制限速度	車両情報設定の制限速度で設定した値が表示されます。

- ③ 『長時間運転』と『急旋回』は、『有効』のチェック有無によって安全運転評価対象とするか設定を行うことができます。
- ④ 『保存』を選択します。

例) 最高速度(一般道)の設定が以下の通り、かつ一般道で 76km/h の走行を行った場合

- i. 基準(減点ライン) : 20km/h
 - ii. 減点幅 : 2km/h
 - iii. 減点 : 5 点
 - iv. 車載制限速度 : 50km/h
- i と iv から減点開始基準の 70km/h からの超過分 6km/h が減点対象となります。
- ii から超過分 6km/h ÷ 減点幅 2km/h = 3 回分の違反があったと計算されます。
- iii から違反回数 3 回 × 5 点 = 15 点の減点が行われます。

3.3.2 経済

経済運転評価の基準値と減点数の設定を行います。

【操作】

- ① 『安全管理情報設定』にある『経済』のタブを選択します。
- ② 以下、グループ毎に各項目の設定値入力、またはリストから選択します。

項	設定項目	設定内容
I	最大	レーダグラフ表示における最大値の設定を行います。 設定値は、以下の計算結果以内で設定を行います。 設定値 = (基準(減点ライン) + 車載機設定速度) × 2
II	基準(減点ライン)	減点を開始する基準値の設定を行います。
III	減点幅	基準(減点ライン)からいくら超過したら1回の減点と判断するかの設定を行います。
IV	減点数	1回の減点記録で何点減点するかの設定を行います。
V	車載機制限速度	車両情報設定の制限速度で設定した値が表示されます。

- ③ 『エンジン回転オーバー』と『アイドリング』は、『有効』のチェック有無によって経済運転評価対象と
するか設定を行うことができます。
- ④ 『保存』を選択します。

例) エンジン回転オーバーの設定が以下の通り、かつエンジン回転オーバーを8回行った場合

- i. 基準(減点ライン) : 5 回
 - ii. 減点幅 : 3 回
 - iii. 減点 : 5 点
- i から減点開始基準の 5 回を超過しているの超過分 3 回が減点対象となります。
- ii から超過分 3 回 ÷ 減点幅 3 回 = 1 回分の違反があったと計算されます。
- iii から違反回数 i 回 × 5 点 = 5 点の減点が行われます。

3.3.3 評価設定

安全運転評価点数と経済運転評価点数の合計点で総合評価をつけることができ、その各ランクの評価点数の設定を行います。

【操作】

- ① 『安全管理情報設定』にある『評価設定』のタブを選択します。
- ② ランク A～E までの評価点数とコメントを設定します。
- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin
安全管理情報設定 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

安全	経済	評価設定	評価説明
ランク	得点 (以上)		
A	90		あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。 今後も、管理者の指導をよく守り、経済運転に勤めて下さい。
B	80		あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。 今後は、管理者の指導をよく守り、経済運転に勤めて下さい。
C	50		あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。 もう一度、自分の運転を見直して、経済運転に勤めて下さい。
D	40		あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。 もう一度、自分の運転を見直して、経済運転に勤めて下さい。
E	0		あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。 もう一度、自分の運転を見直して、経済運転に勤めて下さい。

出力 取消 保存 戻る

3.4 車両情報設定

『車両情報設定』では、車載機へ設定する様々な項目の登録を行います。

車両は、最大 6 グループに分類登録することができ、それぞれのグループへ任意の制限速度やエンジン回転数制限などの設定を行います。

【操作】

『設定』から『車両情報設定』を選択します。



3.4.1 グループ共通設定

全てのグループで共通となる機能の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『グループ共通設定』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』を選択し、表示されるリストから設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	温度異常判定条件	30分以上で一括、または10分以上の分割合計で休憩を取得せずに走行を続けた場合、長時間運転と判定する時間と、事前警告を行う時間の設定を行います。『設定無し』にチェックを入れると長時間運転判定は行いません。
II	自動走行判定	『休憩』や『待機』等、各種作業中に『終了』ボタンを押下せずに走行を開始した場合、自動的に走行時の画面へ遷移させることができます。その自動判定を行うまでの車両の移動距離と走行時間の設定を行います。『荷積』と『荷卸』のみ『走行距離判定(荷)』で設定を行います。
III	作業の取消判定時間	誤った作業を入力してしまった場合、設定時間内に『終了』ボタンを押下することで、作業を取り消すことができます。その取消操作が有効な時間の設定を行います。
IV	地点検索範囲設定	車両が登録地点内にいるかを判定する範囲の設定を行います。
V	サービスエリア検索範囲指定	車両がサービスエリア内にあるかを判定する範囲の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

車両情報設定

グループ1 ● グループ2 ● **グループ3** ● グループ4 ● グループ5 ● グループ6

エンジン 燃料消費率 車両 車速 交差点 ドライブレコーダ設定 温度

グループ共通 ①

長時間運転判定時間

②-I

設定無し ☒ 長時間運転警告時間 0 時間 0 分 判定時間 同時 分後 休憩判定時間 30 分 分割休憩最小時間 10 分

自動走行判定

②-II

走行再開判定 100 m 走行再開判定 10 秒後 走行距離判定(荷) 100 m

作業の取消判定時間

②-III

指定時間に満たない作業を取り消します。 30 秒 備考 取り消した作業は直前の作業として扱います。

地点検索範囲設定

②-IV

地点を検索するための範囲を指定します。 500 m

サービスエリア検索範囲指定

②-V

サービスエリア検索するための範囲を指定します。 300 m

③

CSV出力 取消 保存 戻る

3.4.2 グループ共通設定 2

全てのグループで共通の設定となる部分の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『グループ共通 2』のタブを選択します。
- ② 以下項目の『▼』を選択し、表示されるリストから設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	温度異常判定条件	温度異常判定を実車時のみ判定を行うか、空車時も判定を行うかの設定を行います。
II	エンジン回転ノイズフィルタ	エンジン回転のノイズフィルタの強弱の設定を行います。
III	不明作業設定	車両が停止し、一定時間経過後も作業ボタンを押下しない場合、その時間を『不明作業』と見なす時間の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

車両情報設定

グループ1 ● グループ2 ● **グループ3 ●** グループ4 ● グループ5 ● グループ6 ●

エンジン 急停止 車間 温度 交差点 ドライブレコーダ設定 温度

グループ共通 **グループ共通2** 設定 時間 行程 急加速急減速

温度異常判定条件

温度警告異常を下記条件にて判定する

常時温度異常判定 ▼ **2-I**

エンジン回転ノイズフィルタ

エンジン回転移動平均数を設定する
(無効：1、弱：3、中：6、強：9)

弱 ▼ **2-II**

不明作業設定

☐ 設定無し

不明作業とみなす時間を選択する。

10 分 **2-III**

電源OFF時の時間はカウントされません。

黄色枠内の設定値はPREMIUM専用の設定値です

CSV出力 取消 **保存** 戻る

3.4.3 制限速度

道路区別に、制限速度の設定を行います。

また、車両グループ毎に異なる制限速度を設定することができます。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『制限速度』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	制限速度設定	車両の走行時における制限速度の設定を行います。
II	制限速度超過判定時間	制限速度超過で走行を開始してから速度違反と判定するまでの時間の設定を行います。 『即時』は、制限速度超過を検知すると即座に違反と判定します。
III	制限速度事前警告設定	制限速度超過前に事前警告を行うことができ、その速度の設定を行います。 『無し』に設定した場合、事前警告は行いません。
IV	事前警告時間	制限速度事前警告設定で設定した速度で走行を開始してから事前警告を行うまでの時間の設定を行います。 『即時』は、制限速度事前警告で設定した速度に達すると即座に警告を行います。
V	制限速度警告音設定	事前警告と制限速度超過時に車載機が発する音の設定を行います。
VI	サービスエリア検索範囲指定	車両がサービスエリア内にあるかを判定する範囲の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

車両情報設定

グループ1 ● グループ2 ● グループ3 ● グループ4 ● グループ5 ● グループ6

エンジン 乗降回 車両 車種 設定値 ドライブレコーダ設定 温度

グループ共通 グループ共通2 制限速度 1 音種 急加速急減速

制限速度設定

一般道	50	km/h
一般2	40	km/h
高速道	90	km/h
専用道	80	km/h

制限速度超過判定時間

一般道警告時間	即時	秒
一般2警告時間	即時	秒
高速道警告時間	即時	秒
専用道警告時間	即時	秒
一般道判定時間	20	秒
一般2判定時間	20	秒
高速道判定時間	20	秒
専用道判定時間	20	秒

制限速度事前警告設定

一般道	45	km/h
一般	35	km/h
高速道	85	km/h
専用道	75	km/h

事前警告時間

一般道	即時	秒
一般	即時	秒
高速道	即時	秒
専用道	即時	秒

制限速度警告音設定

車前警告音設定 ● チャイム ● 音声 ● なし

警告音設定 ● チャイム ● 音声 ● なし

黄色枠内の設定値はPREMIUM専用の設定値です

CSV出力 取消 3 保存 戻る

3.4.4 時間

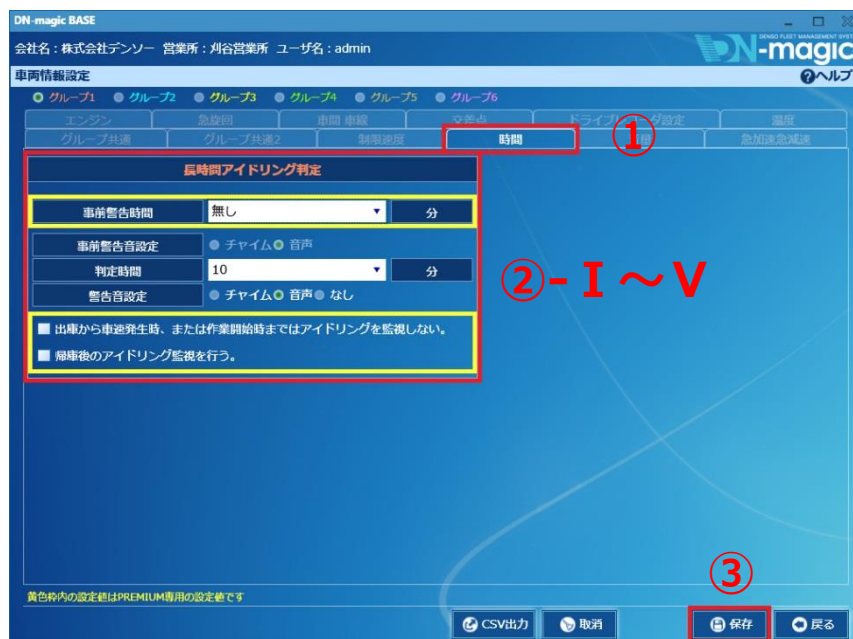
車両グループ別に、長時間アイドリングと判定する時間の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『時間』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	事前警告時間	長時間アイドリング違反と判定する前に事前警告を行うことができ、その時間の設定を行います。 『無し』に設定した場合、事前警告を行いません。
II	事前警告音設定	長時間アイドリング違反の事前警告時に車載機が発する音の設定を行います。
III	判定時間	長時間アイドリング違反と判定する時間の設定を行います。
IV	警告音設定	長時間アイドリング違反を検知した場合に車載機が発する警告音の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。



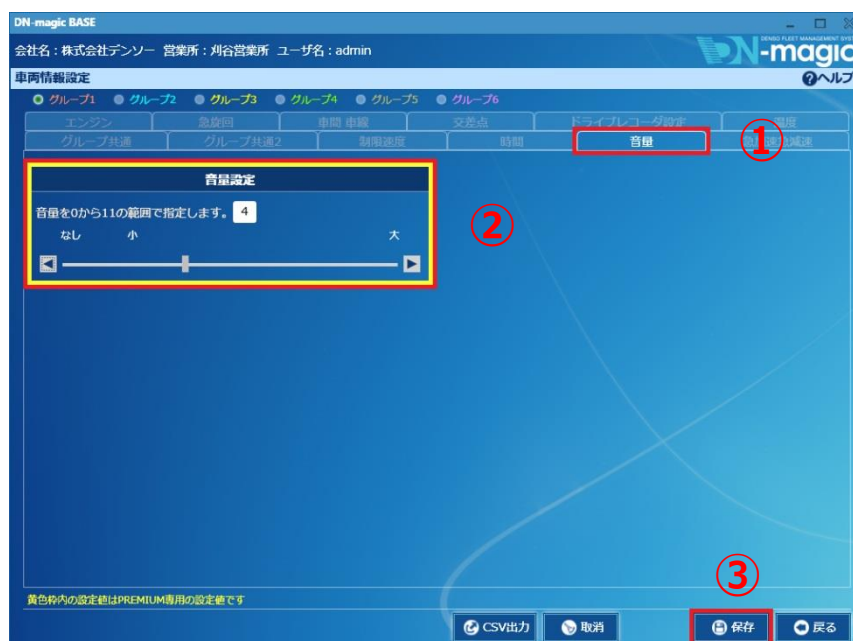
3.4.5 音量

車両グループ別に、車載機が発する音声やチャイムの音量設定を行います。

工場出荷時は音量 9 で設定されています。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『音量』のタブを選択します。
- ② 以下、設定項目にある『◀▶』、またはスクロールバーを選択して音量を設定します。
- ③ 『保存』を選択します。



3.4.6 急加速急減速

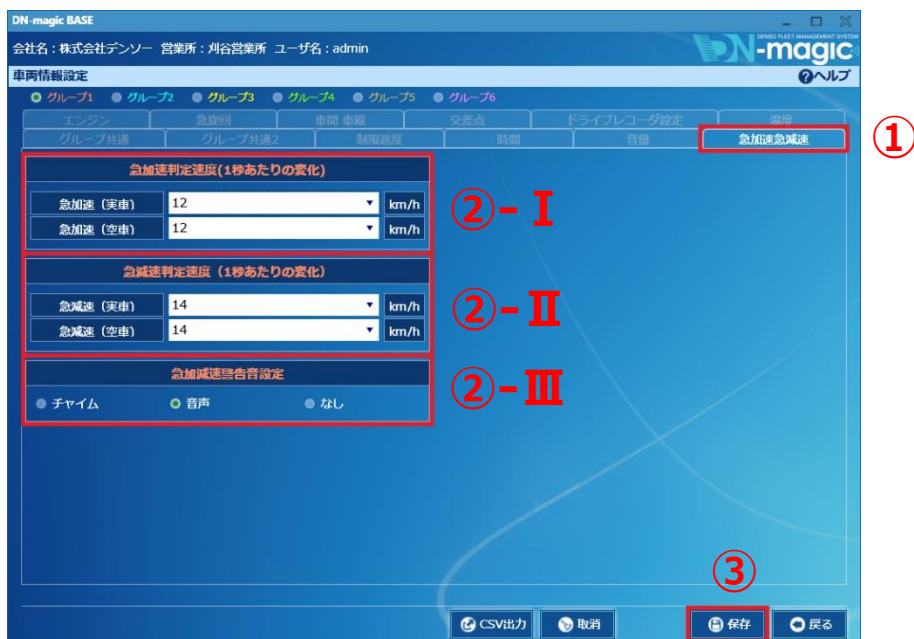
車両グループ別に、急加速、急減速と判定する値の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『急加速急減速』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	急加速判定速度	急加速と判定する1秒間あたりの車速増加量を、実車時と空車時それぞれに設定を行います。 『無し』に設定した場合、急加速判定を行いません。
II	急減速判定速度	急減速と判定する1秒間あたりの車速減少量を、実車時と空車時それぞれに設定を行います。 『無し』に設定した場合、急減速判定を行いません。
III	急加減速警告音設定	急加減速を検知した場合に車載機が発する警告音の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。



3.4.7 エンジン

車両グループ別に、エンジン回転数オーバーと判定する値の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『エンジン』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

実車と空車時にエンジン回転数の上限を分ける場合、『空車・実車を別管理とする』にチェックを入るとそれぞれの設定項目が表示されます。

また、坂道の場合も別にエンジン回転数の上限を分ける場合、『坂道を別管理とする』にチェックを入ると設定項目が表示されます。

項	設定項目	設定内容
I	エンジン回転数オーバー設定	エンジン回転数オーバーと判定するエンジン回転数の設定を行います。 『無し』に設定した場合、エンジン回転数オーバー判定を行いません。
II	エンジン回転数オーバー判定時間設定	エンジン回転オーバーを検知してから違反と判定するまでの時間設定を行います。
III	エンジン回転数オーバー警告音設定	エンジン回転オーバーを検知した場合に車載機が発する警告音の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

車両情報設定

グループ1 グループ2 **グループ3** グループ4 グループ5 グループ6

エンジン

■ 空車・実車を別管理とする。

エンジン回転数オーバー設定

空車・実車

一般道	2000	rpm
一般2	2000	rpm
高速道	2000	rpm
専用道	2000	rpm

■ 坂道を別管理とする。

エンジン回転数オーバー判定時間設定

一般道	即時	秒
一般2	即時	秒
高速道	即時	秒
専用道	即時	秒

エンジン回転数オーバー警告音設定

● チャイム ● 音声 ● なし

黄色枠内の設定値はPREMIUM専用の設定値です

CSV出力 取消 **保存** 戻る

3.4.8 急旋回

車両グループ別、速度別、および荷載状況(実車/空)毎に急旋回と判定する値の設定を行います。

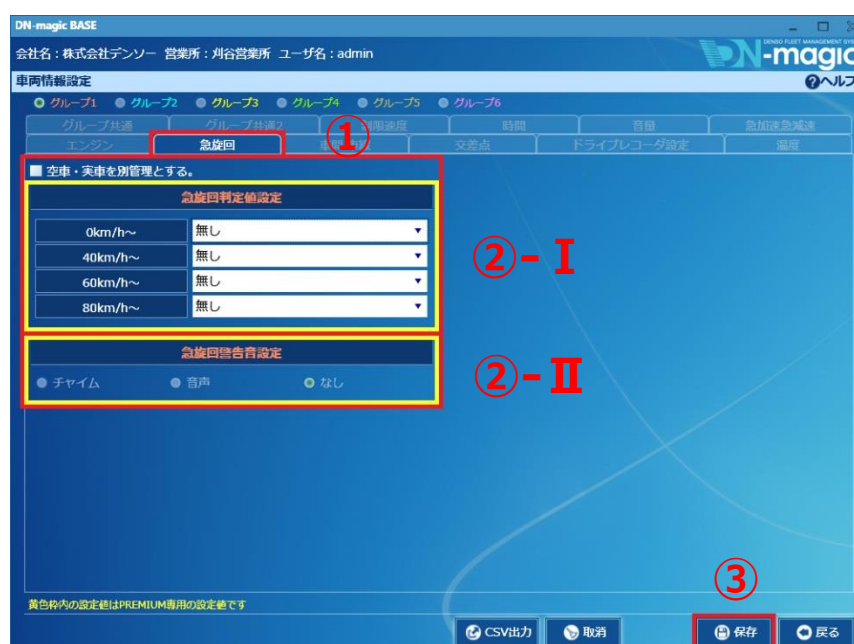
【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『急旋回』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

実車と空車時に急旋回の設定値を分ける場合、『空車・実車を別管理とする』にチェックを入れるとそれぞれの設定項目が表示されます。

項	設定項目	設定内容
I	急旋回判定値設定	車両の走行速度毎に急旋回と判定する値の設定を行います。 設定値は以下をご参照ください。 『無し』に設定した場合、急旋回の判定を行いません。
II	急旋回警告音設定	急旋回を検知した場合に車載機が発する警告音の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。



【道路構造令に基づく速度毎の設定値目安】

速度帯	判定値	
	制限	やむを得ない場合
0km/h～	21	26
40km/h～	19	24
60km/h～	18	22
80km/h～	17	21

3.4.9 車間 車線

車両グループ別に車間距離検知と車線逸脱検知と判定する値の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『車間 車線』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。夜間・トンネル内では使用しない場合、『夜車・トンネル内では車間距離警報を抑止する』ヘチェックを入れます。

※夜間、トンネル内では街灯や照明等の影響で誤検知する場合があります。

項	設定項目	設定内容
I	車間距離警報設定	前方車両との車間距離が接近した場合、事前警告と本警告を行うことができます。 『無し』に設定した場合、車間距離検知を行いません。 また、車間距離接近時の警告音と車間検知の動作速度の設定も行います。
II	車線逸脱警報設定	車線逸脱検知の有効/無効の設定と、車線逸脱時の警告音の設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。



【前方車両到達時間警報の動作距離目安】 ※白線長 一般道：5m(間隔 5m)/高速道：8m(間隔 12m)

車速 (km/h)	本警告(秒)					事前警告(秒)					
	1.1	1.2	1.3	1.4	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9	2.0	
動作距離	40	12.2	13.3	14.4	15.6	16.7	17.8	18.9	20.0	21.1	22.2
	50	15.3	16.7	18.1	19.4	20.8	22.2	23.6	25.0	26.4	27.8
	60	18.3	20.0	21.7	23.3	25.0	26.7	28.3	30.0	31.7	33.3
	80	24.4	26.7	28.9	31.1	33.3	35.6	37.8	40.0	42.2	44.4

3.4.10 交差点

車両グループ別に交差点進入時の急右左折と判定する値の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『交差点』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	交差点運転違反判定 (急右折)	交差点進入時に急右折の有無を判定するための判定値の設定を行います。 『無し』に設定した場合、急右折判定を行いません。 また、急右折時の警告音と動作速度の設定も行います。
II	交差点運転違反判定 (急左折)	交差点進入時に急左折の有無を判定するための判定値の設定を行います。 『無し』に設定した場合、急右折判定を行いません。 また、急左折時の警告音と動作速度の設定も行います。

- ③ 『保存』を選択します。



【交差点急右左折の判定動作目安】

判定車速	判定	
	判定値	基準
10km/h	10	↑ ↓ 厳しい
	27	
	40	
		標準
		緩い

3.4.11 ドライブレコーダー設定

車両グループ別に交差点進入時の急右左折と判定する値の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『ドライブレコーダー設定』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	ドライブレコーダー 急加減速判定	ドライブレコーダー撮影を行う急加減速判定値の設定を行います。 急加減速と判定する1秒あたりの車速変化量を、実車時と空車時それぞれに設定を行います。 『無し』に設定した場合、急加減速判定を検知しても撮影を行いません。
II	Gセンサー設定	ドライブレコーダー撮影を行う急旋回判定値の設定を行います。 『無し』に設定した場合、急旋回判定を検知しても撮影を行いません。 設定の参考値は2.2.8項をご参照ください。
III	常時記録設定	『運行中常時記録する』にチェックを入れると、運行中に違反検知がなくても常にドライブレコーダーの撮影を行います。
IV	ドライブレコーダー撮影音	『有効』に設定すると、ドライブレコーダーの撮影開始時と終了時に音が鳴ります。『無効』に設定すると撮影音は鳴りません。
V	トリガ設定	ドライブレコーダー撮影を行う違反や乗務員操作を設定します。 『有効』に設定すると、設定した違反や乗務員操作があった場合、ドライブレコーダー撮影を行います。 『無効』に設定するお、設定した違反や乗務員操作があってもドライブレコーダー撮影を行いません。

- ③ 『保存』を選択します。

3.4.12 温度

温度センサ連携を行っている場合、車両グループ別に荷室内の温度データ取得や、温度異常検知の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車両情報設定』にある『温度』のタブを選択します。
- ② 以下、各種設定項目にある『▼』、または『●』を選択し、表示されるリストと項目から設定値を選択します。

項	設定項目	設定内容
I	温度の下限値の設定	荷室内温度の下限値の設定を行います。 荷室内温度が設定した下限値より低くなった場合、温度異常として検知します。 『無し』に設定した場合、温度下限値の監視を行いません。
II	温度の上限値の設定	荷室内温度の上限値の設定を行います。 荷室内温度が設定した上限値より高くなった場合、温度異常として検知します。 『無し』に設定した場合、温度上限値の監視を行いません。
III	温度異常警告音設定	温度異常を検知した場合に車載機が発する警告音の設定を行います。
IV	積置き設定	荷室温度を監視するタイミングの設定を行います。

- ③ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

車両情報設定

グループ1 ● グループ2 ● グループ3 ● グループ4 ● グループ5 ● グループ6

グループ共通 グループ共通2 制限速度 時間 音階 1 通知音階設定

エンジン 全検回 車両 車輪 交差点 トライブレコー

温度

温度の下限値の設定

温度の下限値を-40℃から40℃の範囲で指定します。
(無しの場合は、下限判定を行いません)

温度1 無し ▼ ②-I
温度2 無し ▼ °C
温度3 無し ▼ °C
温度4 無し ▼ °C

温度の上限値の設定

温度の上限値を-40℃から40℃の範囲で指定します。
(無しの場合は、上限判定を行いません)

温度1 無し ▼ ②-II
温度2 無し ▼ °C
温度3 無し ▼ °C
温度4 無し ▼ °C

温度の下限値が上限値を超える設定はできません。

温度異常警告音設定

● チャイム ● 音声 ● なし

積置き設定

監視間隔 無し ▼ ②-IV 分

②-III

③

黄色枠内の設定値はPREMIUM専用の設定値です

CSV出力 取消 保存 戻る

3.5 作業設定

『作業設定』では、車載機へ設定する経費項目や各種作業、道路区分等の情報登録を行います。

【操作】

『設定』から『作業設定』を選択します。



3.5.1 経費

車両の燃費や経費の計算を行う場合、車載機での入力、または『日報表示』にある『経費入力』での入力が必要ですが、その入力項目の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『経費』のタブを選択します。
- ② 『給油/オイルの種別設定』で、給油やオイル交換/補給する場所を全角 3 文字(半角 6 文字)以内で設定を行います。
給油場所の設定数は、『帳票設定』の『日報(共通)』のタブにある『給油種別数の設定』で最大 9 項目まで増やすことができます。
- ③ 『料金項目の設定』で、通行料やその他費用が発生する作業等を全角 3 文字(半角 6 文字)以内で設定を行います。
- ④ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

作業設定

① 経費

給油/オイルの種別設定
給油とオイルに関する種別の名称を設定します。

給油	
1	自社
2	他社
3	その他
4	

②

オイル	
1	自社
2	他社
3	その他
4	

料金項目の設定
通行料とその他料金に関する種別の名称を設定します。

通行料	
1	現金
2	E T C
3	回数券
4	カード

③

その他料金	
1	駐車料
2	旅費
3	修理費
4	その他

④

CSV出力 取消 保存 戻る

3.5.2 作業変更

日報や車載機のメインメニュー画面に表示する作業名称を変更することができます。
初期値は一般的な作業名称で設定していますが、同じ作業内容でもお客様固有の名称へ変更を行い、日報や車載機の表示を変更することができます。

【注意事項】

本機能は名称を変更するものであり、機能内容を変更するものではありません。
誤った変更を行うと、実績計算や労務管理等において誤った実績値計算や、
車載機が正しく動作しない場合があります。

【変更例】

『待機』を『荷卸』へ変更	機能の内容が異なる名称変更のため、誤った変更です。 車載機では、荷卸時の『卸選択』、『積載』が表示されず、 数値の入力もできません。
『休憩』を『休み』へ変更	名称の変更のため、正しい変更です。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『作業変更』のタブを選択します。
- ② 『作業の名称』で名称変更したい項目の入力欄に既に入力されている内容を削除し、
全角 3 文字(半角 6 文字)以内で設定を行います。
- ③ その作業中は、車両の状態(実車/空車)によっては『アイドリング監視』や
『エンジン回転オーバー』を行いたくない場合、チェックを入れます。
- ④ 操作ボタンを押下した際に車載機が発する音声を『音声』にある『▼』を選択し、表示されるリスト
から選択します。
- ⑤ 初期状態に戻したい場合、『初期値』を選択します。
- ⑥ 『保存』を選択します。

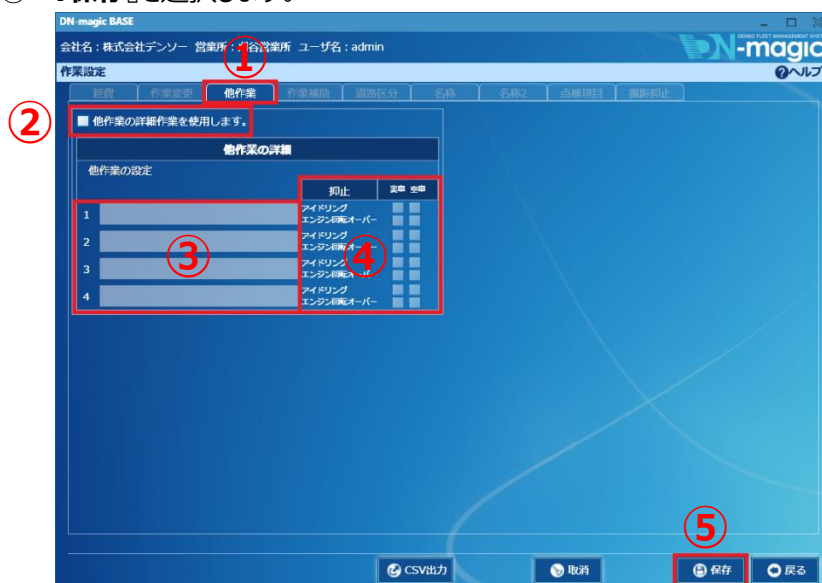


3.5.3 他作業

車載機の操作メニューに最大 4 つまで新しく作業を追加することができます。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『他作業』のタブを選択します。
- ② 『他作業の詳細作業を使用します』にチェックを入れます。
- ③ 『他作業の詳細』で設定したい作業の名称を入力します。
- ④ その作業中は、車両の状態(実車/空車)によっては『アイドリング監視』や『エンジン回転オーバー』を行いたくない場合、チェックを入れます。
- ⑤ 『保存』を選択します。

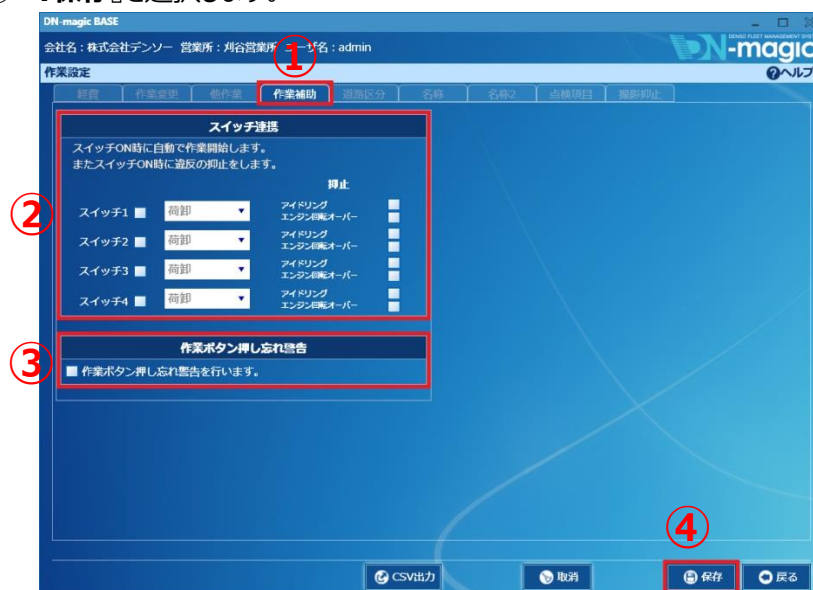


3.5.4 作業補助

車載機の操作メニューに最大 4 つまで新しく作業を追加することができます。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『作業補助』のタブを選択します。
- ② 外部スイッチ連携を行う場合、『スイッチ連携』で使用するスイッチへチェックを入れ、スイッチ操作時の動作設定を行います。
- ③ 運行中における作業ボタンの未選択時に警告を行う場合『作業ボタン押し忘れ警告』にチェックを入れます。
- ④ 『保存』を選択します。



3.5.5 道路区分

運行に使用する道路の設定と、その名称の変更を行います。

ここで設定した道路区分は、『車両情報設定』の『制限速度』のタブで設定した制限速度と連動して動作します。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『道路区分』のタブを選択します。
- ② 『使用する道路区分の設定』で使用する道路にチェックを入れます。
- ③ 道路の名称を変更する場合、名称変更したい項目の入力欄に既に入力されている内容を削除し、全角 3 文字(半角 6 文字)以内で設定を行います。
- ④ ETC の出口ゲート通過時に道路区分を『高速道』から『一般道』へ自動で切り替えたい場合、『ETC ゲート出口で一般道へ切り替えます。』にチェックを入れます。

※ ETC ゲート側の設定等によって、ETC 出口ゲート通過時に自動で一般道へ切り替わらない場合があります。

【自動切替が行われない例】

- ・ ETC カードが ETC 車載機に挿さっていない場合
- ・ 料金所で ETC カードを係員へ手渡ししてゲートを通過した場合
- ・ ETC ゲートを時速 40km/h 以上で通過した場合
- ・ ETC ゲート側の設定

- ⑤ 『保存』を選択します。



3.5.6 名称

車載機で、貨物の詳細情報を登録する場合の単位名や、日報の作業明細欄の項目名称の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『名称』のタブを選択します。
- ② 貨物の個数や重量を日報で表示する場合、単位を全 2 文字(半角 4 文字)で設定を行います。
- ③ 日報の『荷積状態』の欄名を全角 5 文字(半角 10 文字)で設定を行います。
- ④ 日報を 12 明細にした場合に表示される『分類』の欄名を全角 5 文字(半角 10 文字)で設定を行います。
- ⑤ 『積載状況』を車載機で入力し、日報で表示させる場合、全角 5 文字(半角 10 文字)で積載状況を示す項目の設定を行います。
- ⑥ 日報を 12 明細にした場合に表示される『品名/オーダー番号/荷主』の欄名を全角 5 文字(半角 10 文字)で設定を行います。
- ⑦ ドア状態の表示を全角 6 文字(半角 12 文字)で設定を行います。
- ⑧ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

作業設定

① 名称

② 単位の名称

単位 1: 個数 (0~999)
単位 2: 重量 (0.0000~999.999)

④ 分類の名称

分類

③ 荷積状態の名称

荷積状態

⑤ 荷積状況明細

積載状況1: 良好
積載状況2: 荷崩
積載状況3: 一部破損
積載状況4:
積載状況5:
積載状況6:
積載状況7:
積載状況8:

⑥ 日報・名称の設定

品名欄の名称

品名

オーダー番号の名称

オーダー番号

荷主の名称

荷主名称

メモ欄の名称

メモ欄

⑦ ドア状態設定

ドア開閉状態の名称: ドア開閉

⑧ 保存

3.5.7 名称 2

観光バス日報における表示項目の名称設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『名称 2』のタブを選択します。
- ② 乗車人員の名称を全角 4 文字(半角 8 文字)で設定を行います。
- ③ 団体名の名称を全角 4 文字(半角 8 文字)で設定を行います。
- ④ ガイドの名称を全角 4 文字(半角 8 文字)で設定を行います。
- ⑤ 管理番号の名称を全角 4 文字(半角 8 文字)で設定を行います。
- ⑥ 運行区分の名称を全角 4 文字(半角 8 文字)で設定を行います。
- ⑦ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

作業設定

① 名称2

乗車人員の設定

② 乗車人員の名称 乗車人員

団体名の設定

③ 団体名の名称 団体名

ガイドの設定

④ ガイドの名称 ガイド

管理番号の設定

⑤ 管理番号の名称 管理番号

運行区分の設定

⑥

運行区分1 泊まり

運行区分2 片道

運行区分3 往復

運行区分4 ピストン

運行区分5 前泊

運行区分6 後泊

⑦

CSV出力 取消 保存 戻る

3.5.8 点検項目

点検作業時に確認を行う項目や、点検作業を行った場合の動作等の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『点検項目』のタブを選択します。
- ② 『点検項目の設定』で使用する点検項目数の設定を 1 から 30 の間で設定します。
- ③ 初期設定の項目について変更したい項目の『分類』や『名称』を変更します。名称を変更する場合、名称変更したい項目の入力欄に既に入力されている内容を削除し、全角 8 文字 (半角 16 文字) 以内で設定を行います。
- ④ 『日常点検の設定』で日報の点検欄に『○/×』を付ける動作の設定を行います。

点検ボタン省略	点検作業を行わなくても日報の点検欄に『○』がつきます。
点検ボタン必須	点検作業を行った場合に、日報の点検欄に『○』がつきます。

- ⑤ 『点検の実施方法の設定』で点検を行う機の設定を行います。

始業時、終業時で実施	点検結果を始業時と終業時の2回分を印字します。
始業時だけ実施	点検結果を始業時の1回分だけ印字します。

- ⑥ 新たに分類を作成したい場合、画面左下にある『分類登録』を選択し、開いた画面の入力欄に全角 5 文字(半角 10 文字)以内で入力し、『追加』を選択します。
- ⑦ 『保存』を選択します。



3.5.9 撮影抑止

運行中の休憩や休息、または帰庫操作後は、ドライブレコーダの撮影と音声の録音を停止させたい場合の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業設定』にある『撮影抑止』のタブを選択します。
- ② 『休憩』、『休息』、『帰庫』の各作業ボタン操作後にカメラ撮影を停止したい項目へチェックを入れます。
- ③ 『保存』を選択します。



3.6 車載マスタ登録

『**車載マスタ登録**』で商品情報と荷主情報を登録することで、車載機で荷積や荷卸を行った際に、荷物情報や荷主情報を設定することができます。

【操作】

『**設定**』から『**車載マスタ登録**』を選択します。



3.6.1 商品表示

車載機へ設定する商品情報の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車載マスタ登録』にある『商品表示』のタブを選択します。
- ② 『商品登録一覧』にある商品から、車載機で表示させたい商品にチェックを入れます。
- ③ 『設定』を選択します。
- ④ 車載機で表示させている商品で、表示させないようにしたい場合、『車載機の商品表示一覧』にある商品にチェックを入れ『解除』を選択します。
- ⑤ 『保存』を選択します。

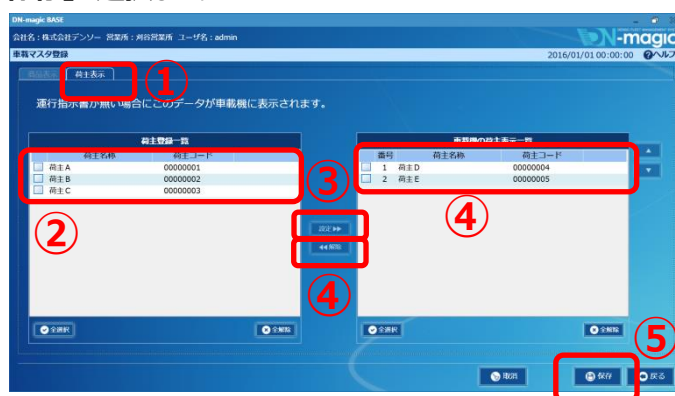


3.6.2 荷主表示

車載機へ設定する荷主情報の設定を行います。

【操作手順】

- ① 『車載マスタ登録』にある『荷主表示』のタブを選択します。
- ② 『荷主登録一覧』にある商品から、車載機で表示させたい荷主にチェックを入れます。
- ③ 『設定』を選択します。
- ④ 車載機で表示させている荷主で、表示させないようにしたい場合、『車載機の荷主表示一覧』にある商品にチェックを入れ『解除』を選択します。
- ⑤ 『保存』を選択します。



3.7 上位連携

『上位連携』では、カード読み取り時に、設定に応じた CSV ファイルを自動的に出力します。

【操作】

『設定』から『上位連携』を選択します。



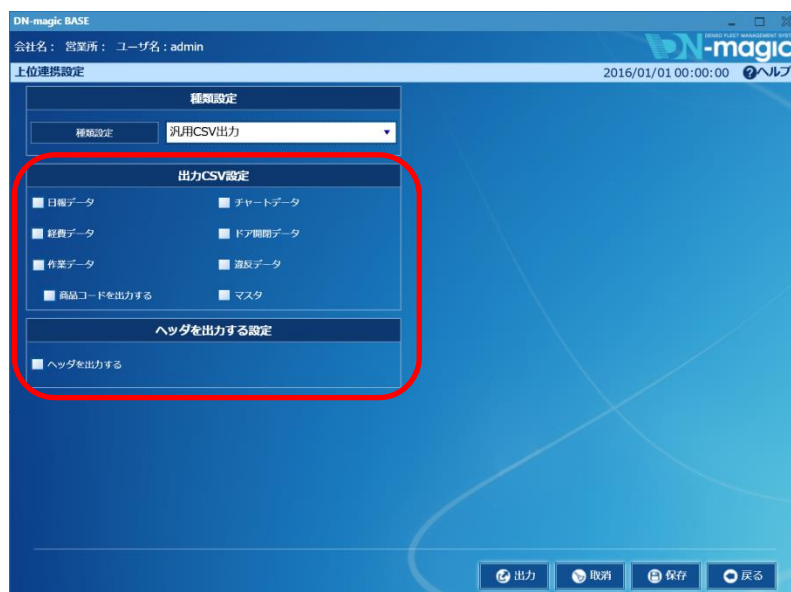
3.7.1 出力 CSV 設定

出力する CSV ファイルの設定を行います。

CSV ファイルはデスクトップに『MultiCSV フォルダ』が作成され、そこに出力されます。

【操作手順】

- ① 『出力 CSV 設定』で出力する CSV ファイルの種類とヘッダ出力を設定します。
- ② 『保存』を選択します。



3.7.2 CSV 出力先設定

初期設定では、以下の場所へフォルダが作成され、ファイルが保存されます。

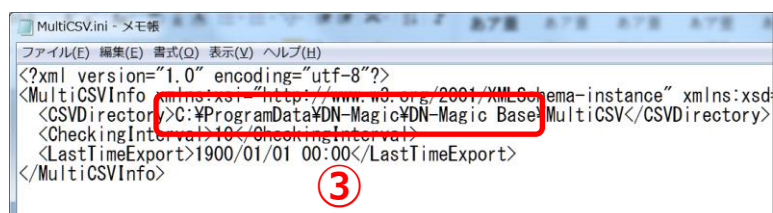
生成場所を変更したい場合、以下の設定を行います。

【初期設定におけるフォルダ作成場所】

C:¥ProgramData¥DN-Magic¥MultiCSV

【設定手順】

- ① C ドライブにある『**ProgramData**』を開きます。
※ ProgramData は隠しフォルダのため、コントロールパネルのデスクトップのカスタマイズにある
フォルダーオプションで表示させる設定を行ってください
- ② 『**DN-magic**』フォルダ を開き、そこにある『**DN-Magic Base**』を開きます。
- ③ 『**MultiCSV.ini**』ファイルをメモ等で開き、3 行目の記載を任意のパスへ修正し、保存します。

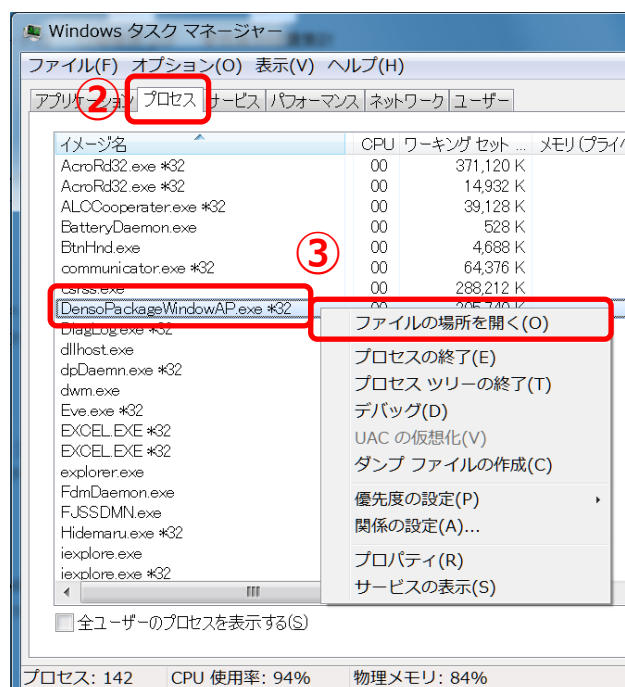


3.7.3 アルコールチェッカー連携

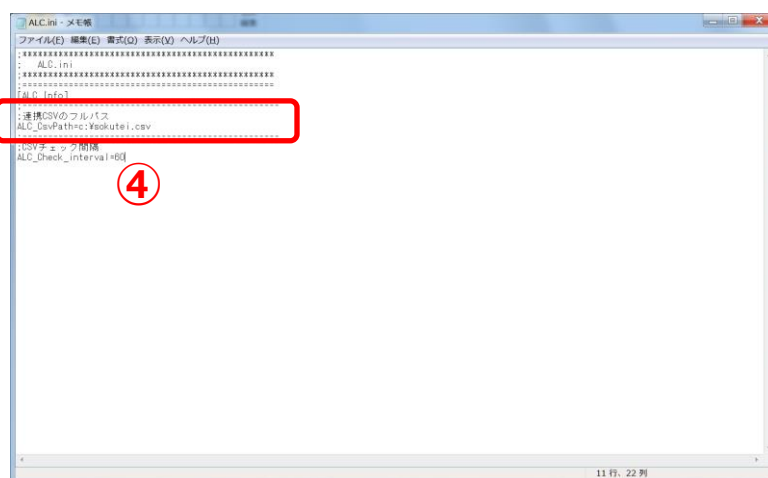
設定ファイルの記述修正と、日報レイアウトカスタマイズで欄を設定することで、運転日報へアルコールチェッカーの測定結果を記載することができます。

【操作手順】

- ① DN-magic が起動している状態でタスクマネージャを起動します。
- ② 『プロセス』のタブを選択します。
- ③ イメージ名にある『**DensoPackageWindowAP.exe*32**』を右クリックし、
『ファイルの場所を開く』を選択します



- ④ 開いたフォルダにある『**ALC.ini**』をメモで開きます。
- ⑤ 『**連携 CSV のフルパス**』にアルコールチェッカーが出力する CSV ファイルのパスを記載して保存します。

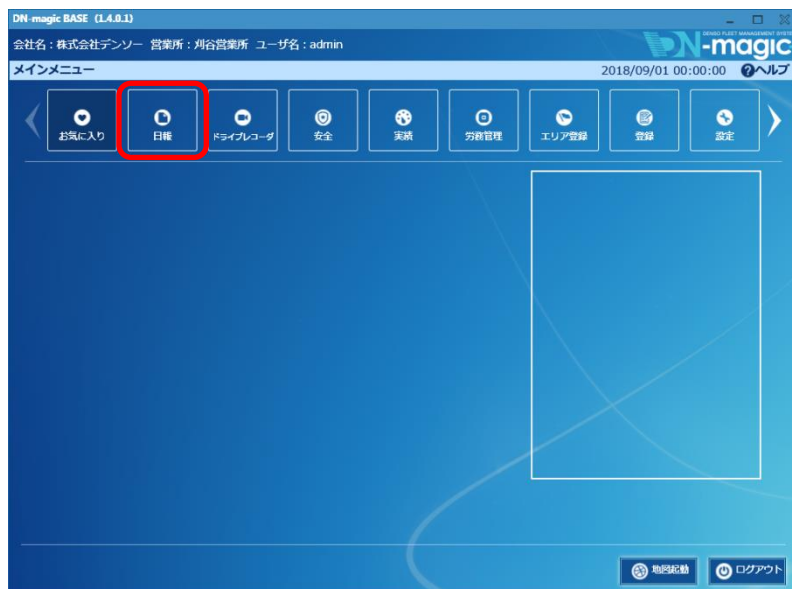


4 日報

運行指示書の作成や運転/安全日報の表示や印刷、運行カードの読込を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『設定』を選択します。



4.1 SD カード読込

運行に使用した SD カードの読み込みを行います。

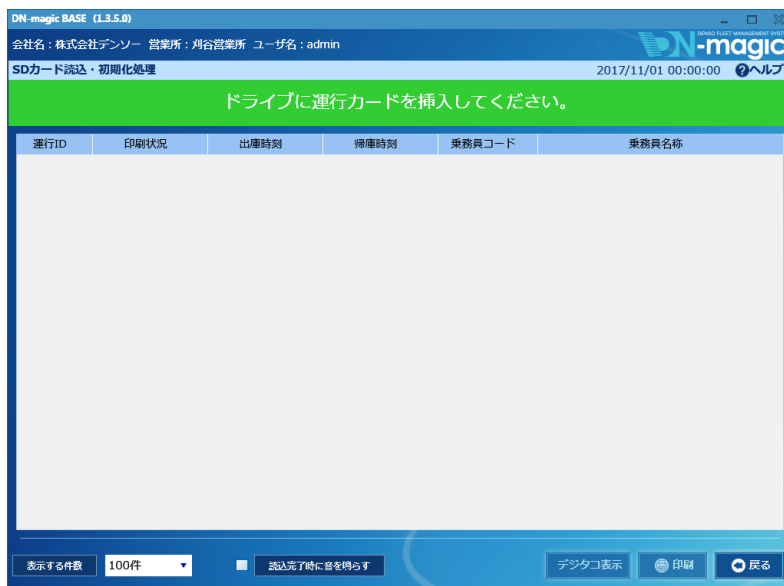
【操作】

『日報』から『SD カード読込』を選択します。



4.1.1 読込画面

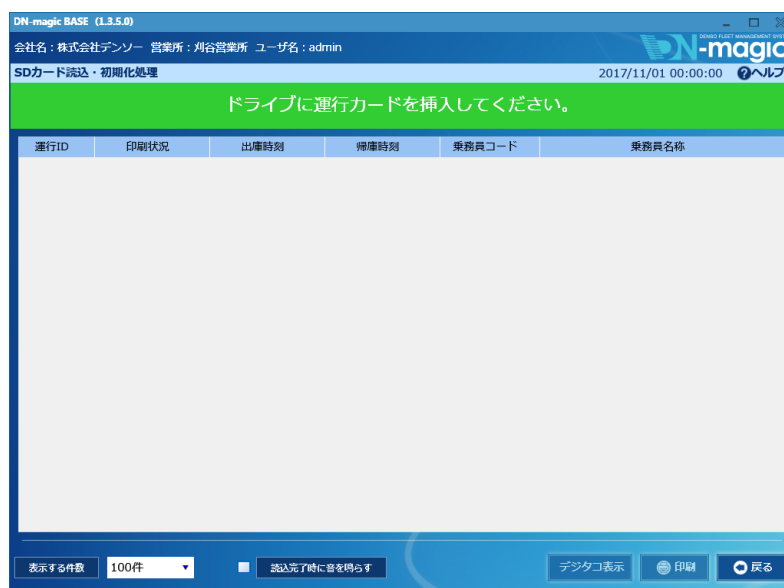
読込画面には、現在の読込状況と読込履歴が表示されます。



4.1.2 読込の流れ

【操作手順】

- ① SD カード読込画面を表示させます。

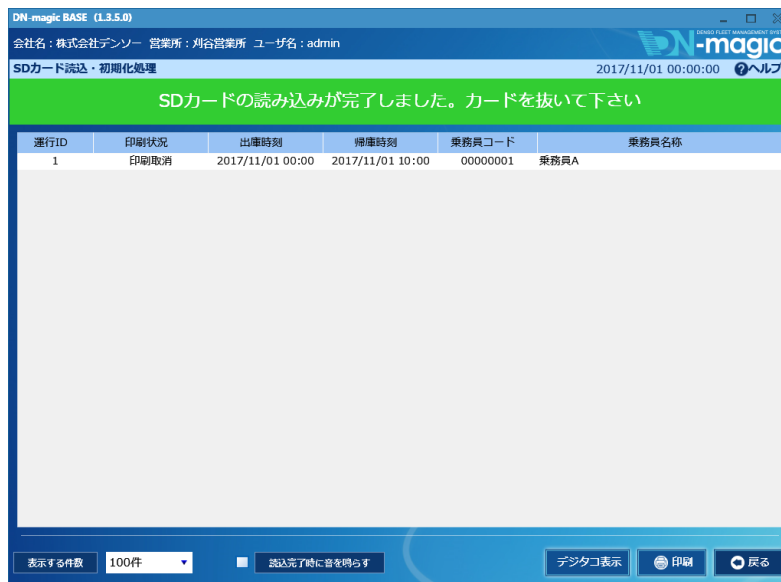


- ② 運行カードを SD-R/W へ挿入します。
PC が運行カードを認識すると、自動で運行データの読込を開始します。

※運行カードの抜き差しは行わないでください。



- ③ 運行データの読込が終了すると、運行カードの初期化が自動で実行されます。
初期化が終わると、カード処理の完了通知が表示されますので、運行カードを抜いてください。
『**読込完了時に音を鳴らす**』へチェックを入れると、処理完了時に音でも終了通知を行います。
読み込み完了の表示がされるまでは、絶対に運行カードを SD-R/W から抜かないでください。



- ④ 運行カードの読込完了後、運転日報のプレビュー表示や印刷を行います。
※自動印刷設定、または印刷プレビュー設定を行っている場合
- ⑤ 『**SD カード読込**』の画面に戻ります。
引き続き、読込を行いたい運行カードがあれば、SD-R/W に挿入し、読込処理を実行します。

4.1.3 デジタコ表示

SD 読込一覧から法定三要素のみを記したデータを確認することができます。

【操作手順】

- ① SD カード読込画面を表示させます。
- ② データ確認したい運行を選択(選択したデータが黄緑になります)します。
- ③ 『デジタコ表示』を選択します。

DN-magic BASE (L4.0.1)

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

SDカード読込・初期化処理 2018/09/01 00:00:00 ヘルプ

ドライブに運行カードを挿入してください。

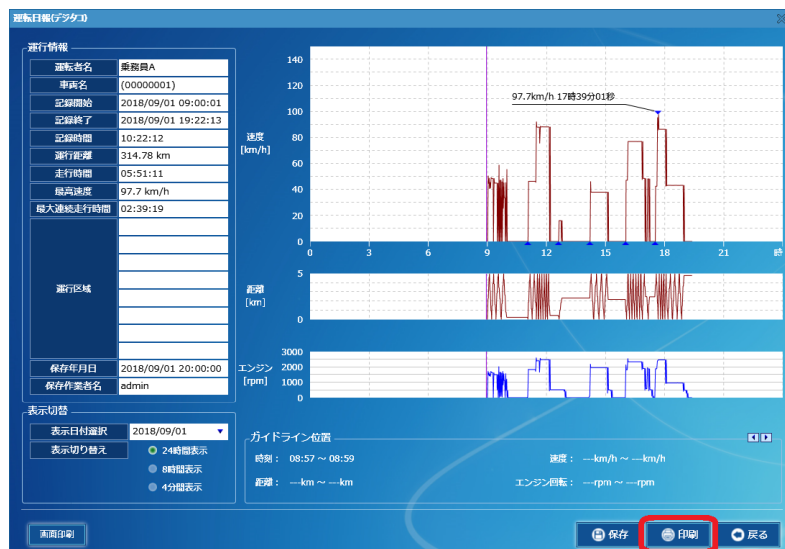
運行ID	印刷状況	出庫時刻	帰庫時刻	乗務員コード	乗務員名称
43	印刷取消	2018/09/26 11:33	2018/09/26 15:37	00000001	乗務員A
42	印刷取消	2018/09/26 11:05	2018/09/26 11:28	00000001	乗務員A
41	印刷取消	2018/09/26 10:33	2018/09/26 10:48	00000001	乗務員A
40	印刷取消	2018/09/26 10:29	2018/09/26 10:30	00000001	乗務員A
39	印刷取消	2018/09/06 15:44	2018/09/06 15:46	00000005	乗務員E
38	印刷取消	2018/09/06 15:43	2018/09/06 15:44	00000004	乗務員D
37	印刷取消	2018/09/06 15:41	2018/09/06 15:43	00000003	乗務員C
36	印刷取消	2018/09/06 15:40	2018/09/06 15:41	00000002	乗務員B
35	印刷取消	2018/09/06 13:12	2018/09/06 13:55	00000001	乗務員A
34	印刷取消	2018/09/06 11:51	2018/09/06 12:57	00000001	乗務員A
33	印刷取消	2018/09/16 10:36	2018/09/16 11:00	00000001	乗務員A
32	印刷取消	2018/08/29 09:00	2018/08/29 19:22	00000001	乗務員A
31	印刷取消	2018/09/11 17:21	2018/09/11 17:39	00000005	乗務員E
30	印刷取消	2018/09/11 17:10	2018/09/11 17:19	00000004	乗務員D
29	印刷取消	2018/09/11 17:02	2018/09/11 17:10	00000003	乗務員C
28	印刷取消	2018/09/11 16:36	2018/09/11 16:40	00000002	乗務員B
27	印刷取消	2018/09/11 14:06	2018/09/11 14:09	00000001	乗務員A
26	印刷取消	2018/09/07 13:41	2018/09/07 13:44	00000001	乗務員A
25	印刷取消	2018/09/10 13:30	2018/09/10 13:35	00000001	乗務員A
24	印刷取消	2018/09/06 13:18	2018/09/06 13:26	00000001	乗務員A
23	印刷取消	2018/09/06 13:11	2018/09/06 13:16	00000001	乗務員A
22	印刷取消	2018/09/05 12:12	2018/09/05 13:07	00000001	乗務員A

表示する件数 100件

読み完了時に音を鳴らす

デジタコ表示 印刷 戻る

- ④ 『印刷』を選択すると法定三要素のみを記した記録図表を印刷することができます。



4.2 日報表示

SD カードから読み込まれた運行データは PC に保存されており、その運行データを確認します。

【操作】

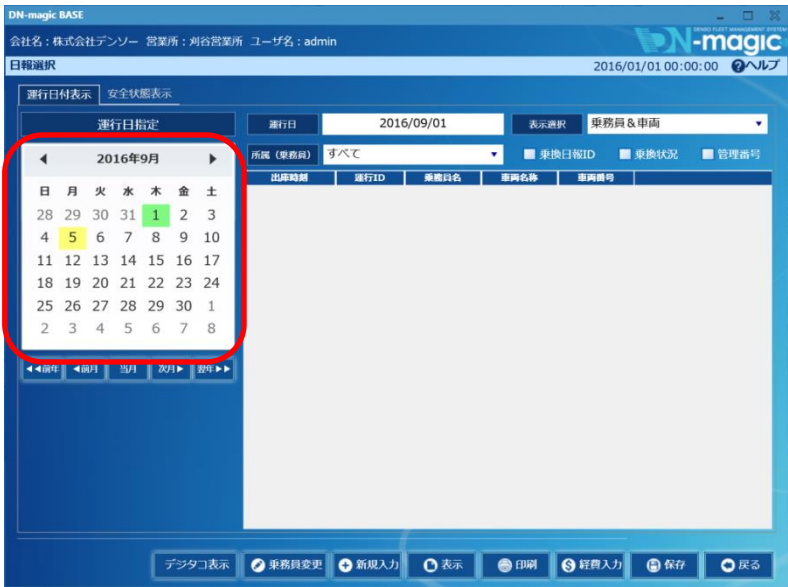
『日報』から『日報表示』を選択します。



4.2.1 対象日報の選択

日報選択画面左のカレンダーより、運行の開始日を選択(選択したデータが黄緑になります)し、右側の運行一覧より、対象の運行を選択します。

※運行データがある日は黄色になっています。



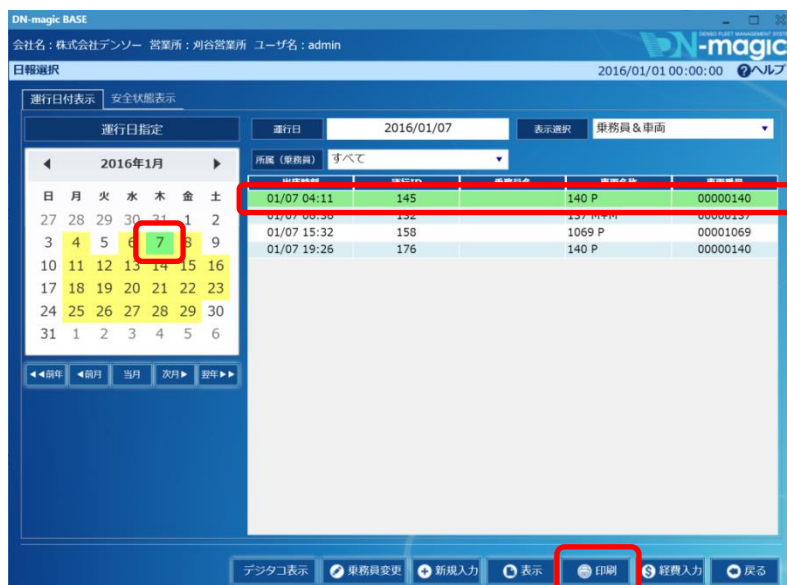
【表示選択】

運行一覧の表示形式を右上の『表示選択』で以下の形式の中から選択できます。

項	設定項目	設定内容
I	乗務員	「乗務員名+乗務員コード」を表示します。
II	車両	「車両名称+車両番号」を表示します。
III	乗務員 & 車両	「乗務員名+車両名称+車両番号」を表示します。

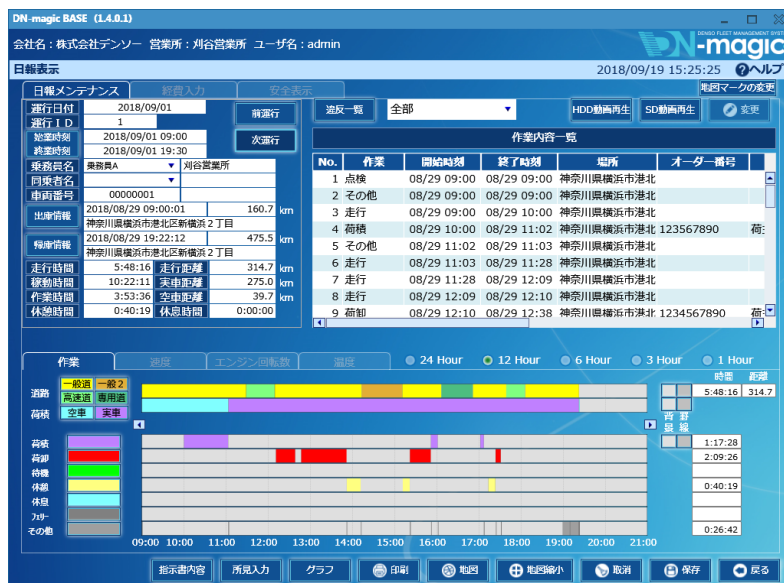
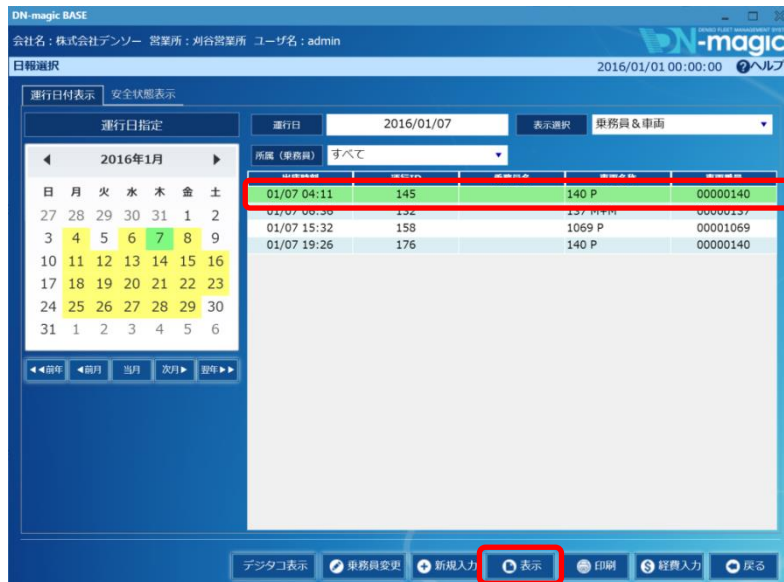
4.2.2 運転日報の出力

読み込んだ運行データを出力します。既に読み込んで出力したことがあるデータも再出力できます。
対象の運行を選択(選択したデータが黄緑になります)し、『印刷』を選択します。



4.2.3 運行データの画面表示

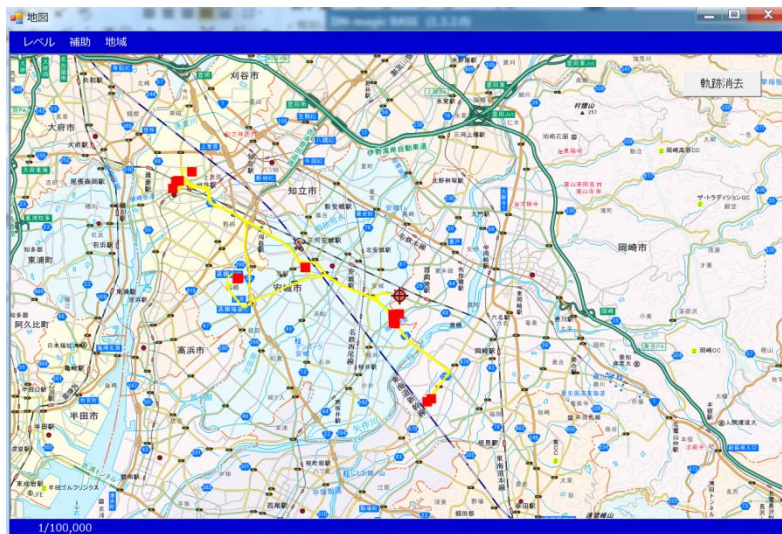
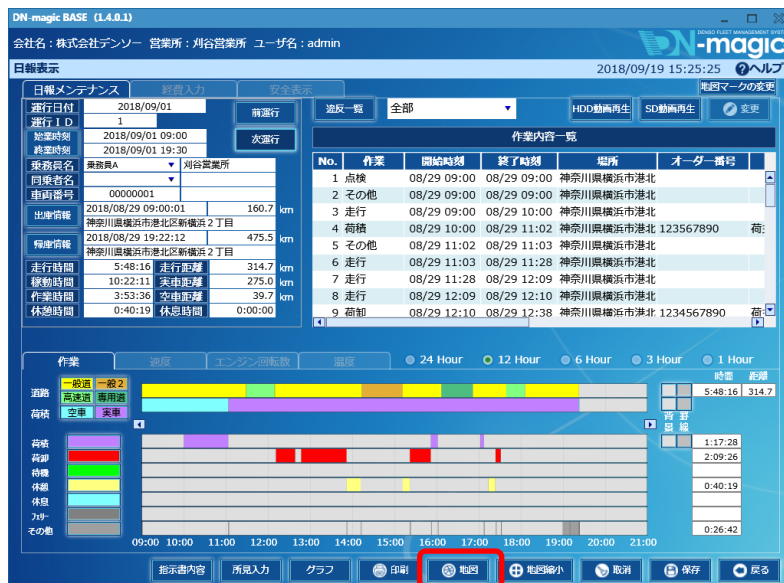
読み込んだ運行データの内容を画面に表示させ、詳細を確認することができます。
対象の運行を選択(選択したデータが黄緑になります)し、『表示』を選択すると、
日報表示画面が表示されます。



4.2.4 走行軌跡の表示

その運行で走行した軌跡を地図上で確認することができます。

『地図』を選択すると地図画面が表示され、走行の軌跡が表示されています。



※この場合、黄色い線が軌跡をあらわしています。

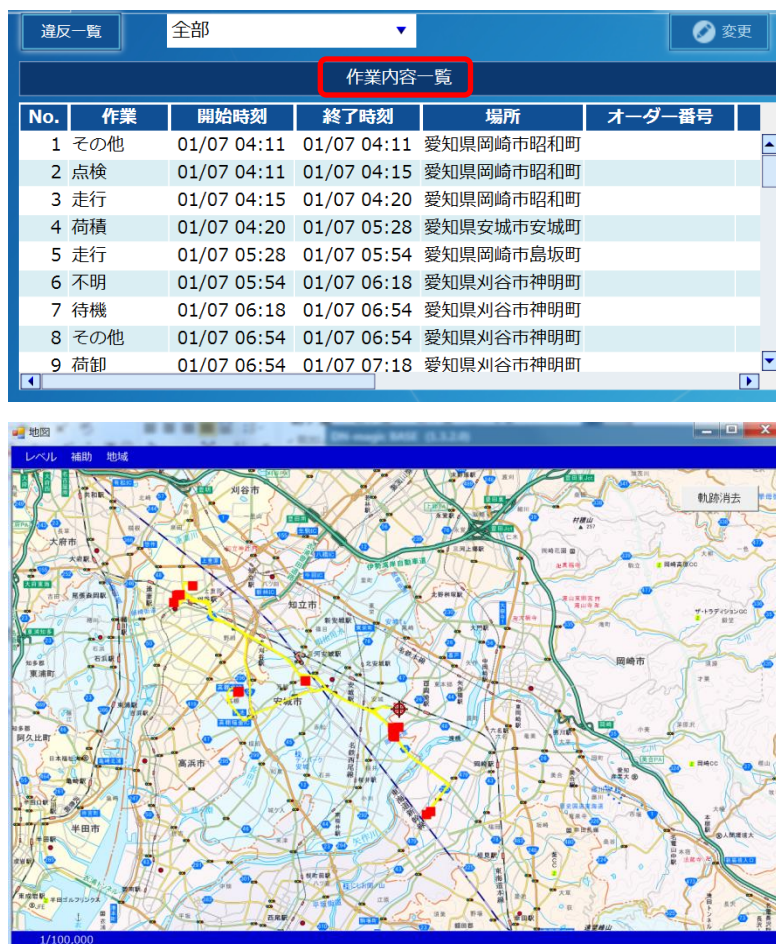
4.2.5 作業内容・違反情報の確認

画面右上には、その運行で行った作業が一覧で表示されています。

こちらを確認することで、何時に・何処で・何の作業を行ったのかを確認できます。

作業一覧が表示されている状態で走行軌跡表示(4.2.4)すると、

作業が行われた位置が地図上に表示されます。



※この場合、赤いマークが作業を行った位置を示しています。

マークは『地図マークの変更』から色や大きさ等の変更ができます。

また、『違反一覧』を選択すると、違反情報の一覧に切り替えることもできます。

違反一覧

全部

変更

作業内容一覧

No.	作業	開始時刻	終了時刻	場所	オーダー番号	
1	その他	01/07 04:11	01/07 04:11	愛知県岡崎市昭和町		<

作業一覧

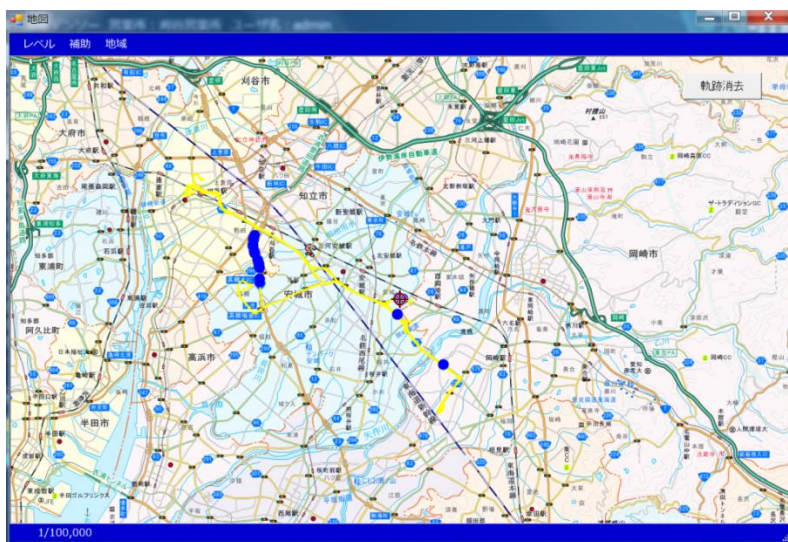
全部

違反削除

違反内容一覧

No.	違反内容	発生時刻	違反時間	違反地点	道路	
1	速度超過	01/07 04:15		愛知県安城市上条町	一般道	空
2	速度超過	01/07 04:15		愛知県安城市上条町	一般道	空
3	速度超過	01/07 08:56	0:00:01	愛知県安城市安城町	一般道	実
4	速度超過	01/07 08:56	0:00:01	愛知県安城市安城町	一般道	実
5	速度超過	01/07 13:08	0:00:06	愛知県刈谷市松栄町	一般道	実
6	速度超過	01/07 13:08	0:00:01	愛知県刈谷市野田町	一般道	実
7	速度超過	01/07 13:08	0:00:01	愛知県刈谷市野田町	一般道	実
8	速度超過	01/07 13:08	0:00:01	愛知県刈谷市野田町	一般道	実
9	速度超過	01/07 13:08	0:00:11	愛知県刈谷市野田町	一般道	実

違反一覧が表示されている状態で走行軌跡表示(4.2.4)すると、違反が発生した位置が地図上に表示されます。



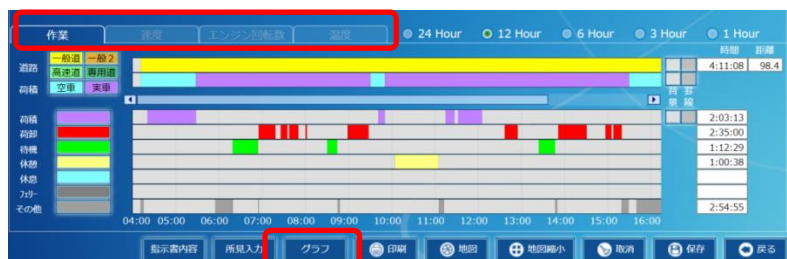
※この場合、青いマークが違反発生した位置を示しています。

これらのマークも『地図マークの変更』から色や大きさ等の変更ができます。

4.2.6 グラフの確認

画面下のグラフ部分にある『作業』、『速度』、『エンジン回転』、『温度』のタブを選択すると、それぞれのグラフを表示することができます。

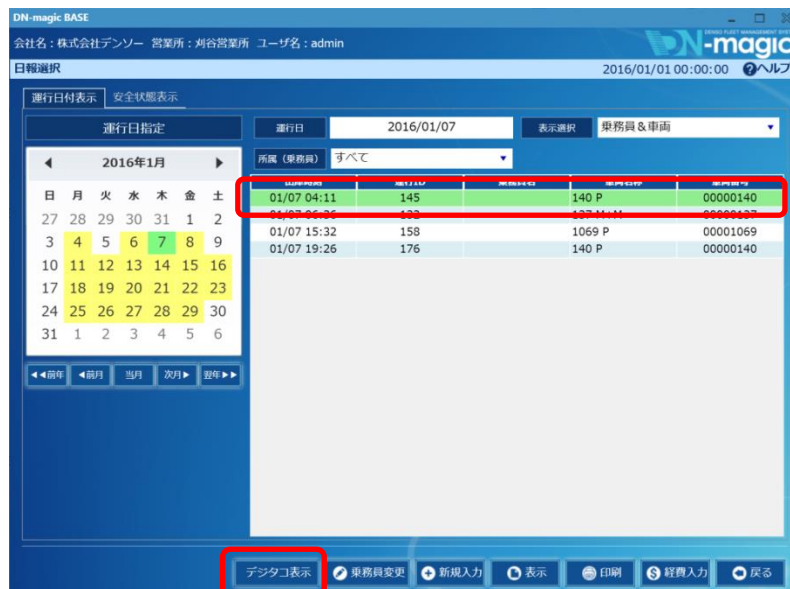
また、『グラフ』を選択すると、全てのグラフを並列表示することができます。



4.2.7 デジタコ表示

表示されている運行データに紐づくデジタコデータが表示されます。

対象の運行を選択(選択したデータが黄緑になります)し、『デジタコ表示』を選択すると、
運転日報(デジタコ)画面が表示されます。



作業内容一覧の作業項目を選択し、『HDD 動画再生』、または『SD 動画再生』を選択すると、選択した作業中の動画を確認することができます。

- ① 運行で使用した車両のドライブレコーダー用 SD カードを用意します。
- ② ドライブレコーダー用 SD カードを SD-R/W へ挿します。
- ③ 作業内容一覧から動画確認したい作業項目を選択します(選択したデータが黄緑になります)。
- ④ 『SD 動画再生』を選択すると、動画が再生されます。
- ⑤ 『HDD 動画再生』を選択する場合、SD カードにある動画データを HDD へ保存する必要があります。

- ・ 8.1.1 イベント動画検索
- ・ 8.1.2 常時記録動画検索



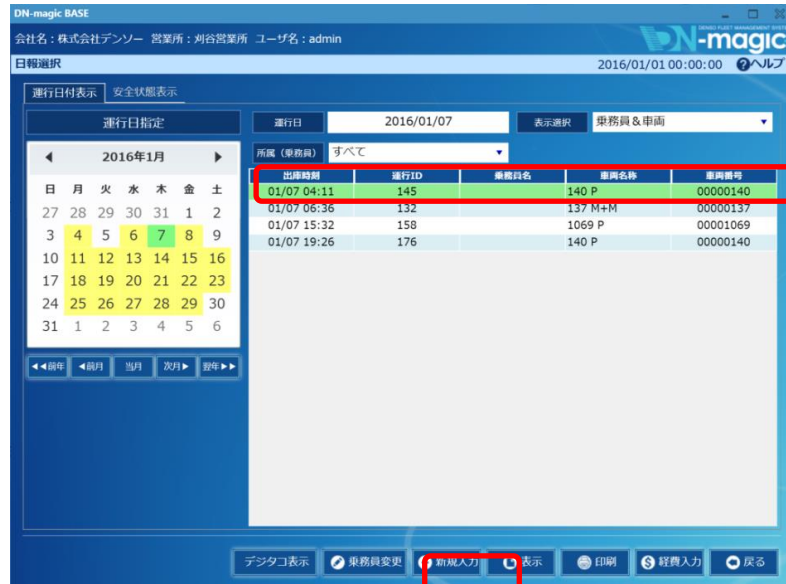
4.2.9 経費情報入力

運行で使用した経費情報の入力や、変更を行うことができます。

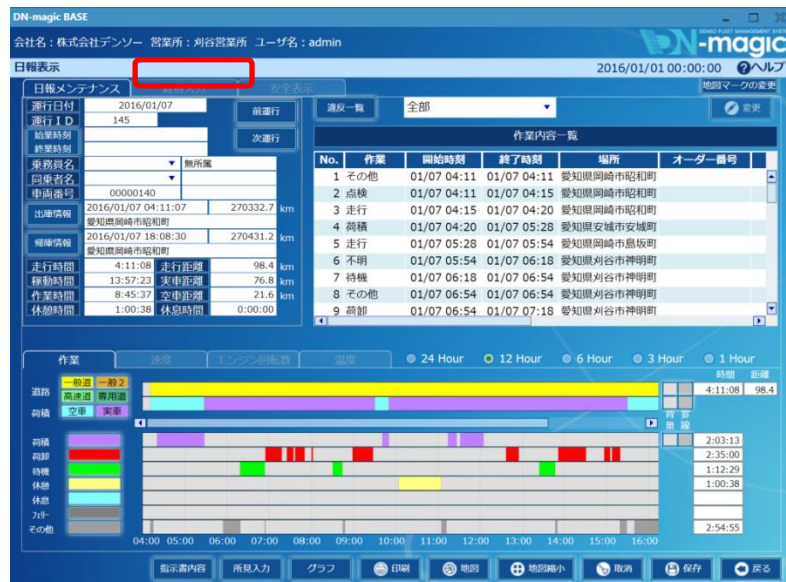
経費の入力は、次の方法のいずれかで行います。

【操作手順】

- ① 日報選択画面で、対象の運行をク選択し(選択したデータが黄緑になります)、
『経費入力』を選択します。



- ② 対象運行の日報表示画面の画面上にある『経費入力』タブを選択します。



- ③ 以下経費入力画面が表示されます。

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

日報表示 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

日報メンテナンス 経費入力 仮表示

運行日報ID: 145 運行開始日付: 2016/01/07 4:11 会社名: 車務員名: 運行終了日付: 2016/01/07 18:08 営業所: 本社

給油/オイル

車両番号	時刻 (日時分)	作業	種別	リットル	金額

合計	給油詳細	リットル(L)	合計金額
合計		0.00	0

合計	オイル詳細	リットル(L)	合計金額
合計		0.00	0

料金

車両番号	時刻 (日時分)	料金詳細	種別	金額	有料道路入口	有料道路出口

合計	通行料	その他料金	合計
0	0	0	0

画面印刷 地図 地図縮小 取消 保存 戻る

【給油/オイル情報の入力】

給油/オイルの情報を変更できます。

【操作手順】

- ① 『給油/オイル』欄の『変更』を選択します。

- ② 『作業』から“給油”、“オイル”の選択をします。
- ③ 『開始時刻』に給油を開始した時刻を入力します。
※燃費計算の際に使用しますので、出来るだけ正確な時刻を入力してください。
- ④ 『種別』を選択します。
- ⑤ 『リットル』、『金額』を入力します。金額は省略が可能になっています。
- ⑥ 新規登録の場合は『追加』、変更の場合は『変更』を選択します。

【料金情報の入力】

通行料金や駐車場代等、運行にかかった費用情報を変更できます。

【操作手順】

- ① 『料金』欄の『変更』を選択します。

DN-magic BASE

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

日報表示 2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

運行日報ID: 145 運行開始日付: 2016/01/07 4:11 会社名: 会社名 車務員名: 車務員名 運行終了日付: 2016/01/07 18:08 営業所: 本社

給油/オイル

車両番号	時刻 (日時分)	作業	種別	リットル	金額

合計 給油詳細 リットル(L) 合計金額
合計 0.00 0
オイル詳細 リットル(L) 合計金額
合計 0.00 0

料金

車両番号	時刻 (日時分)	料金詳細	種別	金額	有料道路入口	有料道路出口

合計 通行料 その他の料金 合計
0 0 0

① 変更

- ② 『作業』から『通行料』、『その他料金』の選択をします。
- ③ 『種別』を選択します。
- ④ 『金額』を入力します。金額は省略が可能になっています。
- ⑤ 通行料の場合には、有料道路の入口・出口の名称を入力します。
- ⑥ 新規登録の場合は『追加』、変更の場合は『変更』を選択します。

日報表示 (経費入力)

② 作業: 通行料 ③ 種別: 現金

開始時刻: 7 日 18 時 08 分

④ 金額: 0

地図情報

⑤ インターチェンジデータより取得 道路名称: 東名阪自動車道 入口設定

⑤ インターチェンジ名称: 名古屋西IC 出口設定

⑤ 地図より取得 有料道路入口 有料道路出口

⑥ 地図 ⑥ 変更 ⑥ 追加 ⑥ 削除 ⑥ 取消 ⑥ 戻る



4.3 日報印刷

指定した期間に存在する日報をまとめて印刷することができます。

【操作手順】

- ① 『日報』から『日報印刷』を選択します。



- ② 『日付選択』を選択して印刷する日報の期間を設定します。
- ③ 印刷する日報の種類を『帳票選択』でチェックを入れます。
- ④ 『所属選択』から乗務員の所属先を選択します。
- ⑤ 『乗務員選択』から印刷する日報の乗務員を選択します。
- ⑥ 『印刷』を選択すると印刷プレビュー画面が表示されるので以下操作を行います。
 - ・ 紙で印刷 → 画面左上の『プリンタ』ボタン、またはプレビュー画面上で右クリックして『印刷』を選択
 - ・ ファイル保存 → 画面左上の『エクスポート』ボタン、またはプレビュー画面上で右クリックして『エクスポート』を選択



4.4 運行指示書

運行指示書の作成や確認を行うことができます。

【操作手順】

- ① 『日報』から『運行指示書』を選択します。



4.4.1 新規作成

運行指示書を新規作成します。

【操作手順】

- ① 運行指示書作成画面で『新規作成』を選択します。

DN-magic BASE (1.3.4.0)
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin
運行指示書作成 2017/11/01 00:00:00

運行予定日 2017/11/01
運行予定日指定 2017/11/01

2017年11月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9

1 新規作成 表示 印刷 戻る

- ② 運行指示書作成画面でピンク色の必須項目と、必要に応じて白色の任意項目を入力します。
- ③ 運行日の行動予定の設定を予定順にマスを選択して入力を行います。
運転や荷積等の作業を行う予定時間のマスを選択すると、そのマスに色と行動の順を示す数字が設定されます。設定したマスをダブルクリックすると詳細情報の入力が可能です。
- ④ 入力に問題がないことを確認し、『保存』を選択すると『データベースの更新を行いました』と表示されるので『OK』を選択します。

運行指示書作成

運行日付 2018/11/01

乗務員名 団体名
同乗者名 エージェント
車両 管理番号 20181101000000
ガイド1 運行区分
ガイド2 宿泊日数 2泊 3日

出庫時刻 2018/11/01
出庫場所
配車時刻 2018/11/01
配車場所
開庫時刻 2018/11/01
開庫場所

2018年11月1日

日程		00:00	02:00	04:00	06:00	08:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00
1日目 11月 1日	計画												
	指示												
	地点名など												
	変更												
2日目 11月 2日	計画												
	指示												
	地点名など												
	変更												

連絡事項

4 保存 戻る

【入力例】

運行日付

2018/11/01

乗務員名

乗務員A

同乗者名

車両

00000001

ガイド1

ガイド2

団体名

団体A

エージェント

エージェントA

管理番号

20181101000000

運行区分

片道

宿泊日数

0泊

0日

出庫時刻

2018/11/01

09時

00分

出庫場所

刈谷営業所

車庫

配車時刻

2018/11/01

10時

00分

配車場所

東京駅

帰庫時刻

2018/11/01

19時

00分

帰庫場所

刈谷営業所

車庫

出庫場所設定

配車場所設定

帰庫場所設定

2018年11月1日

日程		00:00	02:00	04:00	06:00	08:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	22:00
計画 × 指示	運転						1	4	6	9	10		
	運転以外の業務						2		7				
	荷積、荷卸						3		8		11		
	休憩							5					
	休憩												
1日目	11月												
1日	1日												
変更	運転												
	運転以外の業務												
	荷積、荷卸												
	休憩												
	休憩												
地点名など													

連絡事項

安全運転を心掛けて下さい

休憩を適宜、取得して下さい

定型登録

定型読み

取消

印刷

保存

戻る

【登録例】

DN-magic BASE (1.3.4.0)

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

運行指示書作成 2017/11/01 00:00:00 ヘルプ

運行予定日

2017/11/01

運行予定日指定

2017/11/01

2017年11月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9

前年

前月

当月

次月

翌年

定型指示書選択

管理番号	出庫時刻	乗務員名	乗務員コード
20171101000000	01:00	乗務員A	00000001
20171101000001	02:00	乗務員B	00000002
20171101000002	03:00	乗務員C	00000003

新規作成

表示

印刷

戻る

4.4.2 表示

作成した運行指示書の内容を確認します。

【操作方法】

運行指示書作成画面で『**運行日予定日指定**』を選択し、一覧表示から内容確認を行う
運行指示書を選択します。

DN-magic BASE (L4.0.1)

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

運行指示書作成 2017/11/01 00:00:00 ヘルプ

運行予定日 2017/11/01

運行予定日指定 2017/11/01

2017年11月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9

定型指示書選択

指示書ID	実行時刻	担当者名	指示書コード
20171101000000	02:00	乗務員A	00000001
20171101000001	06:00	乗務員B	00000002
20171101000002	08:00	乗務員C	00000003

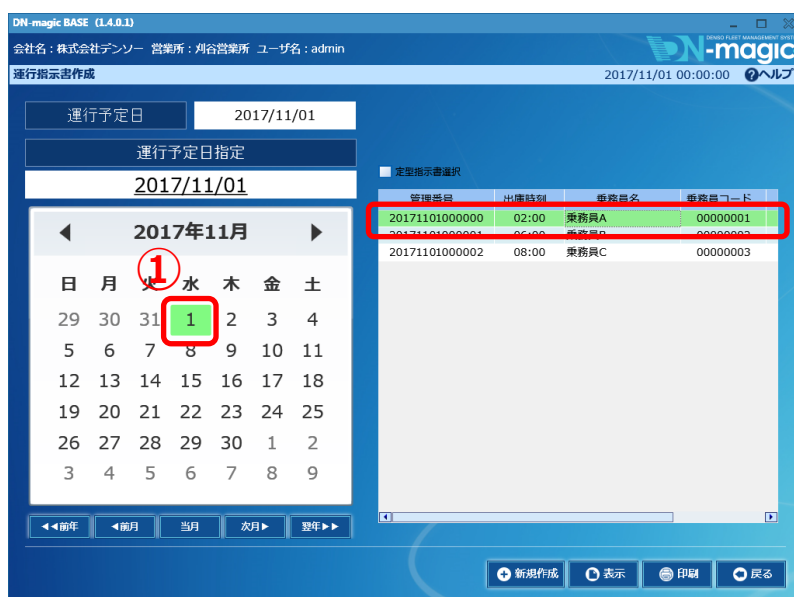
新規作成 表示 印刷 戻る

4.4.3 印刷

作成した運行指示書の内容を確認します。

【操作方法】

- ① 運行指示書作成画面で『**運行日予定日指定**』を選択し、一覧表示から印刷を行う
運行指示書を選択します。
- ② 『**印刷**』を選択します。
- ③ 印刷プレビュー画面が表示されるので、以下操作を行います。
 - ・ 紙で印刷 → 画面左上の『**プリント**』ボタン、またはプレビュー画面上で右クリックして『**印刷**』を選択
 - ・ ファイル保存 → 画面左上の『**エクスポート**』ボタン、またはプレビュー画面上で右クリックして『**エクスポート**』を選択



4.5 保守登録

登録した乗務員情報や車両情報の保守予定と実績を登録します。

【操作】

『日報』から『保守登録』を選択します。



4.5.1 車両管理・追加(新規登録)

車両の保守登録を行います。

【操作手順】

- ① 『車両管理登録』のタブを選択します。
- ② 『追加』を選択します。



- ③ 『所属選択』から保守登録を行う所属を選択し、『車両選択』から管理を行う車両を選択します。
- ④ 『管理情報』では以下のように設定します。
- ・ 名称 : 保守登録の名称を入力します。
 - ・ 次回 : 次回に車両保守を行う予定について、期日、または車両の走行距離のどちらの基準で行うかを選択します。
『期日』を選択した場合、次回保守を行う予定日を設定します。
『距離』を選択した場合、次回保守を行う車両の走行距離を設定します。
 - ・ 間隔 : 次回以降に保守を行う間隔を設定します。
 - ・ 事前通知 : 事前通知を行う場合、チェックを入れ、事前通知日、または事前通知距離を設定します。
- ⑤ 『追加』を選択し、『データを追加しました』と表示されるので『OK』を選択します。

【期日設定】

【距離設定】

4.5.2 乗務員管理・追加(新規登録)

乗務員の保守登録を行います。

【操作手順】

- ① 『乗務員管理登録』のタブを選択します。
- ② 『追加』を選択します。



- ③ 『所属選択』から保守登録を行う所属と、その所属に属している乗務員を選択します。
- ④ 『管理情報』では以下のように設定します。
 - ・ 名称：保守登録の名称を入力します。
 - ・ 次回：次回の乗務員保守を行う期日を設定します。
 - ・ 間隔：次回以降に保守を行う間隔を設定します。
 - ・ 事前通知：事前通知を行う場合、チェックを入れ、事前通知日を設定します。
- ⑤ 『追加』を選択し、『データを追加しました』と表示されるので『OK』を選択します。



4.5.3 予定表示

保守登録を行うと一覧に表示され、予定期日欄で以下のように状態確認することができます。

DN-magic BASE (1.4.0.1)

会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin

保守登録 2017/11/01 00:00:00 ヘルプ

車両番号	車両名称	名称	予定期日	予定距離	現走行距離	間隔
00000001	配送車A	車両保守登録A	2019/08/25			1年毎
00000002	配送車B	車両保守登録A	2019/08/25			1年毎
00000003	配送車C	車両保守登録A	2019/08/25			1年毎

追加 一括登録 削除 実行 通知出力 CSV出力 CSV入力 取消 保存 戻る

- ① 予定期日前、かつ事前通知期日前 → 色なし

車両管理登録		乗務員管理登録	
車両管理一覧 (3件)			
車両番号	車両名称	名称	予定期日
00000001	配送車A	車両保守登録A	2019/09/01
00000002	配送車B	車両保守登録A	2019/09/01
00000003	配送車C	車両保守登録A	2019/09/01

- ② 予定期日前、かつ事前通知期日超過 → 事前通知期日超過項目がオレンジ色

車両管理登録		乗務員管理登録	
車両管理一覧 (3件)			
車両番号	車両名称	名称	予定期日
00000001	配送車A	車両保守登録A	2019/09/01
00000002	配送車B	車両保守登録A	2019/09/01
00000003	配送車C	車両保守登録A	2019/09/01

- ③ 予定期日超過 → 期日超過している項目が赤色

車両管理登録		乗務員管理登録	
車両管理一覧 (3件)			
車両番号	車両名称	名称	予定期日
00000001	配送車A	車両保守登録A	2019/09/01
00000002	配送車B	車両保守登録A	2019/09/01
00000003	配送車C	車両保守登録A	2019/09/01

4.5.4 各種機能ボタン

車両管理登録画面と乗務員管理登録画面に表示されているボタンの機能は以下の通りです。

番号	ボタン名	機能内容
①	追加	新規に保守登録を行います。
②	一括登録	車両情報設定で有効期間満了日が登録されている車両を一括で保守登録を行います。
③	削除	選択した乗務員管理情報、または車両管理情報を削除します。
④	実績	保守予定の情報の実績入力を行います。
⑤	通知出力	通知中・期限超え・距離超えの一覧をCSV出力します。
⑥	CSV出力	登録情報をCSVファイルとして出力します。
⑦	CSV入力	CSVファイルを利用して新規登録を行います。
⑧	取消	変更内容を取り消します。
⑨	保存	新規登録、変更内容を保存します。
⑩	戻る	日報メニューへ戻ります。

4.6 無線 LAN 読込

無線 LAN で受信した運行データの読み込みを行います。

【操作】

『日報』から『無線 LAN 読込』を選択します。



4.6.1 読込画面

読込画面には、現在の読込状況と読込履歴が表示されます。



4.6.2 読込の流れ

無線 LAN 読込では以下いずれかの動作で運行データの読み込みを自動で開始します。

1. 無線 LAN 読込画面を表示している状態で車両から運行データが送信される
2. 車両からの運行データが受信済みの状態で無線 LAN 読込画面を表示する

【操作手順】

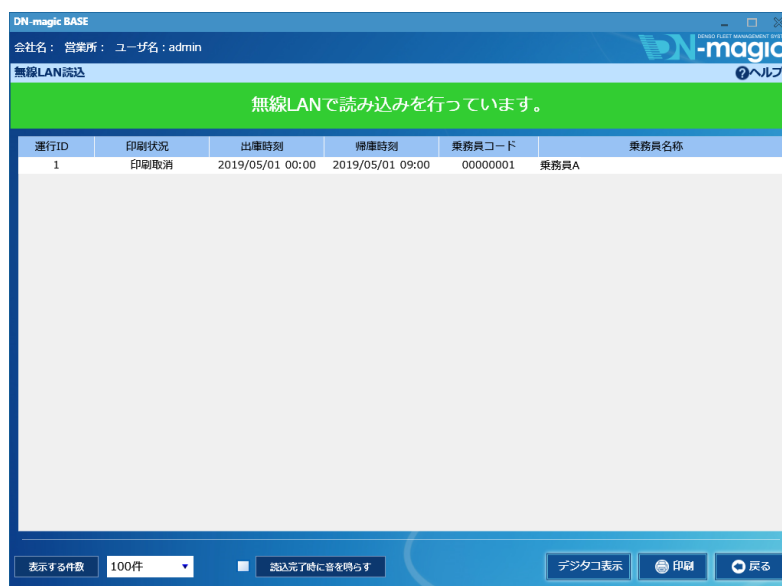
- ① 無線 LAN 読込画面を表示させます。



- ② 車両から運行データを受信、または既に受信データがある場合、自動で運行データの読込を開始します。



- ③ 運行データの読込が終了すると、読込待機画面を表示します。
『読込完了時に音を鳴らす』へチェックを入れると、処理完了時に音でも終了通知を行います。



- ④ 運行データの読込完了後、運転日報のプレビュー表示や印刷を行います。
※自動印刷設定、または印刷プレビュー設定を行っている場合
- ⑤ 受信した運行データが更にある場合、引き続き読込処理が自動で実行されます。

4.7 SD カード読込(Safe mode)

運行カードに使用した SD カードの読み込みを行います。

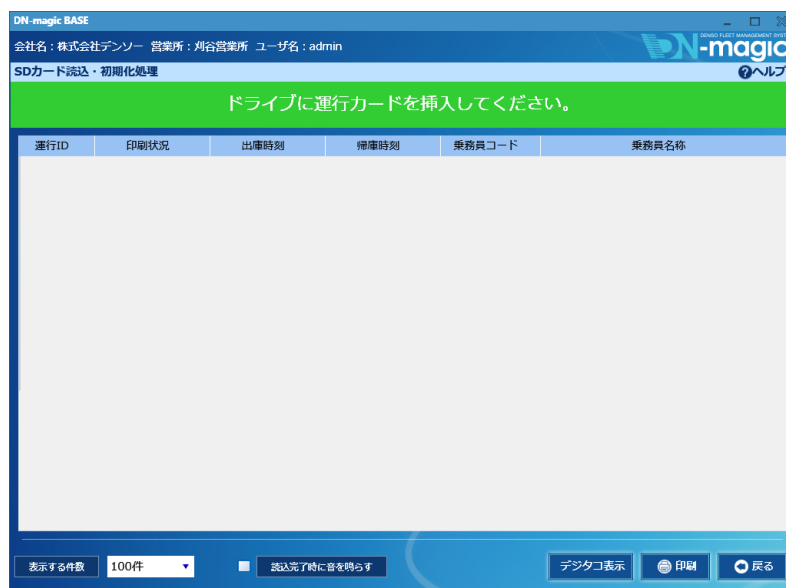
【操作】

『日報』から『SD カード読込 (Safe mode) 』を選択します。



4.7.1 読込画面

読込画面には、現在の読込状況と読込履歴が表示されます。



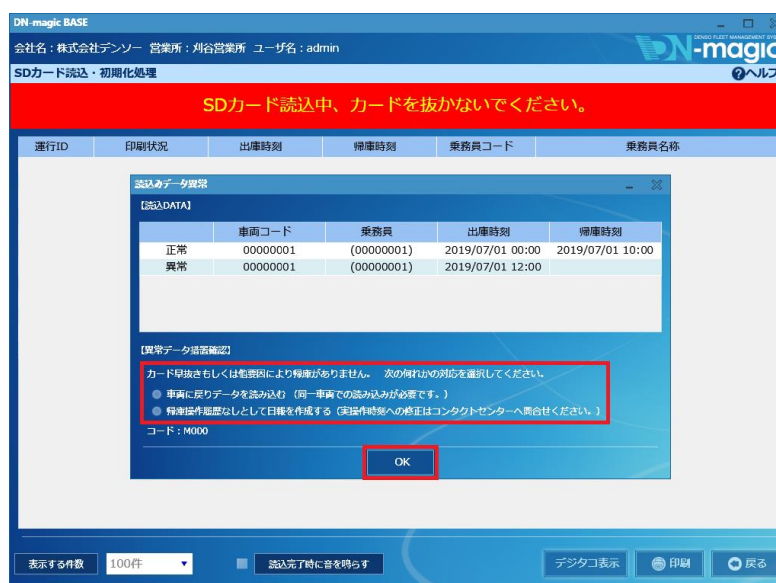
4.7.2 読込の流れ

SD カード読込(Safe mode)では、運行カードに『出庫』から『帰庫』までの記録がある場合、SD カード読込と同じ動作となりますが、記録データに異常がある場合、以下 A～C のいずれかの動作となります。

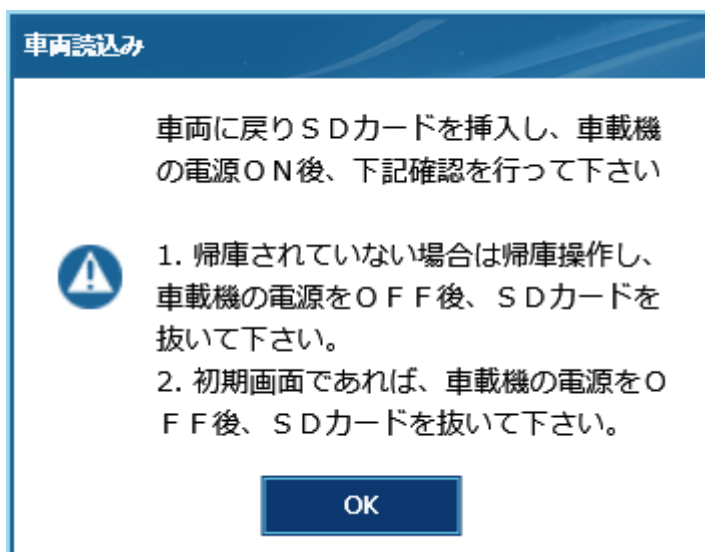
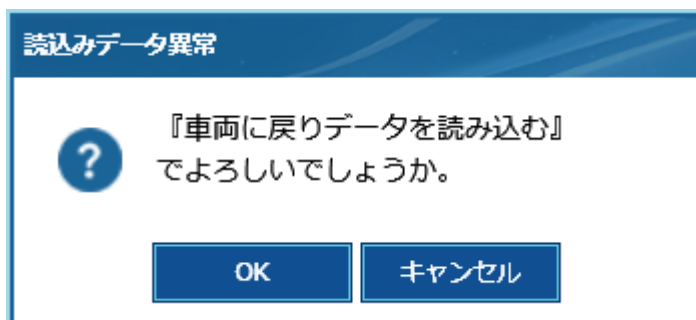
A. 『帰庫』の記録がない場合

原因：運行終了時に、車両で帰庫操作を忘却されている場合に発生します。

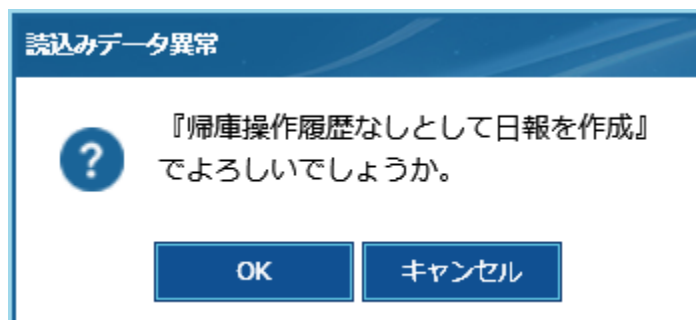
- ① 『読込み異常』の画面が表示されます。
- ② 以下いずれかの選択を行い、『OK』を選択します。
 - A. 車両に戻りデータを読込む(同一車両での読み込みが必要です)
 - B. 帰庫操作履歴なしとして日報を作成する(実操作時刻への修正はコンタクトセンターへ問い合わせください)



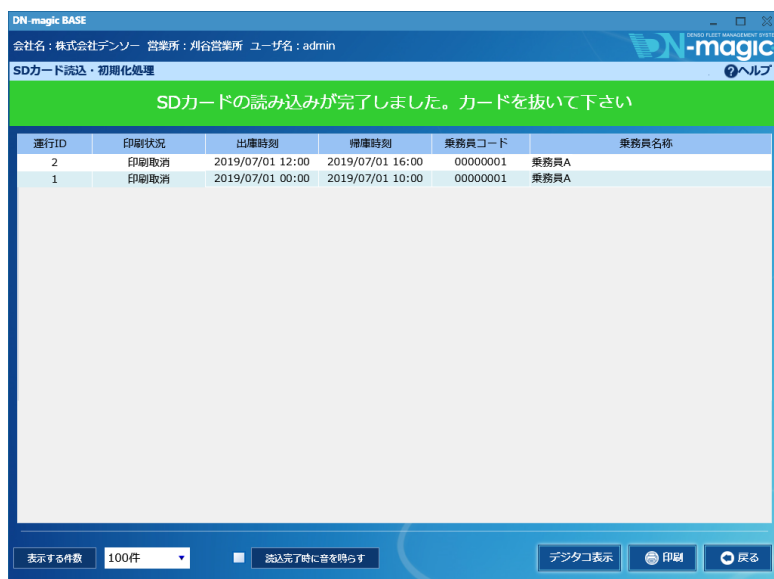
- ③ 手順②で A を選択した場合、以下画面が表示されるのでそれぞれ『OK』を選択し、読み込み画面へ戻ります。



- ④ 手順②で B を選択した場合、以下画面が表示されるので『OK』を選択すると読み込みが実行されます。



【読込結果】



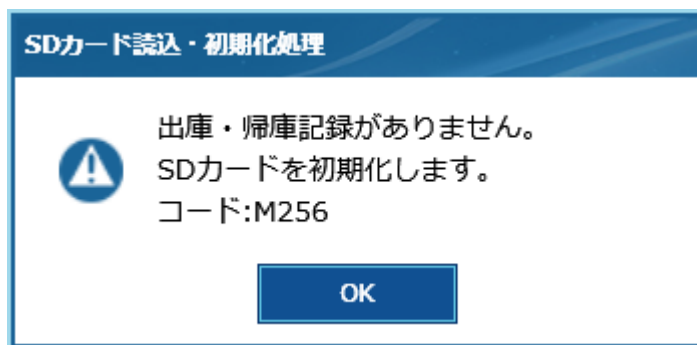
運行ID	印刷状況	出庫時刻	帰庫時刻	乗務員コード	乗務員名称
2	印刷取消	2019/07/01 12:00	2019/07/01 16:00	00000001	乗務員A
1	印刷取消	2019/07/01 00:00	2019/07/01 10:00	00000001	乗務員A

※ 帰庫時刻には、その運行における最後の作業の終了時刻が使用されます

B. 『出庫』の記録がない場合

**原因：前回運行で帰庫操作が行われておらず、かつ新たな運行開始時に帰庫操作を行わず
そのまま運行を開始した場合に発生します。**

- ① 以下メッセージが表示されるので『OK』を選択します。



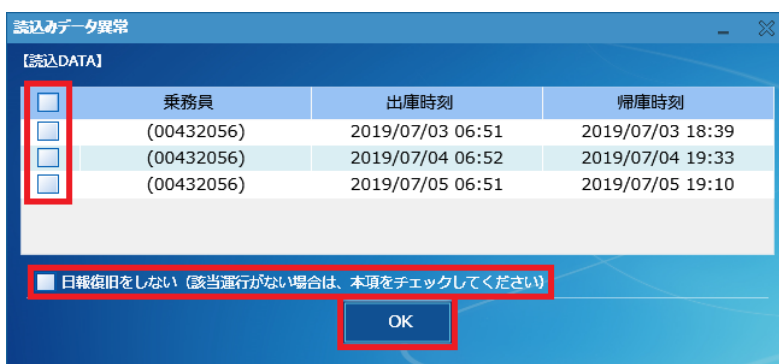
C. 記録データにその他の異常があった場合

原因：運行中に何らかの原因で運行カードへのデータ書き込み異常が発生した場合に発生します。

- ① 『SD カード読み・初期化処理』の画面が表示されます。
- ② 『OK』を選択します。



- ③ 日報の復旧を行う運行ヘチェックを入れ、『OK』を選択します。
日報の復旧を行わない場合、『日報復旧をしない』ヘチェックを入れ、『OK』を選択します。

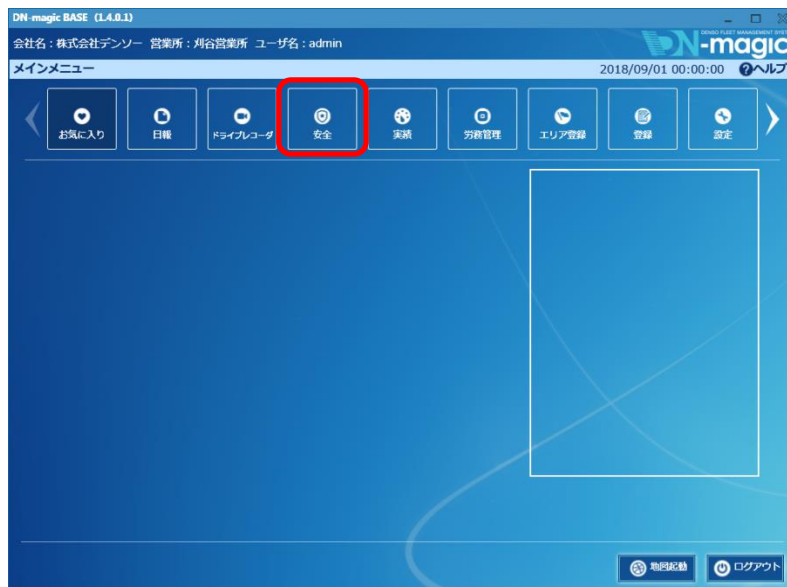


5 安全

安全運転に関する情報の確認を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『安全』を選択します。

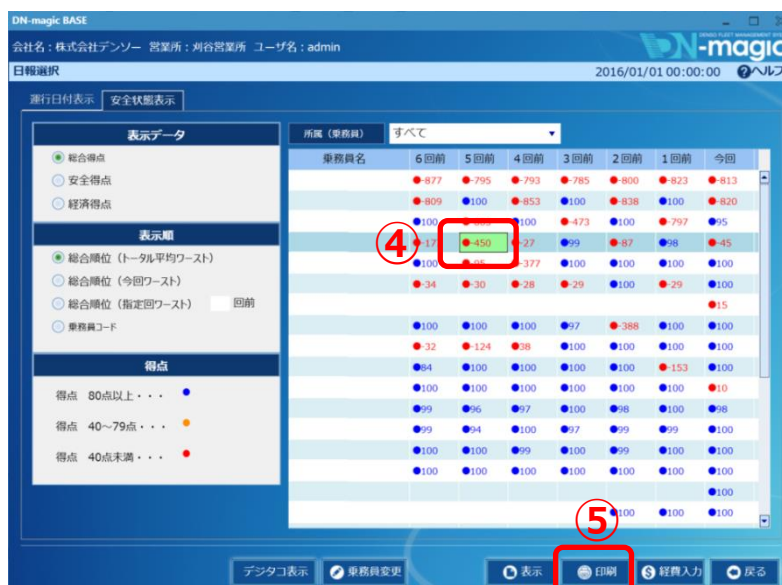
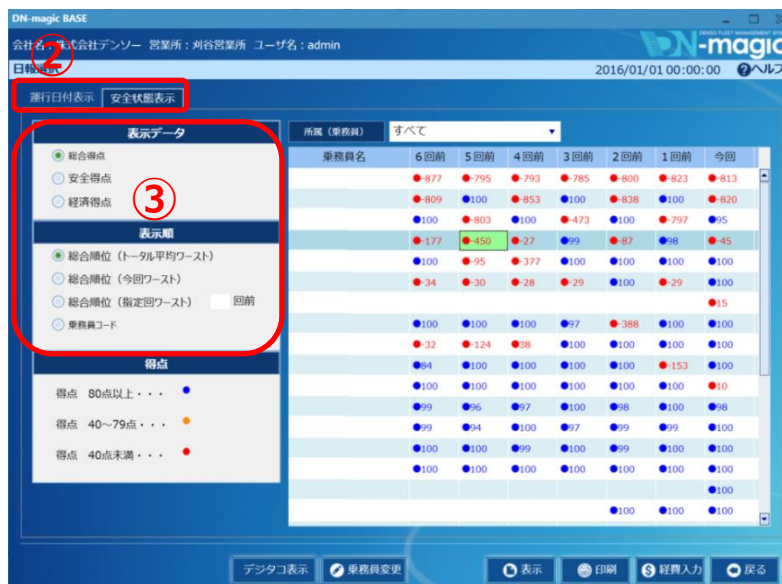


5.1 日報表示

安全状態を選択することで、対象の乗務員の運行に関する日報を確認することができます。

【操作手順】

- ① 『安全』から『日報表示』を選択します。
- ② 以下のいずれかのタブを選択します。
 - ・ 安全状態表示：直近の運行から6回前までの運行を評価点数で表示され、点数が低い運行で日報確認を行いたい場合に便利な表示です。
 - ・ 運行日付表示：運行日で表示され、確認を行いたい運行が分かっている場合に便利な表示です。
(4.2.1 対象日報の選択と同じ画面)
- ③ 『表示データ』と『表示順』を設定します。
- ④ 確認したい乗務員の運行を選択します(選択したデータは色が付きます)。
- ⑤ 『表示』を選択すると、日報表示画面が表示されます(4.2.3 運行データの画面表示と同じ画面)。

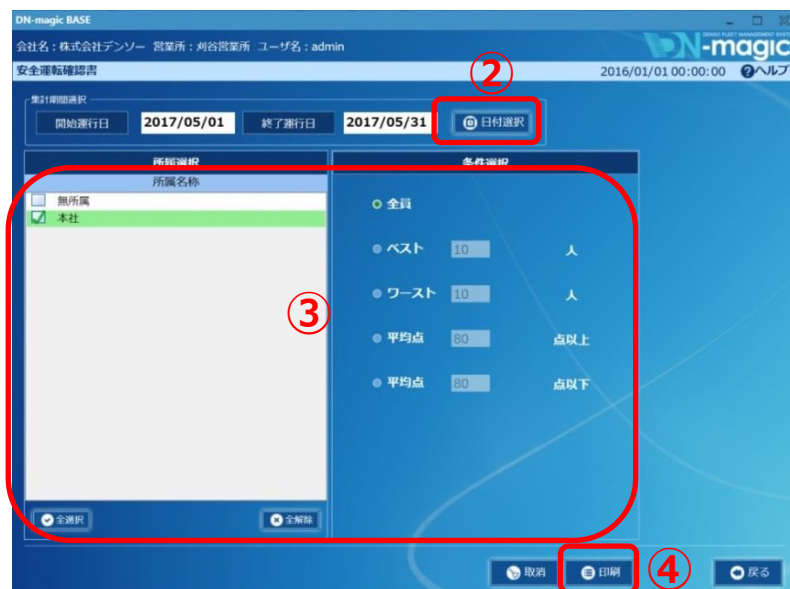


5.2 安全運転確認書

指定した期間内の安全日報を集計し、条件で選択された人数分確認することができます。

【操作手順】

- ① 『安全』から『安全運転確認書』を選択します。
- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、集計期間の設定を行います。
- ③ 『所属選択』、『条件選択』をそれぞれ指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



印刷: 2018/09/01 00:00:00

安全運転確認書

会社名 : 株式会社デンソー

営業所 : 刈谷営業所

所属 : 刈谷営業所

乗務員名 : 乗務員A (000000001)

運行日 : 2018年8月1日～2018年8月31日

稼働日数 : 20日

稼働時間 : 180時間00分

あなたは、経済運転評価において、下記の成績となりました。
もう一度、自分の運転を見直して、経済運転に勤めて下さい。

<安全運転>

46.15 点

最高速度 (一軸道) 64.A
最高速度 (二軸道) 46.A
最高速度 (三軸道) 99.A
最高速度 (四軸道) 77.A
急加減回数 0.9.A
急減速回数 0.9.A
急加速回数 0.3.A
急減速回数 0.1.C
急加速回数 0.1.C
急減速回数 0.0.A

<経済運転>

23.86 点

速度超過回数 0.9.A
ゼロ燃料消費率 0.00.A
ゼロ燃料消費率 0.00.A
ゼロ燃料消費率 0.20.E
ゼロ燃料消費率 1.6.B
ゼロ燃料消費率 2.1.C
ゼロ燃料消費率 0.3.A
ゼロ燃料消費率 0.00.A
ゼロ燃料消費率 0.00.A
ゼロ燃料消費率 0.00.A

速度分布

最高速度
急減速回数

速度差分布

最高速度
急減速回数

エンジン回転数分布

最高速度
急減速回数

ギア比分布

最高速度
急減速回数

コメント欄

管理者所見

順位	評価	点数
1 / 3	C	70.01 点

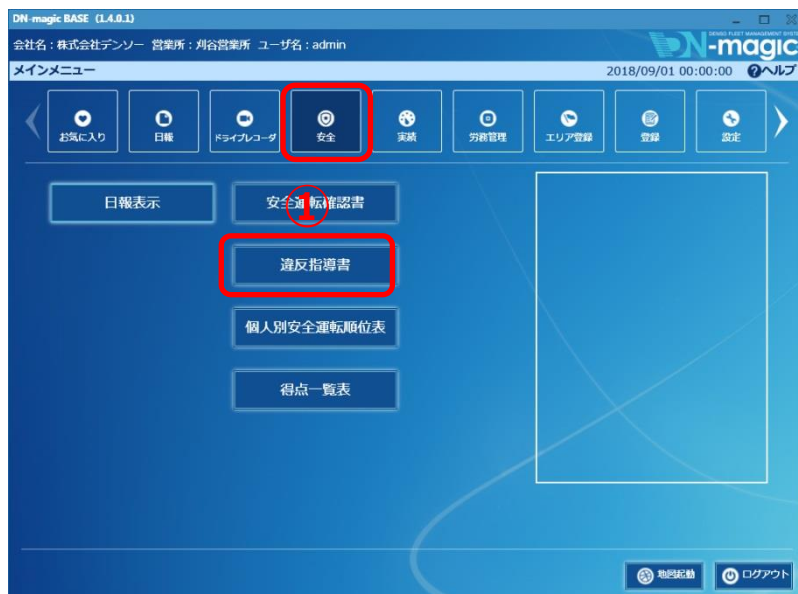
運行管理者	
-------	--

5.3 違反指導書

指定期間内に発生した違反情報を乗務員ごとに確認することができます。

【操作手順】

- ① 『安全』から『違反指導書』を選択します。
- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、集計期間の設定を行います。
- ③ 『所属選択』、『乗務員選択』をそれぞれ指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】

会社名:
営業所:
所属:
乗務員名:

株式会社デンソー
刈谷営業所
刈谷営業所
乗務員A (00000001)

違反内容

回数

違反情報

略称/記号説明

速度超過

6回

速度超過

速度超過

エンジン回転オーバー

7回

エンジン回転オーバー

エンジン回転オーバー

急加速

2回

急加速

急加速

急減速

15回

急減速

急減速

急旋回

0回

急減速

急減速

交差点運転違反

0回

急減速

急減速

アイドリング

11回

急減速

急減速

長時間運転

0回

急減速

急減速

合計

41回

急減速

急減速

違反期間: 2018年08月01日 ~ 2018年08月31日

稼働日数: 20日

運行回数: 20回

PAGE: 01/ 01

印刷: 2018/09/01 00:00:00

運行管理者

(反省)

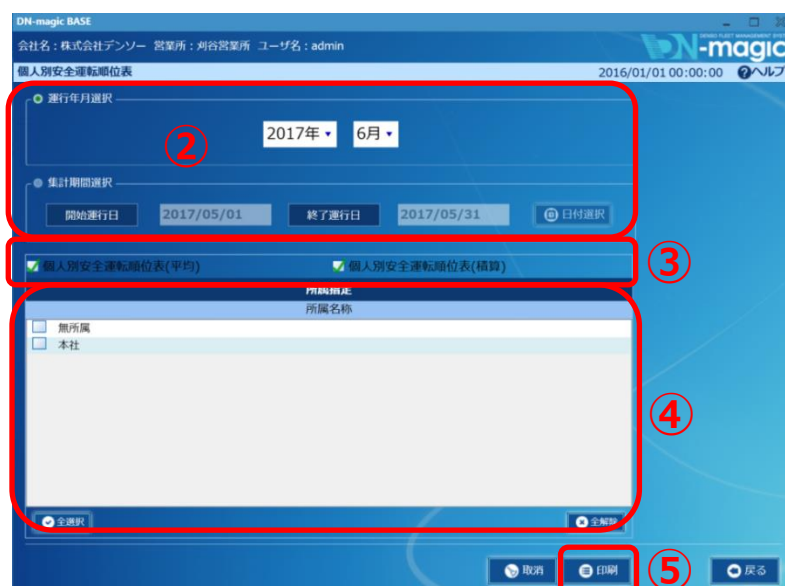
項	運行日	発生時間	車両番号	速経	エン	急加	急減	急旋	交差	アイ	長時	違反時間	車速 (km/h)	速度差 (km/h)	総回加速度 (度/s)	エンジン (rpm)	荷積	道路	違反地点
1	2018年8月23日	23日11:01:35	00000001					X				00:00:28	46	0	20			一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
2		11:11:15		X														一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
3		11:12:57						X						0	22			一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
4		11:12:58						X					0	15				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
5	2018年8月28日	28日13:23:28						X					0	14				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
6		13:49:47						X					0	16				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
7		16:10:21		X								00:00:22	99					高速道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
8		16:10:56			X							00:00:04	88			2000		高速道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
9		16:01:27					X						0	17				高速道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
10		16:11:48					X						0	22				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
11		16:11:49					X						0	19				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
12		16:11:49								X		00:10:07	0					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
13		19:36:33						X					0	23				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
14	2018年8月29日	29日09:33:46		X								00:00:22	58					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
15		09:33:46		X								00:00:22	58					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
16		09:37:26					X						0	21				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
17		09:37:26					X						0	21				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
18		09:47:32					X						0	15				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
19		09:47:32						X					0	15				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
20		09:54:43						X					0	13				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
21		09:54:43					X						0	13				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
22		12:10:28						X					0	23				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
23		12:10:28						X					0	23				一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
24		12:10:31							X			00:25:57	0					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
25		12:10:31							X			00:25:57	0					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目
26		12:46:49								X		00:10:04	0					一般道	神奈川県横浜市港北区新横浜2丁目

5.4 個人別安全運転順位表

指定した月の安全情報を集計し、乗務員を点数によって順位付けして出力します。

【操作手順】

- ① 『安全』から『個人別安全運転順位表』を選択します。
- ② 『集計期間選択』にある『運行年月選択』、または『集計期間選択』を選択します。
『運行年月選択』を選択した場合、リストで運行年月を設定します。
『集計期間選択』を選択した場合、『日付選択』を選択し、集計期間の設定を行います。
- ③ 順位表を『平均』と『積算』のどちらで出力するか設定を行います。
- ④ 『所属選択』をそれぞれ指定します。
- ⑤ 『印刷』を選択します。



【印刷例】

PAGE: 01/01 印刷: 2018/09/01 00:00:00

個人別安全運転順位表（平均）

平均得点: 72.42

平均安全: 39.80

平均經濟： 32.62

運行月: 2018年8月

会社名： 株式会社デンソー

営業所：刈谷営業所

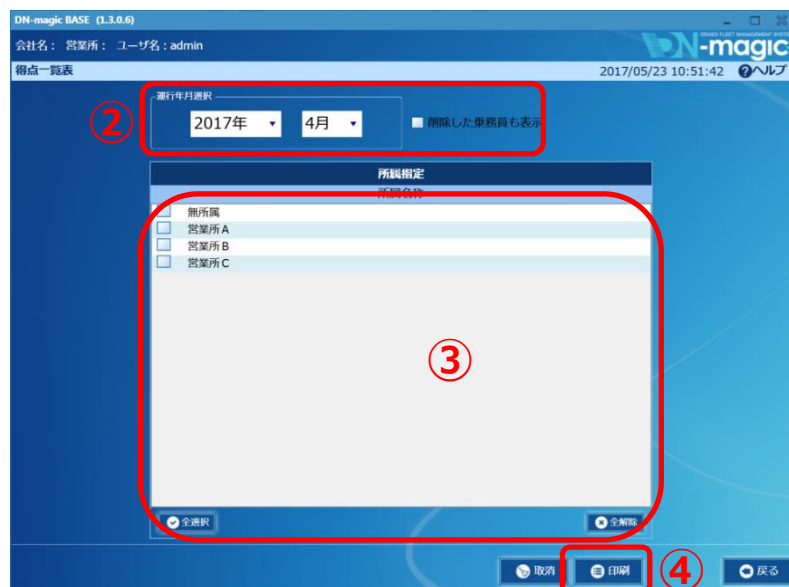
[illegible]

5.5 得点一覧表

指定した月の安全情報を集計し、乗務員を点数によって順位付けし、出力します。

【操作手順】

- ① 『安全』から『得点一覧表』を選択します。
- ② 出力したい帳票の『運行年月日』の設定を行います。
- ③ 出力したい帳票の『所属』の設定を行います。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】

PAGE: 1/1

会社名：株式会社デンソー
営業所：刈谷営業所

得点一覧表

運行日：2018年09月

[illegible]

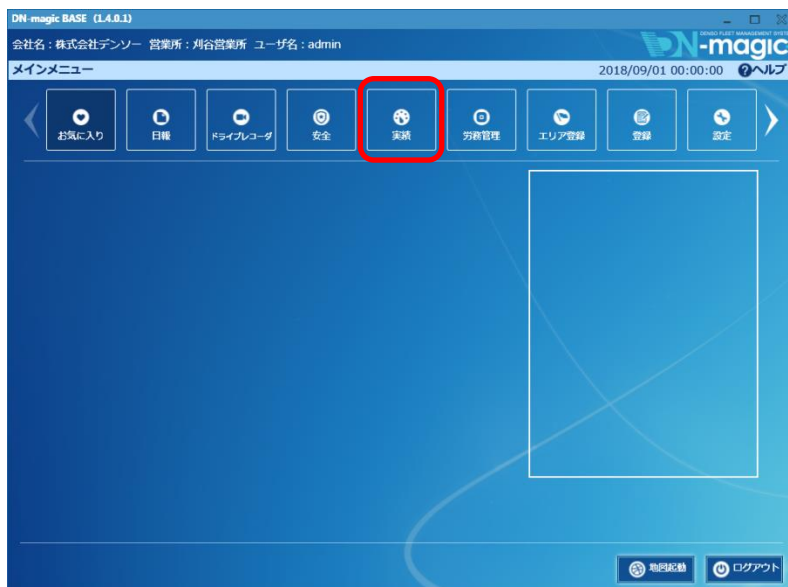
- ※1日に複数運行ある場合には各運行での総得点を表示する。背景色はグレー表示。
- ※複数日運行の場合には、2日目以降の得点欄は「○」表示とする。
- ※得点が-99点以下の場合にはすべて-99点表示とする。
- ※平均は概要設定で選択した方式に基づいて計算します。

6 実績

乗務員別や車両別の経費集計表など、運行データの実績集計確認を行うことができます。

【操作】

『メインメニュー』から『実績』を選択します。



6.1 乗務員別経費集計表

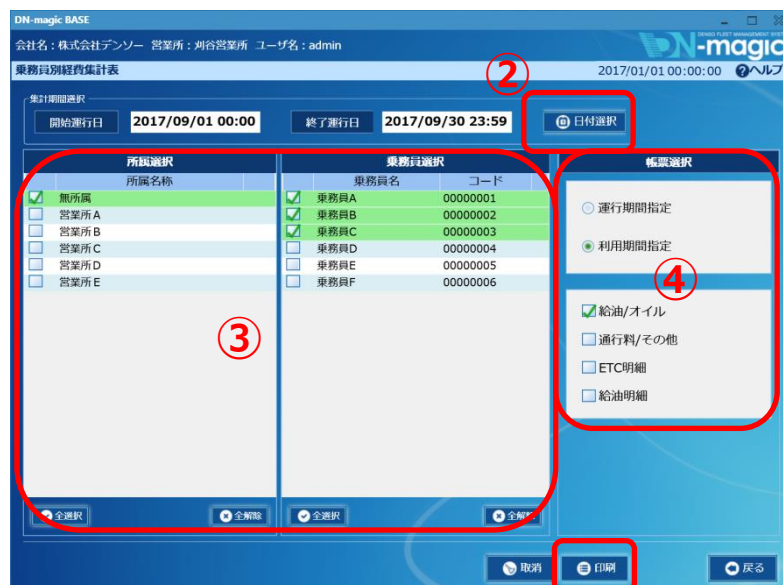
指定した期間内の経費を乗務員別に集計したものを確認することが出来ます。

【操作手順】

- ① 『実績』から『乗務員別経費集計表』を選択します。



- ② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。
- ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、乗務員を『乗務員選択』から選択します。
- ④ 出力する帳票を『帳票選択』で指定し、『印刷』を選択します。



10/10/2016

6.2 車両別経費集計表

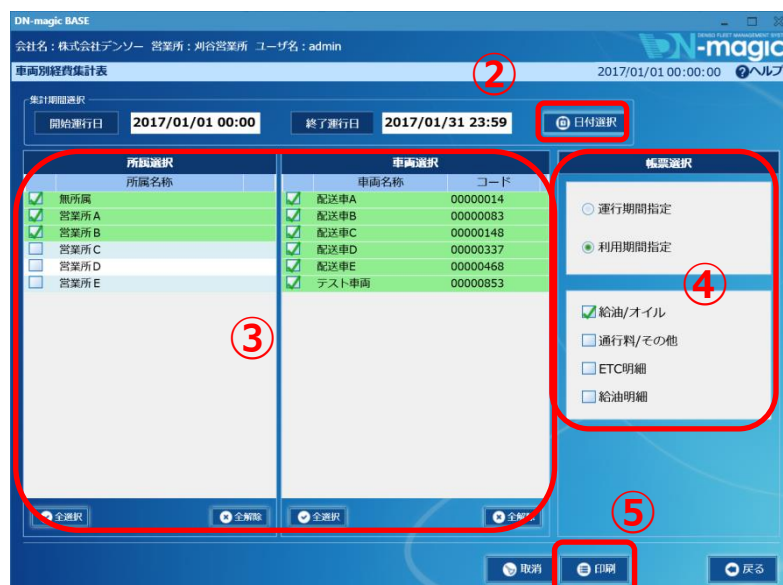
指定した期間内の経費を車両別に集計したものを確認することが出来ます。

【操作手順】

- ① 『実績』から『車両別経費集計表』を選択します。



- ② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。
- ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、車両を『車両選択』から選択します。
- ④ 出力する帳票を『帳票選択』をそれぞれ指定します。
- ⑤ 『印刷』を選択します。



10

6.3 温度チャート

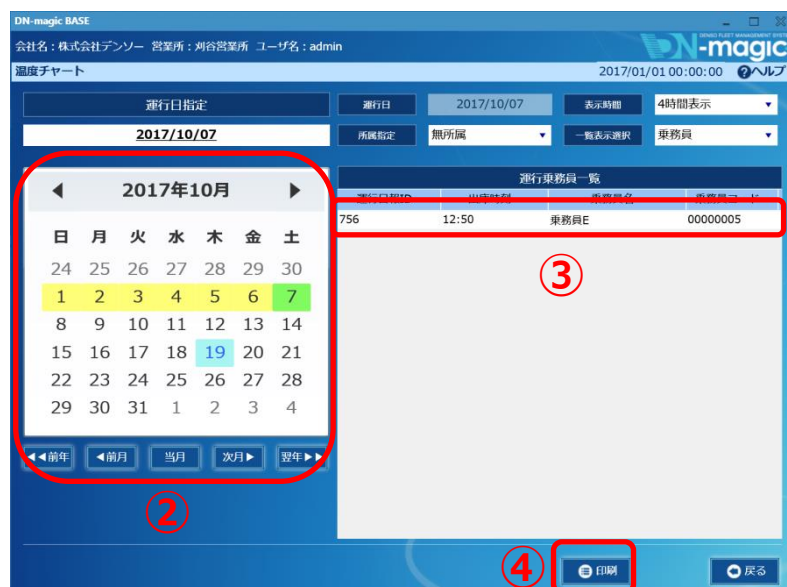
指定した期間内の温度チャートを集計したものを確認することができます。

【操作手順】

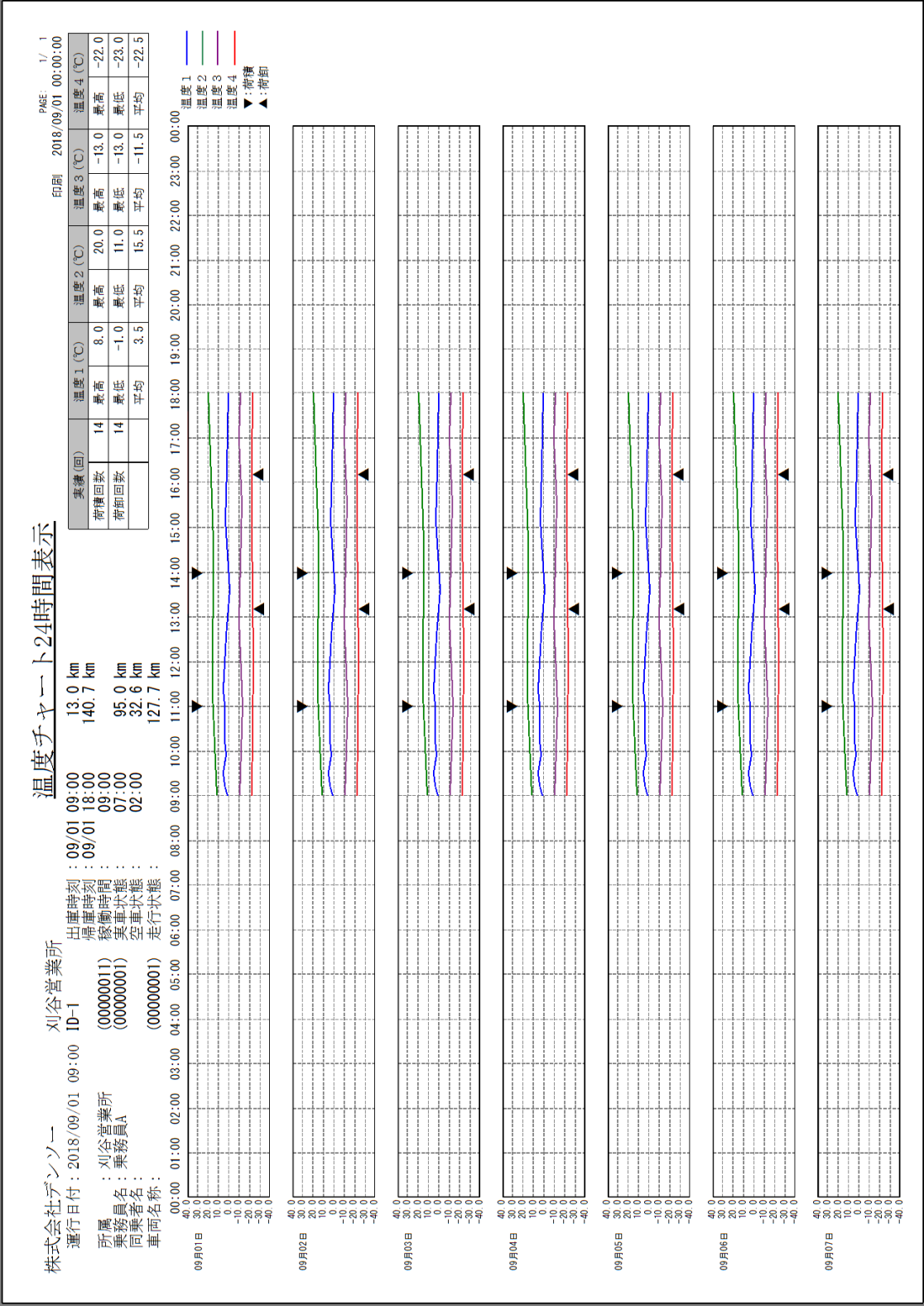
- ① 『実績』から『温度チャート』を選択します。



- ② データを確認したい運行日をカレンダーから指定します。
- ③ データを確認したい乗務員/車両の運行を指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】



温度1

温度2

温度3

温度4

▼：荷重

▲：荷重

00:00 01:00 02:00 03:00 04:00 05:00 06:00 07:00 08:00 09:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00 23:00 00:00

09月01日

09月02日

09月03日

09月04日

09月05日

09月06日

09月07日

6.4 車両別温度チャート

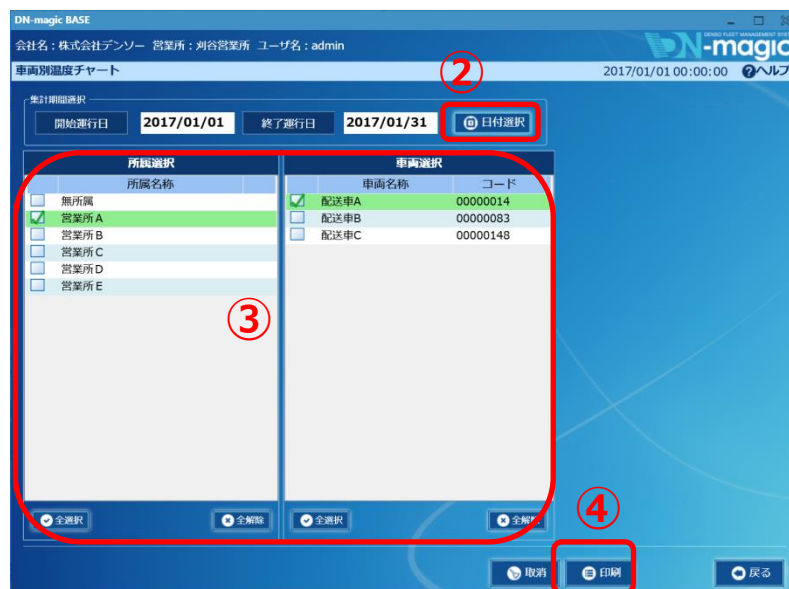
指定した期間内の温度チャートを車両別に集計したものを確認することができます。

【操作手順】

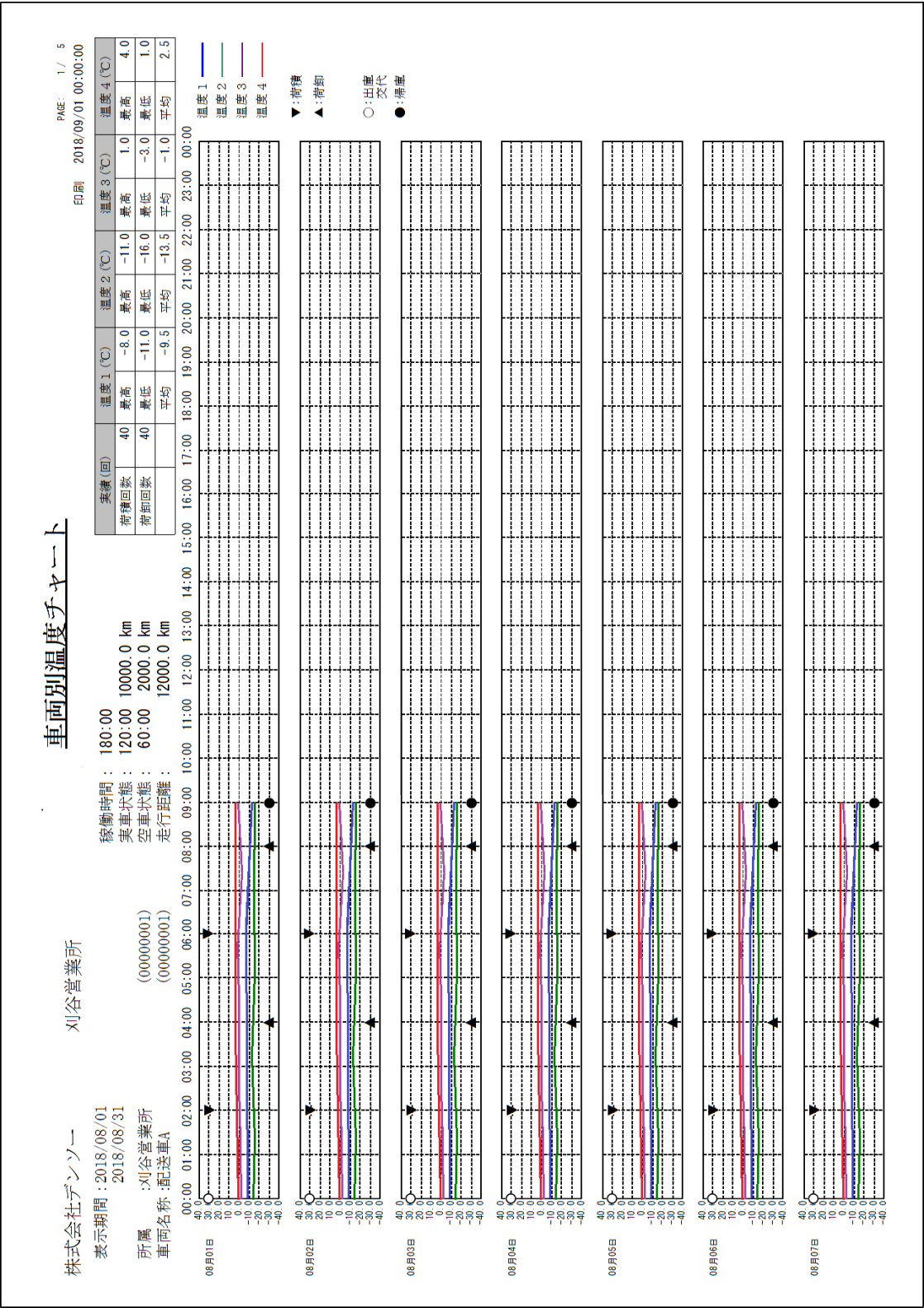
- ① 『実績』から『車両別温度チャート』を選択します。



- ② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。
- ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、車両を『車両選択』から選択します。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】



6.5 汎用集計表

蓄積した運行データから以下の帳票を出力することができます。

- ・ 個人別安全運転順位表(平均)
- ・ 個人別安全運転順位表(積算)
- ・ 乗務員別運行実績表
- ・ 車両別運行実績表

【操作手順】

① 『実績』から『汎用集計表』を選択します。



② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。

③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、帳票の種類を『帳票選択』から選択します。

※1 『燃費計算』は『車両別運行実績表』へチェックを入れると選択できます。

※2 『個人別安全運転順位表』は全員、または指定運行回数で帳票出力を選択します。

④ 『印刷』を選択します。



【燃費計算パターン】

以下例における燃費計算の考え方を記します。

例) 以下運行と給油を実施したものとする

- ・ 運行期間：1月1日～3月31日
- ・ 給油実績：1月に3回(A～C)、2月に3回(D～F)、3月に3回(G～I)
- ・ 積算距離：各給油時点における積算距離を a～i とする

帳票出力時における集計期間選択を 2 月 1 日から 2 月 28 日とする

月	1月			2月			3月		
給油	A	B	C	D	E	F	G	H	I
積算距離	a	b	c	d	e	f	g	h	i

各燃費計算パターンの算出方法は以下の通りです。

パターン	距離算出	給油量算出
0	$g-d$	$E+F+G$
1	各運行の走行距離	$D+E+F$
2	$f-c$	$D+E+F$
3	$g-d$	$E+F+G$
4	$f-c$	$D+E+F$

※1 パターン 0～2 は運行を基準に燃費算出するため、運行中の給油は出庫日に給油したとみなして計算します。従って 1 運行が複数日に渡る場合、誤差が大きくなります。

例) 1/30 出庫、2/1 給油、2/2 帰庫の場合、給油実績は 1 月分として扱います。

※2 パターン 3～4 は給油日を基準に燃費算出するため、正確な燃費計算となります。

例) 1/30 出庫、2/2 帰庫の場合、2/2 の給油した運行の給油は 2 月分として扱います。

【印刷例】

Page: 01 / 01 印刷: 2018/09/01 00:00:00

会社名:株式会社デンソー
営業所:刈谷営業所

個人別安全運轉順位表 (平均)

平均得点: 72.42
平均安全: 39.80
平均経済: 32.62

運行日：2018年8月1日～2018年8月31日

[illegible]

6.6 乗務員別車両運行実績表

乗務員毎に運行で乗車した車両の実績を帳票として出力することができます。

【操作手順】

- ① 『実績』から『乗務員別車両集計表』を選択します。



- ② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。
 ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、乗務員を『乗務員選択』から選択します。
 ④ 燃費計算のパターンを『帳票選択』から選択します。
 ⑤ 『印刷』を選択します。



6.6.1 燃費計算パターン

燃費計算方法を 5 パターン用意しており、詳細は以下の通りです。

例) 1 月から 3 月までの運行があり、集計期間選択で 2 月を選択した場合の各燃費パターンの計算を示す。

運行実績 : 1/1~3/31

給油実績 : 1 月に 3 回(給油量 : A,B,C)、2 月に 3 回(給油量 : D,E,F)、
3 月に 3 回(給油量 : G,H,I)

積算距離 : 給油時における各積算距離は a~i

燃費 = 距離算出 ÷ 給油量算出

月	1月			2月			3月		
給油	A	B	C	D	E	F	G	H	I
積算距離	a	b	c	d	e	f	g	h	i

パターン	距離算出	給油量算出
0	g-d	E+F+G
1	各運行の走行距離	D+E+F
2	f-c	D+E+F
3	g-d	E+F+G
4	f-c	D+E+F

※1 パターン 0~2 は運行を基準に燃費算出するため、運行中の給油は出庫日に給油したとみなされ計算します。従って、1 運行が複数日に渡ると誤差が大きくなります。

例) 1/30 出庫、2/1 給油、2/2 帰庫の場合、給油は 1 月分として扱う

※2 パターン 3~4 は給油日を基準に燃費算出するため、正確な燃費計算となります。

例) 1/30 出庫、2/2 給油、帰庫の場合、給油は 2 月分として扱う

【印刷例】

Pt4 Page: 01 / 01

会社名:株式会社デンソー
営業所:刈谷営業所

乗務員別車両運行実績表

運行日： 2018年8月1日 ～ 2018年8月31日

所屬名稱：刈谷營業所

乗務員名: 乗務員A(00000001)

[illegible]

6.7 車両別乗務員運行実績表

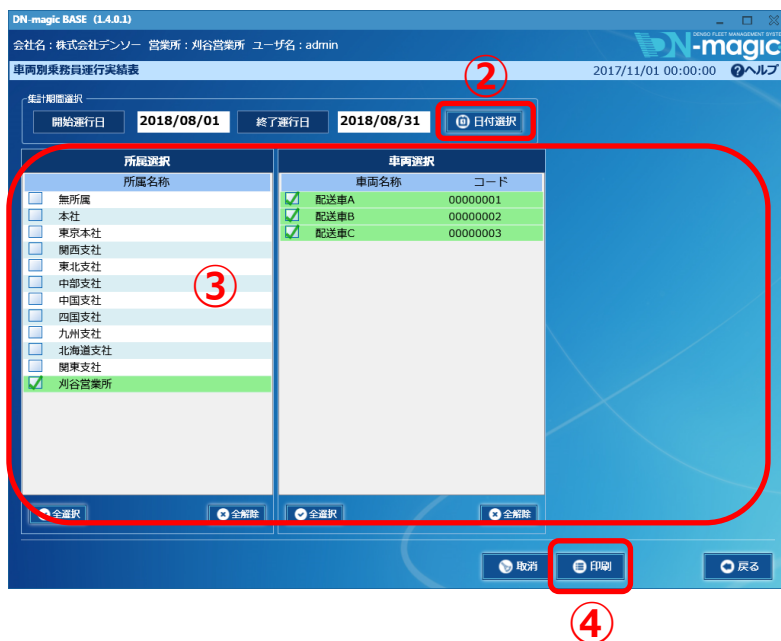
車両毎に運行で乗車した乗務員の実績を帳票として出力することができます。

【操作手順】

- ① 『実績』から『車両別乗務員実績表』を選択します。



- ② 『集計期間選択』にある『日付選択』を選択し、集計期間を設定します。
 ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、車両を『車両選択』から選択します。
 ④ 『印刷』を選択します。



[illegible]

6.8 車両燃費年間状況表

車両毎に運行で乗車した乗務員の実績を帳票として出力することができます。

【操作手順】

- ① 『実績』から『車両燃費年間状況表』を選択します。



- ② 『集計期間選択』でデータ集計期間を設定します。
- ③ 帳票として出力する営業所を『所属選択』から、出力内容を『帳票選択』から選択します。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】

印刷: 2018/09/01 00:00:00
PAGE: 01/01

会社名:株式会社デンソー
営業所:刈谷営業所

車両燃費年間状況表[月単位]

運行日: 2017年09月 ~ 2018年08月

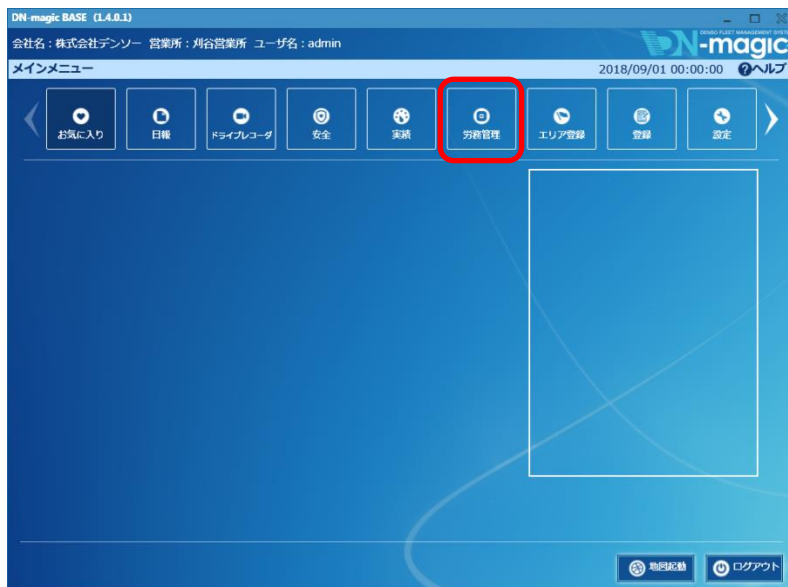
項	車両番号	詳細	燃費状況												年間合計
			2017/09	2017/10	2017/11	2017/12	2018/01	2018/02	2018/03	2018/04	2018/05	2018/06	2018/07	2018/08	
1	刈谷営業所 000000001	燃費 (km/L)	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	6.50
		給油量 (L)	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	24000.00
		走行距離 (km)	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	156000.0
		燃費グラフ													
2	刈谷営業所 000000002	燃費 (km/L)	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.50
		給油量 (L)	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	24000.00
		走行距離 (km)	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	156000.0
		燃費グラフ													
3	刈谷営業所 000000003	燃費 (km/L)	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	7.00	8.00	5.00	6.00	6.50
		給油量 (L)	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	2000.00	24000.00
		走行距離 (km)	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	14000.0	16000.0	10000.0	12000.0	156000.0
		燃費グラフ													
燃費グラフ		燃費 (km/L)	6.00	7.00	6.67	6.33	6.00	7.00	6.67	6.33	6.00	7.00	6.67	6.33	6.50
		給油量 (L)	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	6000.00	72000.00
		走行距離 (km)	36000.0	42000.0	40000.0	38000.0	36000.0	42000.0	40000.0	38000.0	36000.0	42000.0	40000.0	38000.0	468000.0
		燃費グラフ													

7 労務管理

乗務員の労務管理を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『**労務管理**』を選択します。



【保存操作】

労務管理設定にある項目で新規入力、設定変更等を行った場合、システムへ反映させるため、必ず『**保存**』を選択して**データベースの更新**を行います。

【操作手順】

- ① 画面右下にある『**保存**』を選択します。
- ② 処理が完了すると『**データを保存しました。**』とメッセージが表示されるので『**OK**』を選択します。
- ③ 画面右下にある『**戻る**』を選択して、メインメニューへ戻ります。



※【拘束時間】タブだけでなく、【勤務時間】、【作業】、【表示】タブにも『**保存**』があります。

7.1 拘束時間管理表(トラック)

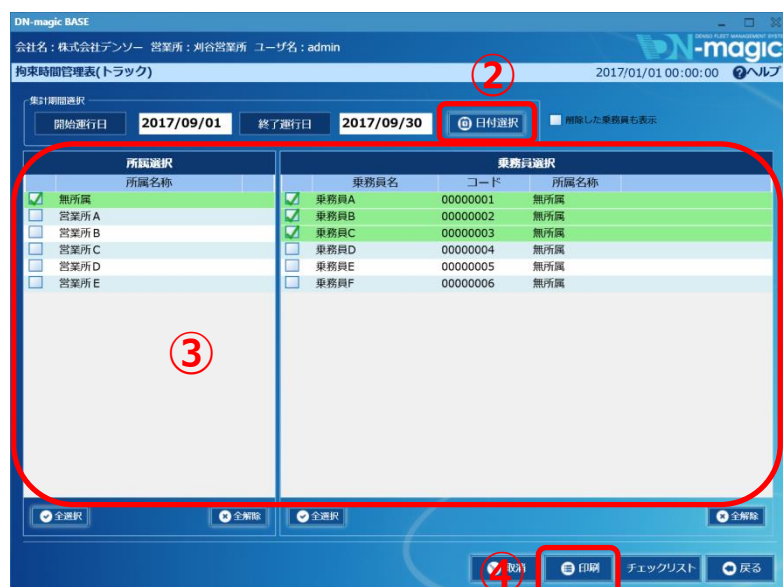
乗務員ごとに指定した期間内の始業時刻や終業時刻、拘束時間などをまとめた拘束時間管理表(トラック)を印刷することが出来ます。

【操作】

- ① 『労務管理』から『拘束時間管理表(トラック)』を選択します。



- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、運行開始日と終了日を設定します。
 ③ 『所属選択』と、『乗務員選択』をそれぞれ指定します。
 ④ 『印刷』を選択します。



PAGE: 1/1 印刷: 2019/01/01 00:00:00

所属名称：刈谷営業所
乗務員名：乗務員A (00000001)

拘束時間管理表（トラック）

会社名：株式会社デンソー
営業所：刈谷営業所

運行日： 2018年12月01日 ～ 2018年12月31日

日付	始業時刻	終業時刻	始業～ 終業時間	終業～ 始業時間	説明	拘束 時間	累計拘束 時間	休息 期間	分割休息 時間	2日平均 運転時間	1週運転 時間	連続 運転	労働 時間	時間外 労働時間	休憩 時間	走行 時間	深夜労働 時間
12/01 土					休日					6:00	27:00						
12/02 日					休日					0:00							
12/03 月	03日 09:00	03日 18:00	09:00	15:00		9:00	9:00	15:00		3:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/04 火	04日 09:00	04日 18:00	09:00	15:00		9:00	18:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/05 水	05日 09:00	05日 18:00	09:00	15:00		9:00	27:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/06 木	06日 09:00	06日 18:00	09:00	15:00		9:00	36:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/07 金	07日 09:00	07日 18:00	09:00	15:00		9:00	45:00	15:00		3:00	27:00		8:00	0:00	1:00	5:00	
12/08 土					休日					0:00							
12/09 日					休日					0:00							
12/10 月	10日 09:00	10日 18:00	09:00	15:00		9:00	54:00	15:00		3:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/11 火	11日 09:00	11日 21:00	12:00	12:00		12:00	66:00	12:00		6:00			10:30	2:30	1:30	7:00	
12/12 水	12日 09:00	12日 18:00	09:00	15:00		9:00	75:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/13 木	13日 09:00	13日 18:00	09:00	15:00		9:00	84:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/14 金	14日 09:00	14日 18:00	09:00	15:00		9:00	93:00	15:00		3:00	27:00		8:00	0:00	1:00	5:00	
12/15 土					休日					0:00							
12/16 日					休日					0:00							
12/17 月	17日 09:00	17日 18:00	09:00	15:00		9:00	102:00	15:00		3:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/18 火	18日 09:00	18日 23:00	14:00	10:00		14:00	116:00	10:00		6:00		×	12:00	4:00	2:00	8:00	1:00
12/19 水	19日 09:00	19日 18:00	09:00	15:00		9:00	125:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/20 木	20日 09:00	20日 18:00	09:00	15:00		9:00	134:00	15:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/21 金	21日 09:00	21日 18:00	09:00	15:00		9:00	143:00	15:00		3:00	27:00		8:00	0:00	1:00	5:00	
12/22 土					休日					0:00							
12/23 日					休日					0:00							
12/24 月	24日 09:00	24日 18:00	09:00	14:00		9:00	152:00	15:00		3:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/25 火	25日 08:00	25日 18:00	10:00	16:00		10:00	162:00	14:00		6:00			8:00	0:00	1:00	5:00	
12/26 水	26日 09:00	26日 18:00	09:00	15:00		9:00	171:00	15:00		6:00			8:00				

※選択した乗務員ごとに出力されます。

7.2 年間集計表(トラック)

乗務員ごとの拘束時間をまとめた年間集計表(トラック)を印刷することが出来ます。

【操作】

- ① 『労務管理』から『年間集計表(トラック)』を選択します。



- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、運行開始日を設定します。
- ③ 『所属選択』を指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



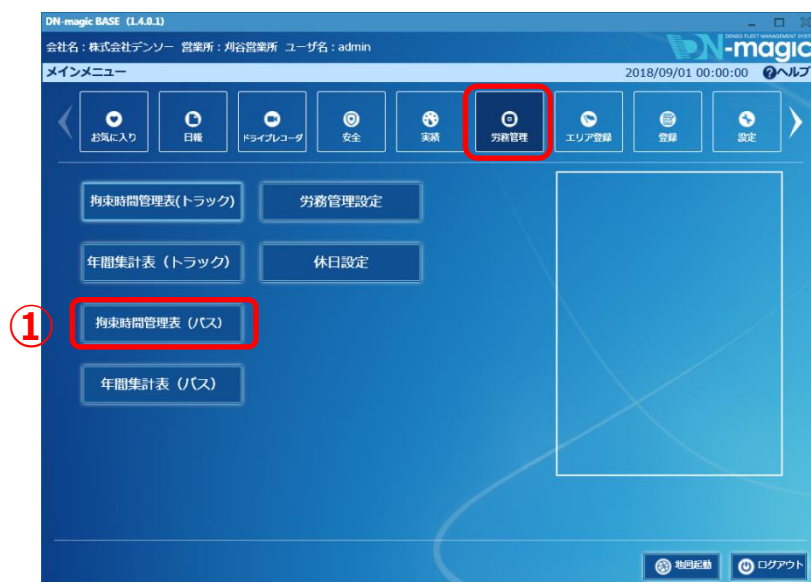
[illegible]

7.3 拘束時間管理表(バス)

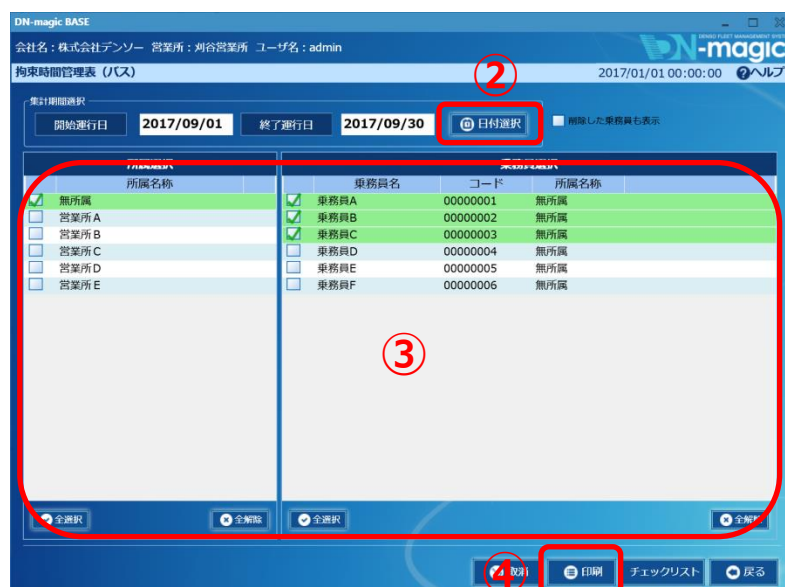
乗務員ごとに指定した期間内の始業時刻や終業時刻、拘束時間などをまとめた拘束時間管理表(バス)を印刷することができます。

【操作】

- ① 『労務管理』から『拘束時間管理表(バス)』を選択します。



- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、運行開始日と終了日を設定します。
- ③ 『所属選択』と『乗務員選択』をそれぞれ指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



【印刷例】

<

※ 2 日平均運転時間は、始業から 4 8 時間の運転時間を 2 で割った時間を表示する。
1 週運転時間は、始業から 6 7 2 時間の運転時間を 4 で割った時間を表示する。

※選択した乗務員ごとに出力されます。

7.4 年間集計表(バス)

乗務員ごとの拘束時間をまとめた年間集計表(バス)を印刷することができます。

【操作】

- ① 『労務管理』から『年間集計表(バス)』を選択します。



- ② 『集計期間選択』の『日付選択』を選択し、運行開始日と終了日を設定します。
- ③ 『所属選択』と『乗務員選択』をそれぞれ指定します。
- ④ 『印刷』を選択します。



[illegible]

項目説明 4週間を平均した1週間あたりの拘束時間を表示

：警告（1週間あたり65時間を超えた場合）

: アラーム (1 週間あたり最大拘束時間を超えた場合)

7.5 労務管理設定

乗務員の労務管理に関する設定を行います。

【操作】

『**労務管理**』から『**労務管理設定**』を選択します。



7.5.1 拘束時間

労務管理の拘束時間に関する①見なし時間、②時間補正、③フェリー判定時間、④最大拘束時間(トラック)、⑤最大拘束時間(バス)を設定します。

【操作手順】

『拘束時間』タブを選択します。

① 見なし時間の設定

始業時刻と終業時刻の見なし時間の設定を行います。

【開始見なし時間】

出庫時刻から設定した時間、遡った時刻を始業時刻と見なし、0 分～40 分の間から設定を行います。

【終了見なし時間】

帰庫時刻から設定した時間、経過した時刻を終業時刻と見なし 0 分～40 分の間から設定を行います。

② フェリー判定時間

フェリー判定時間の設定を行います。

【フェリー判定時間】

フェリーに乗船した場合、『フェリー作業』とする時間を設定します。

フェリー判定時間を越えた時間を以下のように設定します。

- ・ 『休憩』に割り当てる場合、フェリー判定時間として 0 分、120 分～720 分で設定を行います。

※ 改善基準告示より、フェリー乗船は原則として休憩扱いになるため 0 分を推奨

- ・ 『休憩』または『作業』に割り当てる場合、フェリー判定時間として 30 分～720 分で設定を行います。

③ 時間補正

管理時間単位と始業時刻/終業時刻の設定を行います。

『見なし時間』と『時間補正』を設定することで、始業時刻と終業時刻が決定されます。

【管理時間単位】

管理時間の単位を 0 分/15 分/30 分から選択します。

【始業時刻/終業時刻】

始業時刻、終業時刻を決定する際に、繰り上げるか繰り下げるか選択します。

※ 『管理時間単位』で 0 分を選択した場合、繰り上げ・繰り下げは関係ありません。

【始業時刻と終業時刻の算出例】

	見なし時間		管理時間 単位(分)	繰り上げ/下げ		出庫時刻	始業時刻	帰庫時刻	終業時刻
	開始(分)	終了(分)		始業	終業				
例1	30	40	0	—	—	7時40分	7時10分	19時10分	19時50分
例2	30	40	15	繰り上げ	繰り下げ	7時40分	7時00分	19時10分	20時00分

例 1：管理時間単位が 0 分のため、始業時刻/終業時刻ともに繰り上げ・繰り下げなし

例 2：管理時間単位を 15 分に設定し、始業時刻は繰り上げ、終業時刻は繰り下げた

④ 最大拘束時間の設定(トラック)

トラックの最大拘束時間を設定します。設定した最大拘束時間はアラームの判定に使用されます。

【労使協定締結】

労使協定を締結している場合にチェックボックスをオンにします。

【最大拘束時間】

『労使協定締結』のチェックボックスをオンにしている場合、最大拘束時間を 293~320 時間から設定を行います。

DN-magic BASE

会社名：株式会社デンソー 営業所：刈谷営業所 ユーザ名：admin

2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

労務管理設定

拘束時間 始業時刻 作業 表示

見なし時間の設定

開始見なし時間 30 分

終了見なし時間 40 分

時間補正

管理時間単位 15 分

始業時刻 ● 繰り上げ ● 繰り下げ

終業時刻 ● 繰り上げ ● 繰り下げ

フェリー判定時間の設定

フェリーの作業時間内でフェリー作業とする時間を設定します。

フェリー判定時間 0 分

フェリー判定時間を越えた時間は以下の作業とします。

● 休憩 ● 休憩 ● 作業

最大拘束時間の設定(トラック)

■ 労使協定締結 最大拘束時間 293 時間

最大拘束時間の設定(バス)

■ 労使協定締結 1 週間あたりの最大拘束時間 65 時間

③

出力 取消 保存 戻る

- ⑤ 最大拘束時間の設定(バス) 1 週間あたりでのバスの最大拘束時間を設定します。

【労使協定締結】

労使協定を締結している場合にチェックボックスをオンにします。

【最大拘束時間】

『労使協定締結』チェックボックスをオンにしている場合に、最大拘束時間を 65.0~71.5 時間(0.5 時間単位)から設定を行います。

- ⑥ 『保存』を選択します。

DN-magic BASE
会社名: 株式会社デンソー 営業所: 刈谷営業所 ユーザ名: admin
2016/01/01 00:00:00 ヘルプ

労務管理設定

拘束時間 勤務時間 作業 表示

見なし時間の設定

開始見なし時間 30 分
終了見なし時間 40 分

フェリー判定時間の設定

フェリーの作業時間内でフェリー作業とする時間を設定します。
フェリー判定時間 0 分
フェリー判定時間を越えた時間は以下の作業とします。
☐ 休憩 ☐ 休憩 ☐ 作業

時間補正

管理時間単位 15 分
始業時刻 ☒ 繰上げ ☐ 繰下げ
終業時刻 ☐ 繰上げ ☒ 繰下げ

最大拘束時間の設定 (トラック)

☐ 労使協定締結 最大拘束時間 293 時間

最大拘束時間の設定 (バス)

☐ 労使協定締結 1 週間あたりの最大拘束時間 65 時間

出力 取消 保存 戻る

7.5.2 勤務時間

労務管理の勤務に関する①勤務時間の設定、②深夜労働時間の設定を行います。
本設定を行うことで、拘束時間管理表の時間外労働時間が表示されます。

【操作手順】

- ① 『勤務時間』タブを選択します。
- ② 所属で設定する場合、『所属の設定をする』にチェックを入れ、リストから所属を選択します。
勤務時間帯グループで設定する場合、『勤務時間帯グループの設定をする』にチェックを入れ、リストから勤務グループを選択します。
※ 勤務時間帯グループを『2.2.4 勤務時間帯グループ 追加』で設定している場合、選択可能な項目です。
- ③ 勤務時間の設定
勤務時間帯を以下のいずれかで設定を行います。
 - ・ 時間帯を設定する：始業時刻と終業時刻を設定(分は 10 分単位)
 - ・ 時間で設定する：設定した時間の超過分を時間外労働時間とします。
 設定を行わない場合、『設定なし』にチェックを入れます。
『拘束時間管理表』には時間外労働時間欄が表示されません。
- ④ 深夜労働時間の設定
22 時 00 分から 5 時 00 分までの固定となります。
『厚生労働大臣認可』がある場合、『厚生労働大臣認可あり』にチェックを入れると、深夜労働時間帯の設置を行えるようになります。
設定を行わない場合、『設定なし』にチェックを入れます。
- ⑤ 『保存』を選択します。

7.5.3 作業

労務管理の作業に関する設定を行います。

【操作手順】

- ① 『作業』タブを選択します。
- ② 主乗務員が各作業を実施しているときの副乗務員の作業の設定を行います。選択できる設定は『同乗休』、または主乗務員と同じ作業となります。
『4 時間以上の休憩を自動で休息に変更する』ヘチェックを入れると、自動的に 4 時間以上の同乗休を休息に変更します。
- ③ 『保存』を選択します。

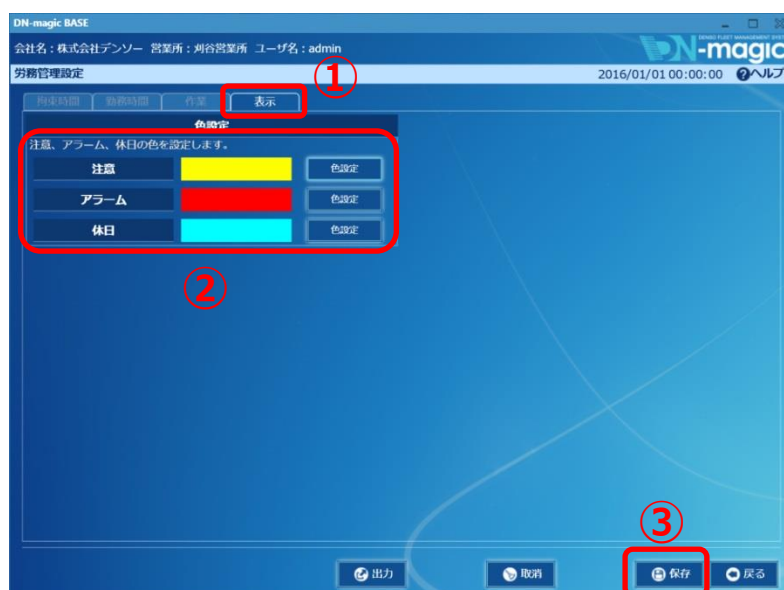


7.5.4 表示

労務管理に関する帳票における表示設定を行います。

【操作手順】

- ① 『表示』タブを選択します。
- ② 『注意』、『アラーム』、『休日』について、『色設定』を選択し、帳票での表示色の設定を行います。
初期値の色設定は以下の通りです。
 - ・ 注意：黄色
 - ・ アラーム：赤色
 - ・ 休日：シアン
- ③ 『保存』を選択します。



7.6 休日設定

乗務員の休日設定を行います。

【操作】

『**労務管理**』から『**休日設定**』を選択します。



【操作手順】

- ① 『**所属選択**』と『**乗務員選択**』を指定します。
- ② 休日指定のカレンダーから休日に設定する日を選択します(選択した日に色が付きます)。休日指定の日を再度、選択すると色がなくなり、稼働日に戻ります。
- ③ 画面右下にある『**保存**』を選択します。

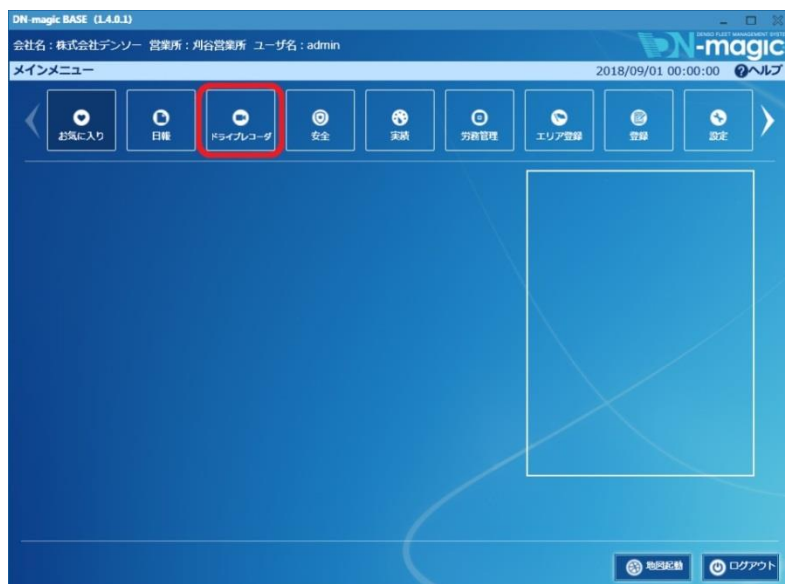


8 ドライブレコーダー

DN-magic PREMIUM でドライブレコーダーを使用するための SD カードの作成、記録した動画の検索と動画表示、管理を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『ドライブレコーダー』を選択します。



※ ドライブレコーダの撮影と音声記録の抑止を行う場合は、『3.5.9 撮影抑止』をご参照ください

8.1 動画検索 (SD)

SD カードに記録されたドライブレコーダーの動画の検索、表示、保存を行います。

【操作】

『ドライブレコーダー』から『動画検索(SD)』を選択します。



8.1.1 イベント動画検索

急加速や急減速など、違反動作の検索、表示、保存を行います。

【操作手順】

- ① SD カードを SD-R/W へ挿入します。
- ② 『イベントデータ検索』を選択します。
- ③ 検索結果が表示されたら以下いずれかの操作を行います。
 - ・ **動画を確認する** : 確認する動画にチェックを入れ、『再生』を選択します。
 - ・ **動画を保存する** : 保存したい動画にチェックを入れ、『選択保存』を選択します。



【検索結果】

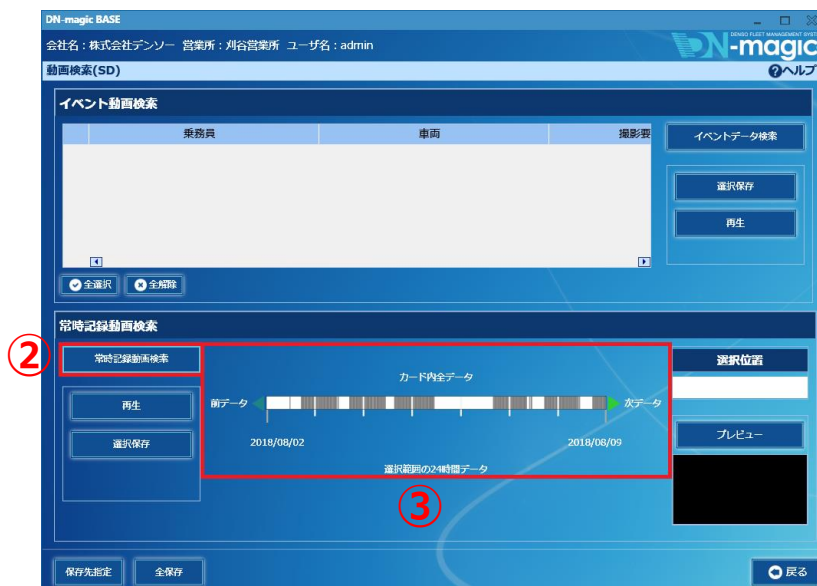


8.1.2 常時記録動画検索

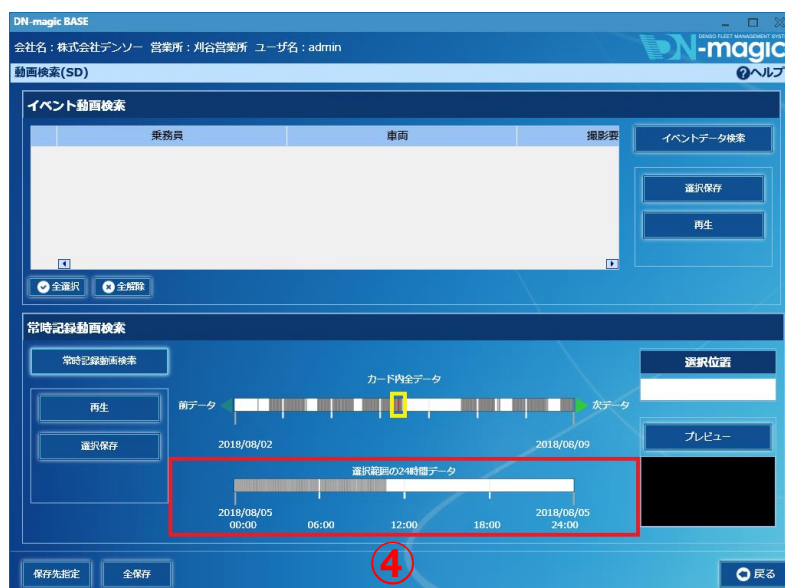
車載機電源 ON 中、常に記録している動画の検索、表示、保存を行います。

【操作手順】

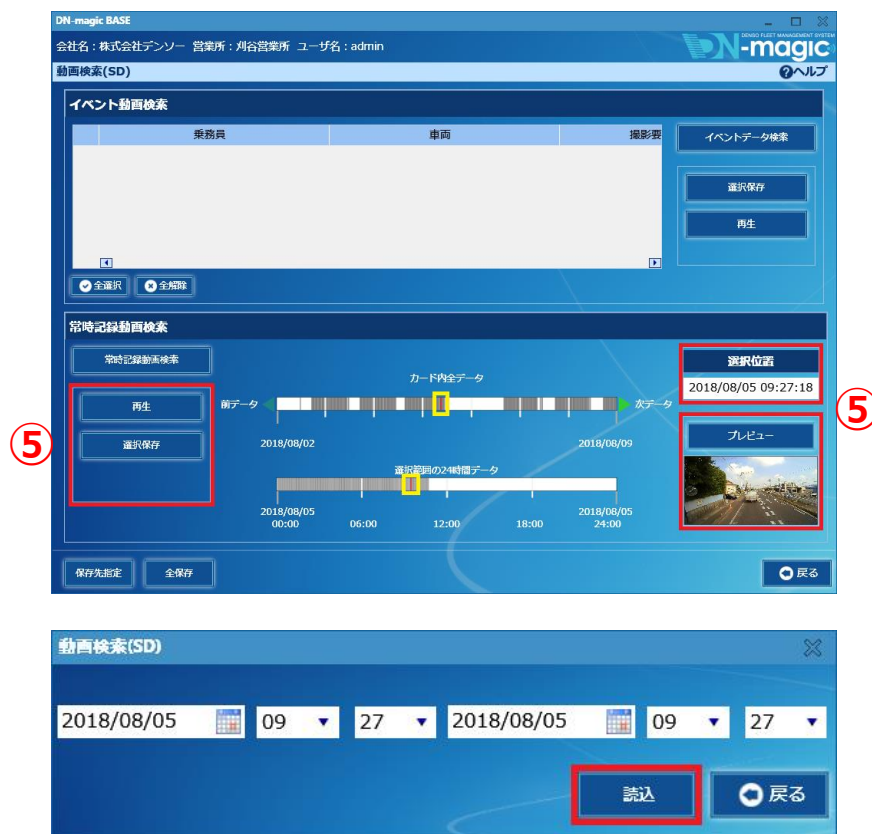
- ① SD カードを SD-R/W へ挿入します。
- ② 『常時記録動画検索』を選択します。
- ③ 検索結果は、『カード内全データ』のバーに表示され、動画データがある箇所は色が付き、動画データがない箇所は白で表示します。
『 』を選択すると 1 週間前後のデータを表示します。



- ④ 『カード内全データ』のバーで色が付いている任意の箇所を選択すると、選択箇所に赤線を表示するとともに『選択範囲の 24 時間データ』のバーに動画データがある箇所は色が付き、動画データがない箇所は白で表示します。



- ⑤ 検索結果が表示されたら以下いずれかの操作を行います。
- 動画を確認する : 『**選択範囲の 24 時間データ**』のバーの色が付いている箇所を選択すると選択位置に**赤線**を表示するとともに『**選択位置**』にその時間を表示します。
『**再生**』を選択すると『**選択位置**』に表示された時間から動画の再生を行います。
 - 動画を保存する : 『**選択保存**』を選択すると保存する動画の日時範囲を設定する画面が表示されます。
保存を行いたい年月日と時間の範囲を設定後、『**読込**』を選択します。
 - プレビュー確認 : 『**選択範囲の 24 時間データ**』のバーで任意の箇所を選択し、『**プレビュー**』を選択するとバー選択箇所の画像をプレビューへ表示します。
表示された画像を選択するとプレビュー表示部で動画を再生します。



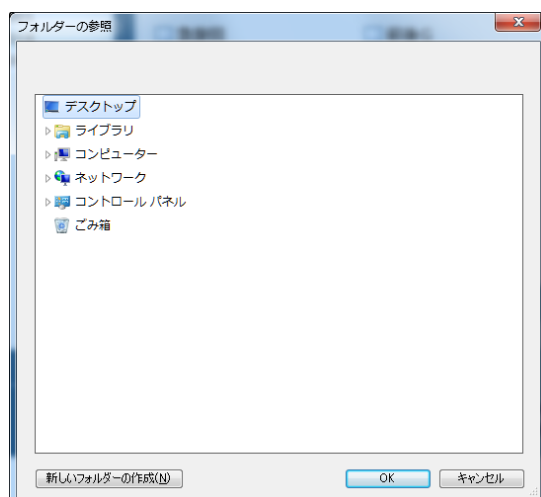
8.1.3 動画ファイルの保存先設定

動画の保存先を変更する場合、『**保存先指定**』を選択し、任意の保存先を設定します。

保存先初期値：Cドライブ → workfolder フォルダ → D1 フォルダ

動画の保存先は以下設定を行った場合、自動で変更されます。

- ① イベント動画検索(HDD)における動画参照先の設定変更
→詳細は 8.2.2 動画ファイルの参照先設定をご参照ください
- ② 常時記録動画検索(HDD)における動画参照先の設定変更
→詳細は 8.3.2 動画ファイルの参照先設定をご参照ください



8.1.4 全保存

『全保存』を選択すると、SD カード内の全ての動画データを『保存先設定』で指定した場所へ保存を行います。



注意：『全保存』は SD カード内の全データを HDD に保存します。

記録されている動画の長さによりませんが、最大で 100GB 以上のデータを保存しますので、PC の HDD に十分な空き容量があることを確認してから実施して下さい。

また、保存処理が完了するまで非常に時間を要し、保存処理中はその他の機能がご利用頂けません。

8.2 イベント動画検索（HDD）

HDD へ保存したドライブレコーダーのイベント動画の検索、表示を行います。

【操作】

『ドライブレコーダー』から『イベント動画検索(HDD)』を選択します。



8.2.1 イベント動画検索

急加速や急減速など、違反動作の検索、表示、保存を行います。

【操作手順】

- ① 『日付選択』を選択して動画検索を行う日付範囲(開始日・終了日)を設定します。
- ② 『検索対象』から乗務員で検索を行うか、車両で検索を行うかを選択します。
- ③ 『乗務員選択』、または『車両選択』から動画を確認する乗務員、車両を選択します。
- ④ 検索するイベント事象へチェックを入れます。
- ⑤ 『検索』を選択します。



- ⑥ 検索結果が一覧表示されたら動画再生する項目を選択し、『表示』を選択します。



8.2.2 動画ファイルの参照先設定

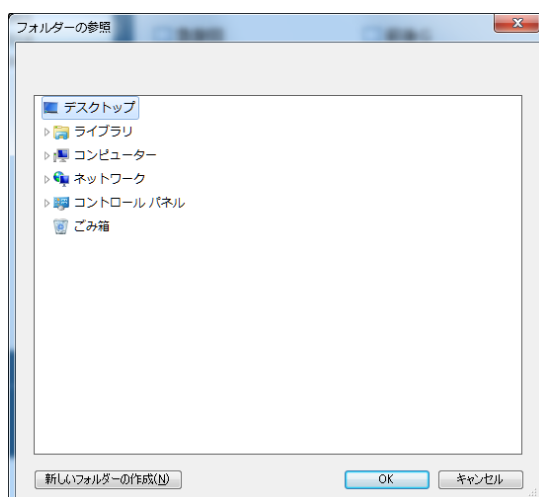
ドライブレコーダー動画を検索する HDD の場所を設定します。

『**設定**』を選択し、任意の参照先を設定します。

保存先初期値：C ドライブ → workfolder フォルダ → D1 フォルダ

動画の参照先は以下設定を行った場合、自動で変更されます。

- ① 動画検索(SD)における動画保存先の設定変更
→詳細は 8.1.3 動画ファイルの保存先設定をご参照ください
- ② 常時記録動画検索(HDD)における動画参照先の設定変更
→詳細は 8.3.2 動画ファイルの参照先設定をご参照ください



8.3 常時記録動画検索（HDD）

HDD へ保存したドライブレコーダーの常時記録動画の検索、表示を行います。

【操作】

『ドライブレコーダー』から『常時記録動画検索(HDD)』を選択します。



8.3.1 常時記録動画検索

急加速や急減速など、違反動作の検索、表示、保存を行います。

【操作手順】

- ① 『検索対象』から乗務員で検索を行うか、車両で検索を行うかを選択します。
- ② 『乗務員選択』、または『車両選択』から動画を確認する乗務員、車両を選択します。
- ③ 『日付選択』を選択して動画検索を行う日を設定します。
- ④ 『データ検索』を選択します。



- ⑤ 検索結果は、『**動画選択**』のバーに表示され、動画データがある箇所は色が付き、動画データがない箇所は白で表示します。
- ⑥ 検索結果が表示されたら以下いずれかの操作を行います。
 - ・ 動画を確認する : バーの色が付いている箇所を選択すると選択位置に**赤線**を表示するとともに『**選択位置**』にその時間を表示します。
『**再生**』を選択すると『**選択位置**』に表示された時間から動画の再生を行います。
 - ・ プレビュー確認 : バーの色が付いている箇所を選択し、『**プレビュー**』を選択するとバー選択箇所の画像をプレビューへ表示します。
表示された画像を選択するとプレビュー表示部で動画を再生します。



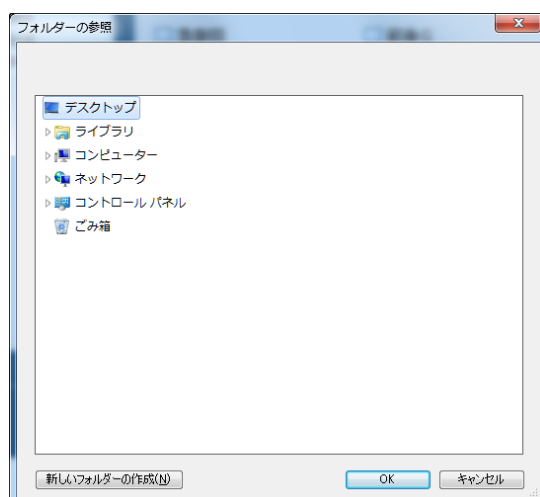
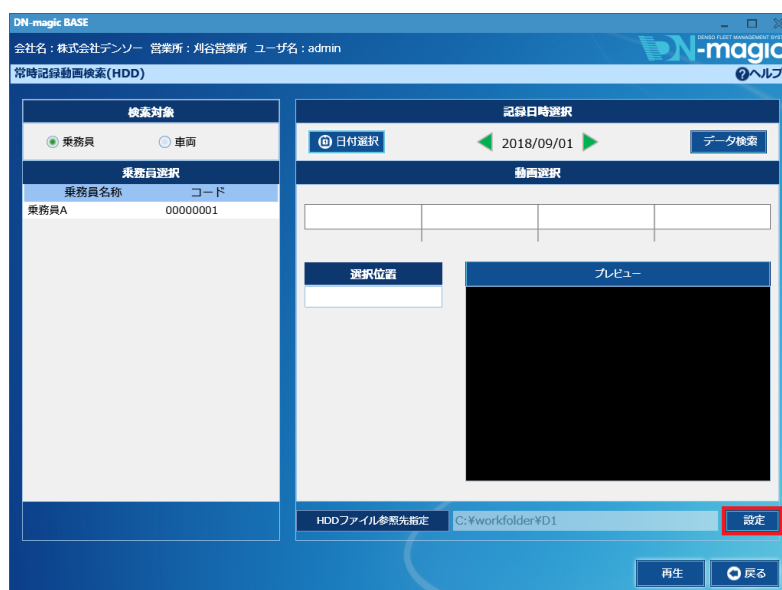
8.3.2 動画ファイルの参照先設定

ドライブレコーダー動画を検索する HDD の場所を設定します。

『設定』を選択し、任意の参照先を設定します。

動画の参照先は以下設定を行った場合、自動で変更されます。

- ① 動画検索(SD)における動画保存先の設定変更
→詳細は 8.1.3 動画ファイルの保存先設定をご参照ください
- ② イベント動画検索(HDD)における動画参照先の設定変更
→詳細は 8.2.2 動画ファイルの参照先設定をご参照ください

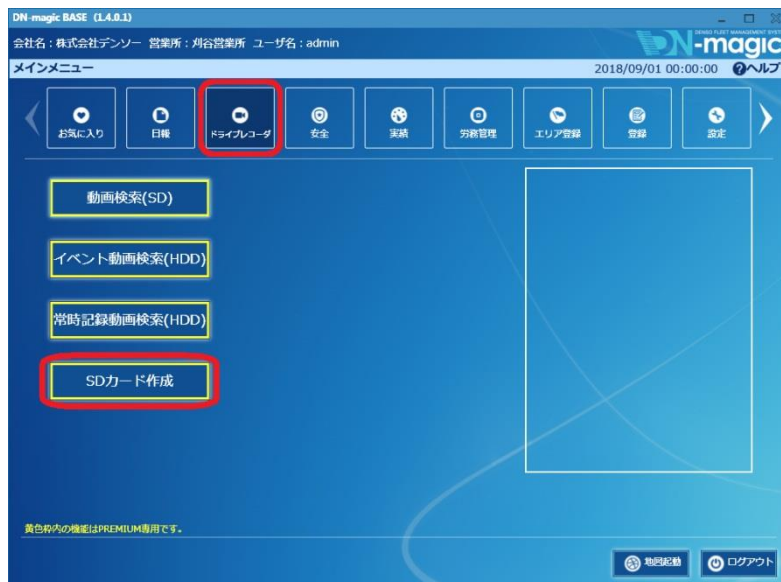


8.4 SD カード作成

DN-magic PREMIUM でドライブレコーダー機能を使用するための SD カードを作成します。

【操作】

『ドライブレコーダー』から『SD カード作成』を選択します。



8.4.1 SD カード作成

【操作手順】

① SD カード設定

運用に合わせてドライブレコーダーの設定を行います。

カメラ設定は DN-magic PREMIUM に設置されているカメラの数と合わせます。

カメラ設定を変更する場合は、『**カメラ接続台数変更**』にチェックを入れ、各アナログカメラのチェック有無を変更します(デジタルカメラの設定変更は不可)。

② SD カード作成

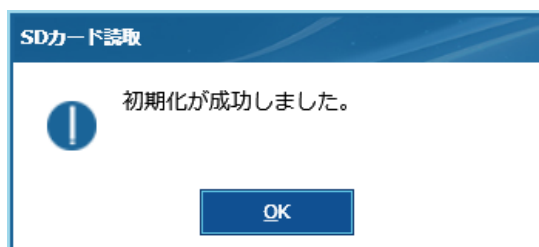
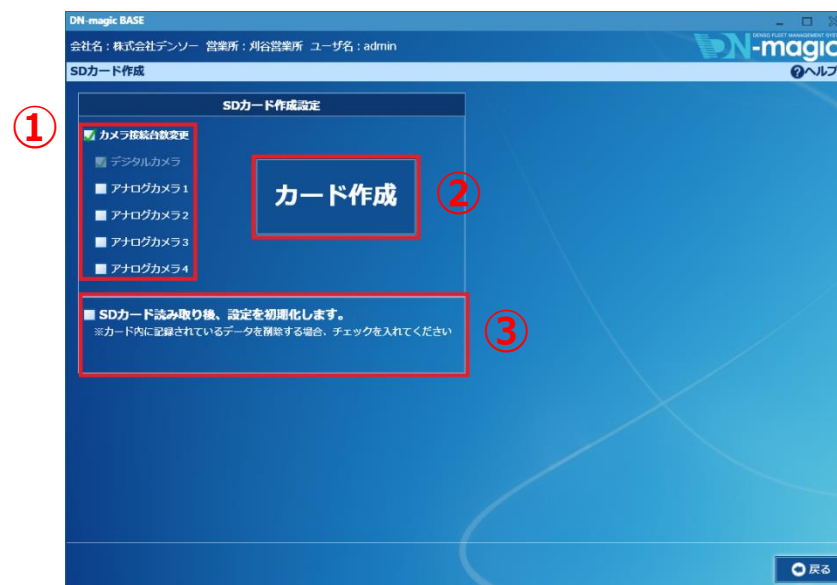
SD カードを SD-R/W へ挿入し、『**カード作成**』を選択します。

SD カードの SD ドライブ設定は**システム環境設定**で行います。

カード作成が成功するとメッセージを表示されるので『**OK**』を選択します。

③ SD カード初期化設定

『**SD カード読み取り後、設定を初期化します。**』へチェックを入れると動画の HDD 保存時に SD カードを初期化します。



8.5 動画再生画面

各動画検索の画面から『再生』を選択することで動画再生画面を表示します。

8.5.1 再生画面と構成

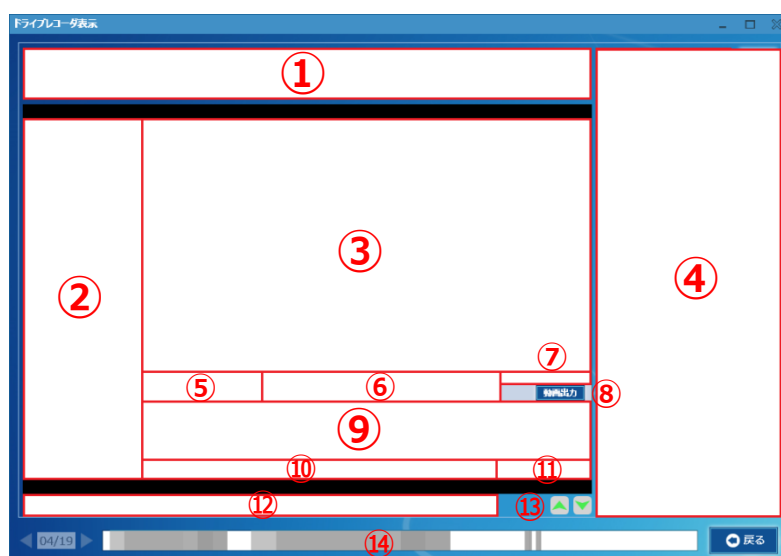
各動画検索の画面から『再生』を選択するとドライブレコーダー表示画面が表示され、再生が行えます。

【再生画面】



※カメラ接続台数：4 台の画面(デジタルカメラ×1、アナログカメラ×4)

【画面構成】



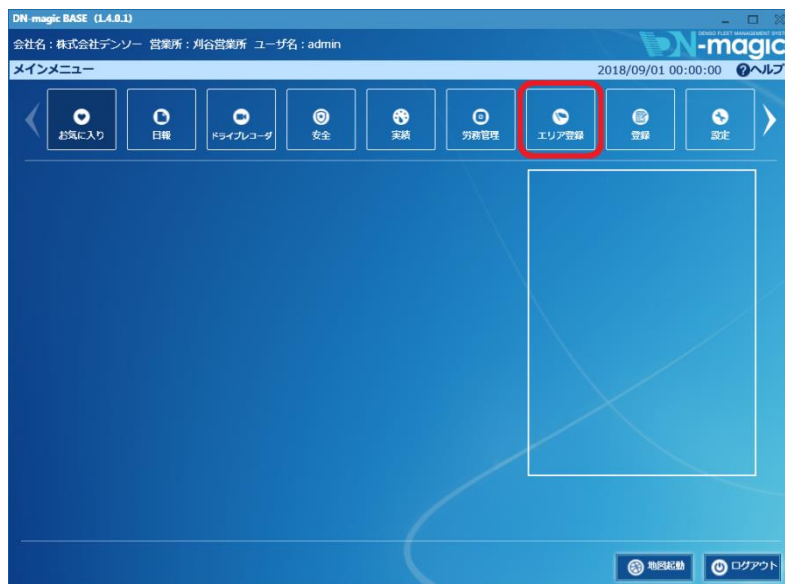
番号	機能名	機能内容
①	動画情報	再生する動画の情報を表示します。 ・乗務員 : 乗務員コード ・撮影要因 : 常時記録の動画、またはイベント記録の動画 ・車両 : 車両番号 ・撮影時刻 : 撮影開始時刻
②	サブ画面	アナログカメラ1～4で記録した動画を表示します。 動画停止中にクリックすると③メイン画面へ表示します。
③	メイン画面	デジタルカメラで記録した動画を表示します。
④	地図情報	動画が記録された場所を地図で表示します。 地図に示されるポイントは動画の再生開始時の車両位置を意味します。 また、動画再生に合わせて車両位置を自動更新します。
⑤	ウイinker・ブレーキ情報	ウイinkerとブレーキの操作状況を表示します。 ※DN-magic BASEのバージョンが1.4.0.1以前で保存された動画ではウイinkerとブレーキの表示を行いません。
⑥	各センサ情報(数値)	センサで検知した数値を表示します。
⑦	時刻情報	再生している動画のその瞬間の時刻を表示します。
⑧	動画出力ボタン	再生している動画を映像ファイルとして出力・保存します。
⑨	各センサ情報(グラフ)	センサで検知した数値をグラフ表示します。
⑩	再生コントローラ	再生・停止・早送りなどの操作を行います。
⑪	再生時間	動画の再生開始からの経過時間を表示。
⑫	動画表示スイッチ	チェックが入っているカメラの映像を表示します。
⑬	送りボタン	前後10分、次の動画へスキップする場合にクリックします。
⑭	24時間データ表示	24時間データベースに動画データがある箇所は色が付き、動画データがない箇所は白で表示します。

9 エリア登録

道路区分を変更したい箇所や事故多発地点などを登録すると、車載機の GPS 情報から登録地点への進入を検知し、道路区分を自動変更したり、乗務員へ注意喚起を発したりすることができます。

【操作】

『メインメニュー』から『エリア登録』を選択します。

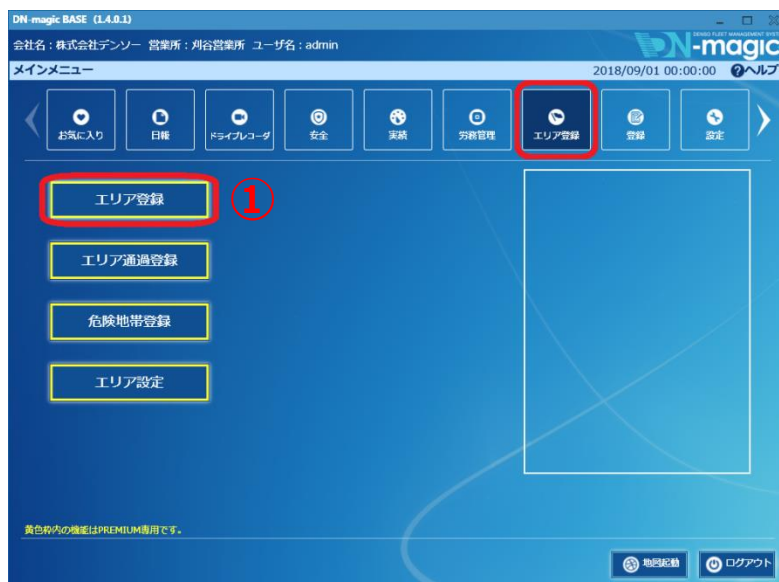


9.1 エリア登録

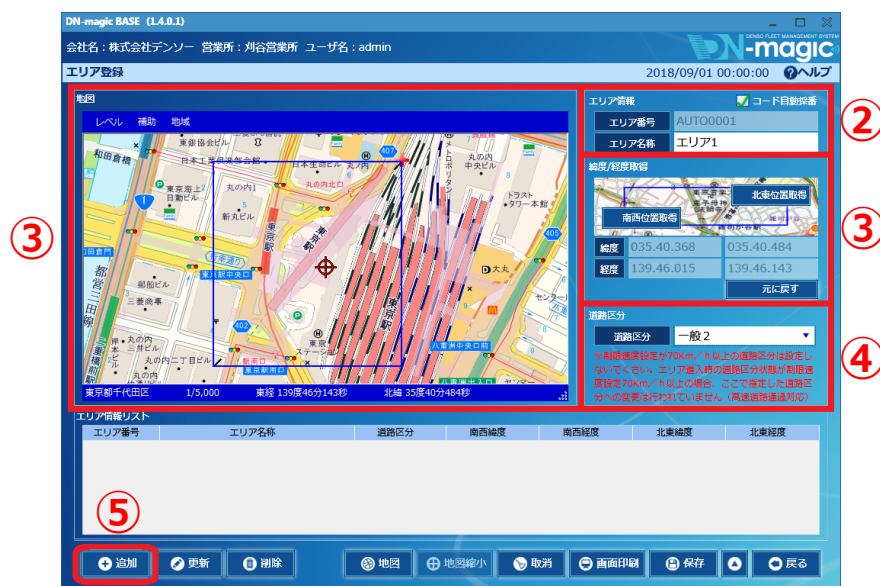
設定したエリアに進入した場合、道路区分を自動で変更することができます。

【操作手順】

- ① 『エリア登録』から『エリア登録』を選択します。



- ② 『エリア情報』で『エリア番号』と『エリア名称』を設定します。
- ③ 『地図』で登録する地点の北東位置を選択し、『緯度経度取得』にある『北東位置取得』を選択します。続けて南西位置を選択し、『緯度経度取得』にある『南西位置取得』を選択します。
- ④ 『道路区分』から切り替え先の道路区分を選択します。
- ⑤ 『追加』を選択します。

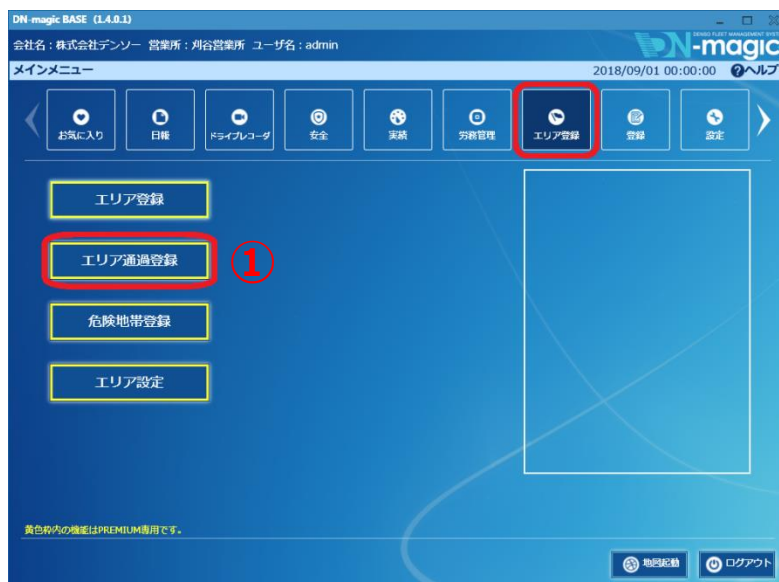


9.2 エリア通過登録

設定したエリアを通過した順序で道路区分を自動で変更することができます。

【操作手順】

- ① 『エリア登録』から『エリア通過登録』を選択します。



- ② 『エリア情報』で『エリア番号』と『エリア名称』を設定します。
- ③ 『エリア A』のボタンを ON にして『地図』でエリア A の北東位置を選択し、『緯度経度取得』にある『北東位置取得』を選択します。続けて南西位置を選択し、『緯度経度取得』にある『南西位置取得』を選択します。次に『エリア B』のボタンを ON にして同様の地点設定を行います。
※ エリア A と B の間は 1 km 以内、かつ重ならないように設定します。
- ④ 『道路区分』から切り替え先の道路区分を選択します。
- ⑤ 『追加』を選択します。

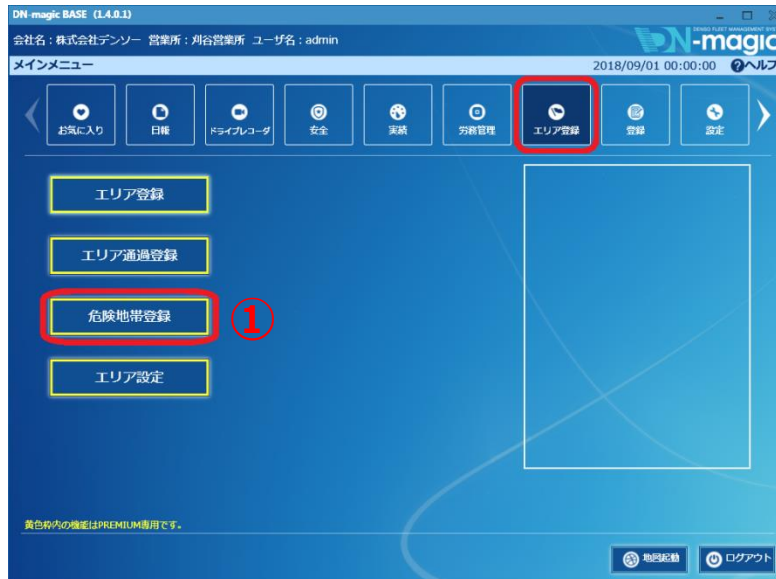


9.3 危険地帯登録

設定事故多発地帯等のエリア登録を行い、エリア進入時に乗務員へ警告を発することができます。

【操作手順】

- ① 『エリア登録』から『危険地帯登録』を選択します。



- ② 『エリア情報』で『エリア番号』と『エリア名称』を設定します。
- ③ 『地図』で危険地帯として登録する場所の北東位置を選択し、『緯度経度取得』にある『北東位置取得』を選択します。
続けて南西位置を選択し、『緯度経度取得』にある『南西位置取得』を選択します。
- ④ 『道路区分』から『進入時』のボタンを選択し、『設定』を選択して危険地帯進入時に発する音声を設定して『更新』を選択します。
同様に『退出時』のボタンを選択し、危険地帯退出時に発する音声を設定します。
- ⑤ 『追加』を選択します。



9.4 エリア設定

エリア登録やエリア通過登録、危険地帯登録の上限登録数を設定します。

【操作手順】

- ① 『エリア登録』から『エリア設定』を選択します。



- ② 『エリアの設定』、『危険地帯の設定』、『エリア通過の設定』の『登録上限』を設定します。
登録上限数の設定は『領域使用状況』にある『使用領域サイズ』が『総サイズ』を超過しないように設定する必要があります。

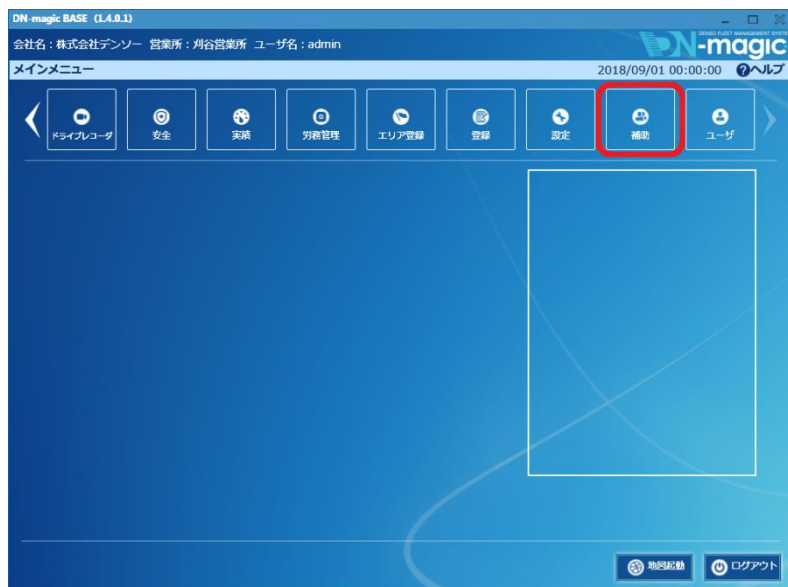


10 補助

データベースのバックアップデータ作成や、作成したバックアップデータの復元、運行データの CSV ファイル出力等を行います。

【操作】

『メインメニュー』から『補助』を選択します。

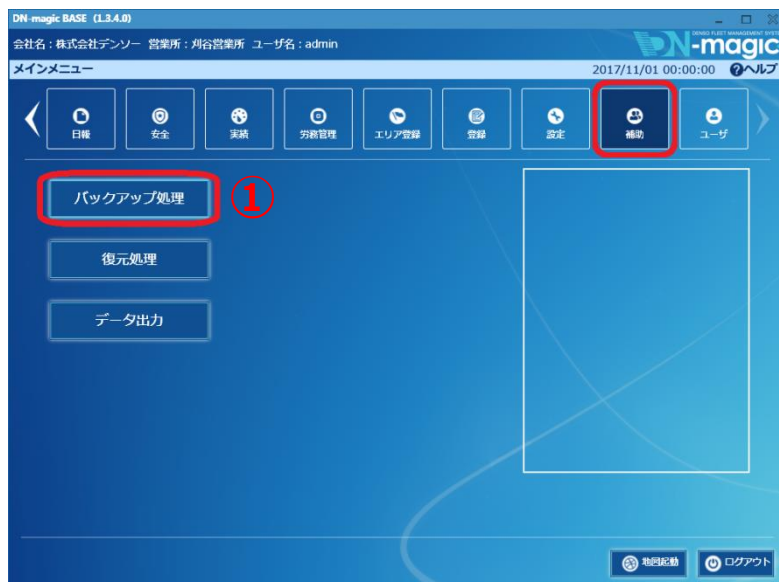


10.1 バックアップ処理

データベースのバックアップファイルを作成します。

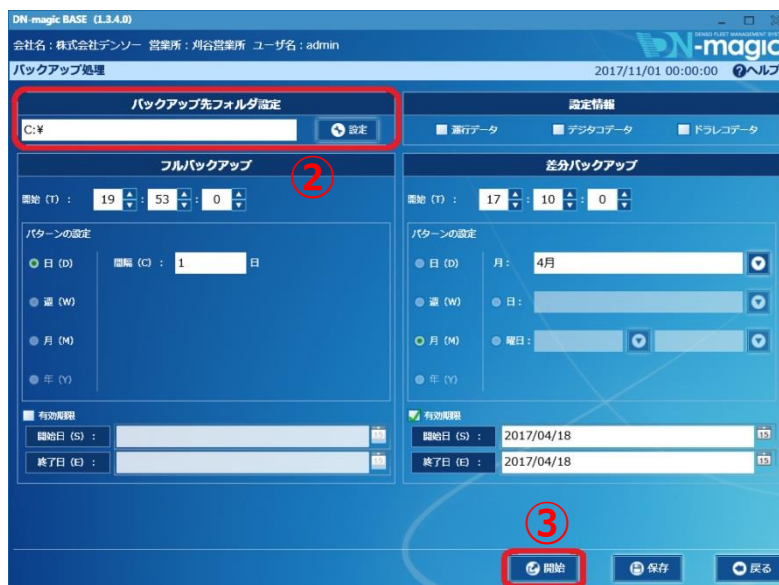
【操作手順】

- ③ 『補助』から『バックアップ処理』を選択します。



- ④ 『バックアップ先フォルダ設定』にある『設定』を選択してバックアップファイルを生成させるフォルダの設定を行います。

- ⑤ 『開始』を選択すると、バックアップファイルの生成が開始されます。



10.2 復元処理

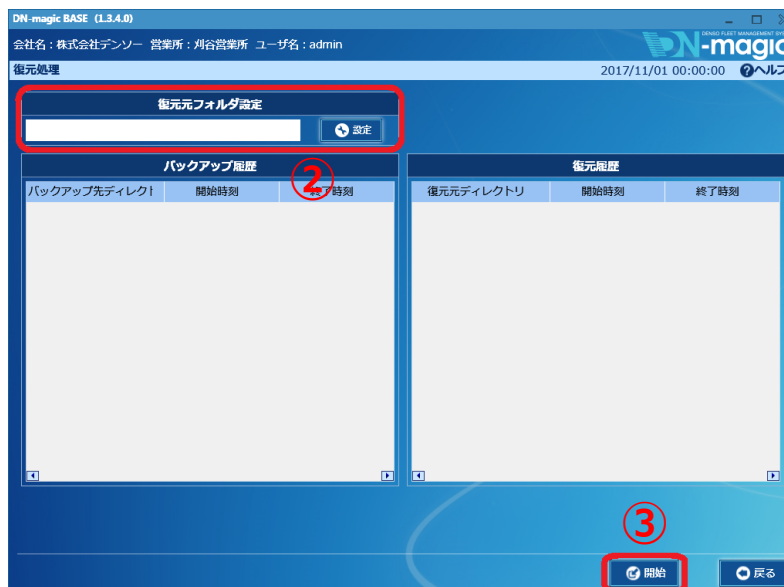
データベースのバックアップファイルを復元してバックアップファイル取得時のデータベースを復元します。

【操作手順】

- ① 『補助』から『復元処理』を選択します。



- ② 『復元元フォルダ設定』にある『設定』を選択して復元に使用するバックアップファイルの設定を行います。
- ③ 『開始』を選択すると、バックアップファイルの生成が開始されます。

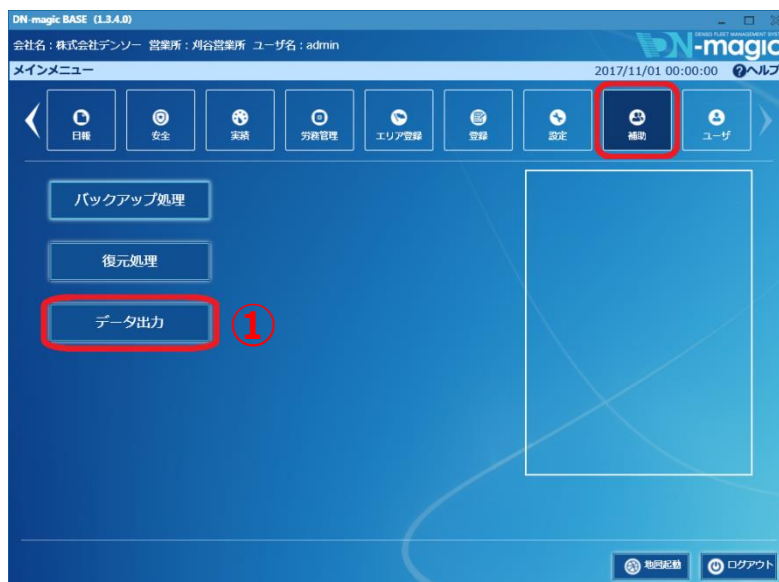


10.3 データ出力

データベースにある登録情報や運行データを CSV ファイルで出力することができます。

【操作手順】

- ① 『補助』から『データ出力』を選択します。



- ② 『出力ディレクトリ設定』にある『設定』を選択して CSV ファイルを生成するフォルダの設定を行います。
- ③ 『集計ファイル』にある項目を CSV 出力する場合、以下設定を行います
- ・ データを出力する所属の選択
 - ・ データを出力する期間
 - ・ 出力する CSV ファイルの種類選択
- ④ 『出力』を選択します。

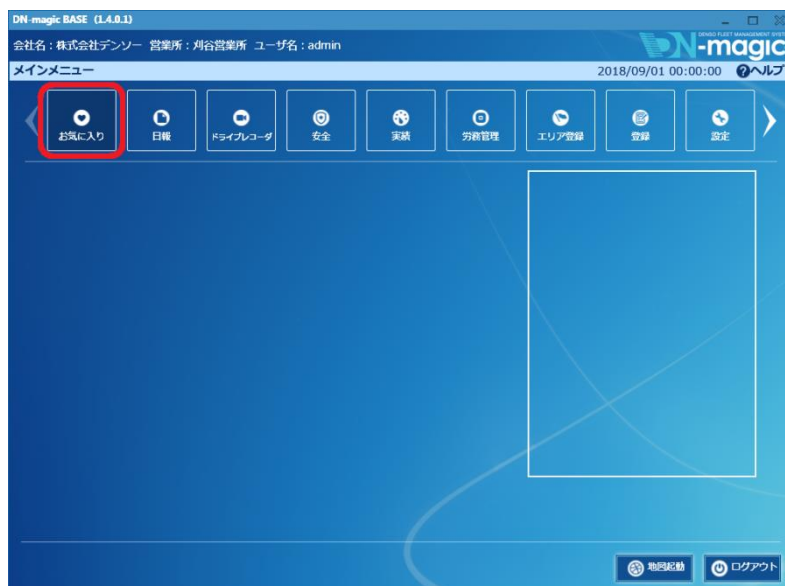


11 お気に入り

使用頻度が高い機能をお気に入りメニュー配下に登録することができ、メニュー移動操作を省くことができます。

【操作】

『メインメニュー』から『お気に入り』を選択します。



11.1 追加(新規登録)

お気に入りへ機能ボタンを追加します。

【操作手順】

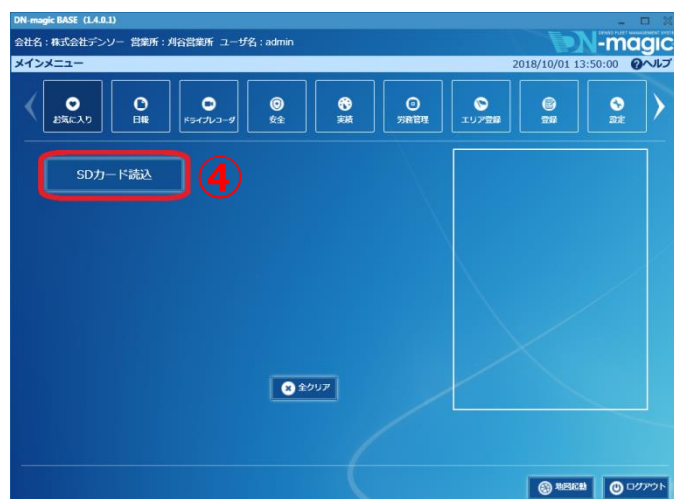
- ① 『お気に入り』へ登録したい機能のボタンを右クリックします(例：SD カード読込をお気に入りへ登録)。
- ② 表示される『お気に入り追加』を選択します。



- ③ ボタンを配置したい場所の『未使用』を選択し、『保存』を選択します。



- ④ お気に入りの配下に別メニューの機能ボタンが追加されます。

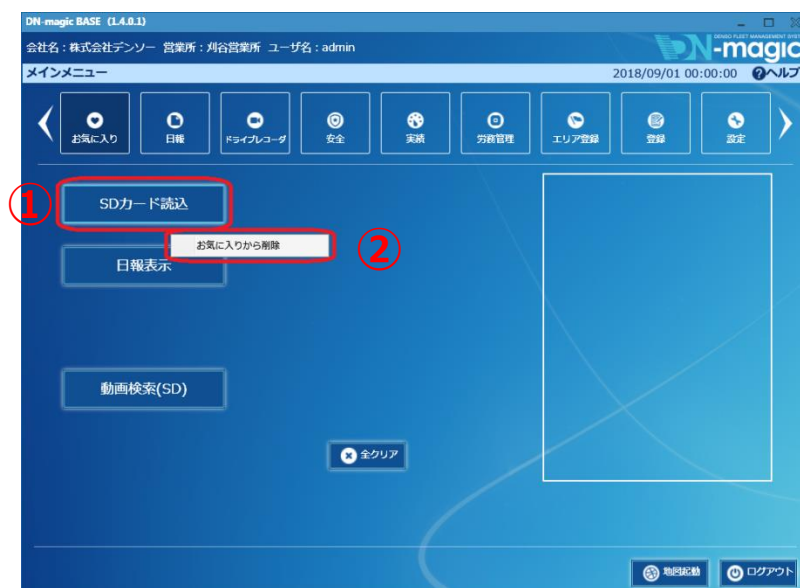


11.2 削除

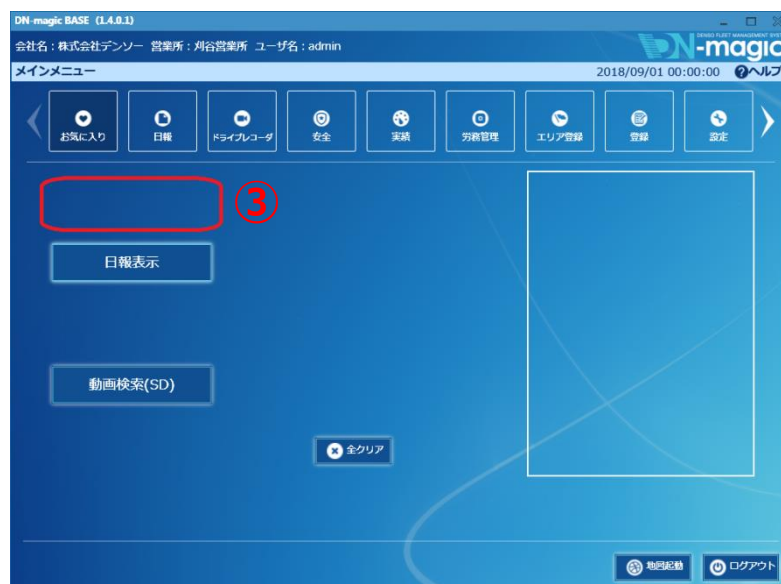
お気に入りへ追加した機能ボタンを削除します。

【操作手順】

- ① 『お気に入り』へ登録したい機能のボタンを右クリックします。
- ② 表示される『お気に入りから削除』を選択します(例：SD カード読込をお気に入りから削除)。



- ③ お気に入りの配下から選択した機能ボタンが削除されます。

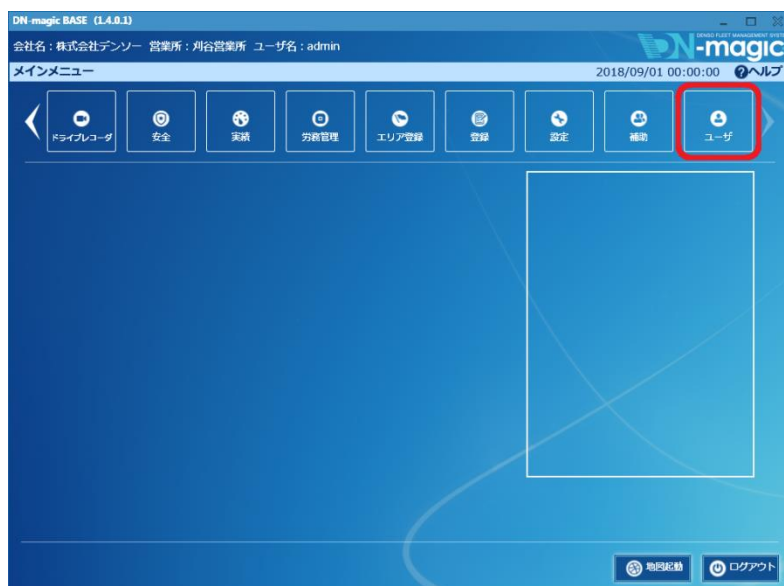


12 ユーザ

他のソフトウェアも DN-magic のメニュー 上から起動することができます。

【操作】

『メインメニュー』から『ユーザ』を選択します。

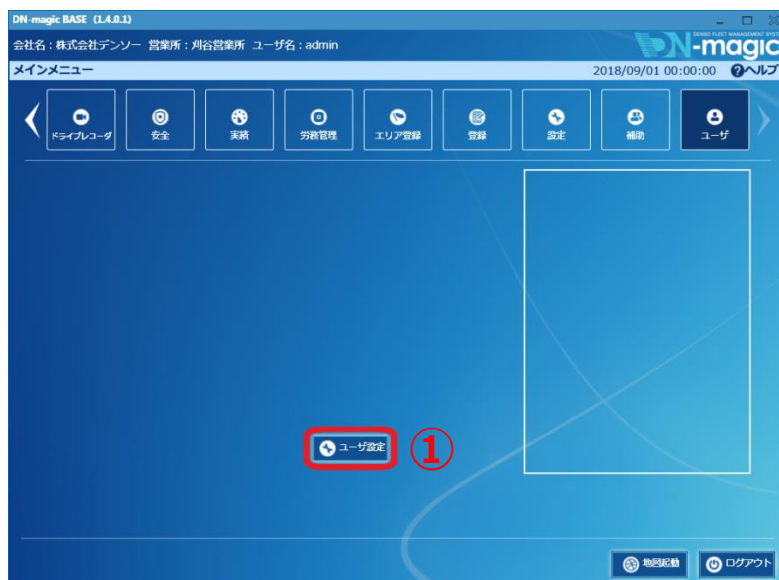


12.1 追加(新規登録)

ユーザへ機能ボタンを追加します。

【操作手順】

- ① 『ユーザ設定』を選択します。



- ② 機能ボタンを配置したい箇所の設定を決めるため、『ボタンの位置』にあるボタンを選択します。
- ③ 『ボタンのヘルプ』にボタンの説明を入力します
- ④ 『実行ファイルパス』で設定する機能の実行 exe を設定します。
- ⑤ 『ボタン名』でボタン名を設定します。
- ⑥ 『保存』を選択します。



- ⑦ 設定したソフトウェアを起動するボタンが追加されます。

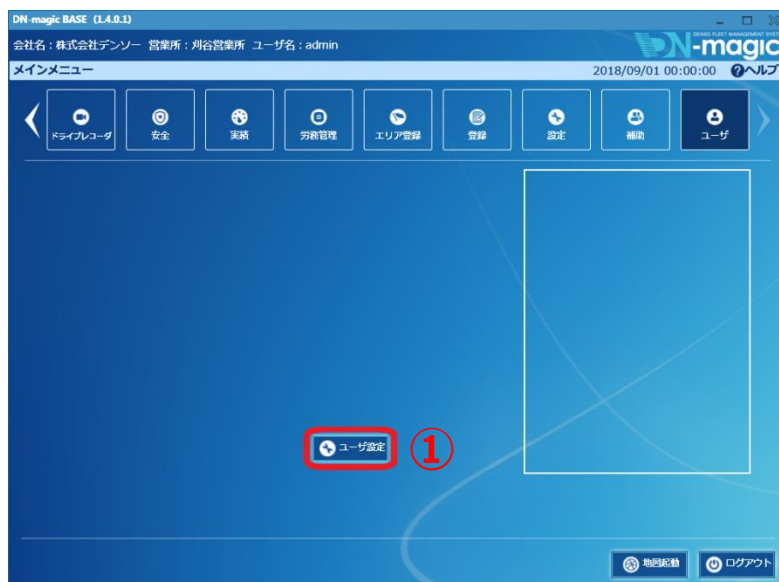


12.2 削除

ユーザへ登録した機能ボタンを削除します。

【操作手順】

- ① 『ユーザ設定』を選択します。



- ② 削除したい機能ボタンを選択し、『削除』を選択します。
- ③ 『保存』を選択します。



13 参考資料

13.1 管理者レベル一覧

管理者登録時に設定する『管理者レベル』によって使用できる機能が変わります。

DN-magic BASE 管理者レベル1~9の有効機能について

○：使用可能、×：使用不可
(10~17はカスタマイズ可能)

機能名	管理者レベル									
	修正不可									修正可能
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~17
読込処理	×	×	×	×	×	×	×	○	○	自由初期値なし カスタマイズ可能
日報表示	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
日報印刷	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
乗務員登録 表示	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
車両登録 表示	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
地点登録 表示	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
荷主登録 表示	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
商品登録 表示	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
サービスエリア登録 表示	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
所属登録 表示	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
汎用集計表	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
乗務員別経費集計表	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
車両別経費集計表	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
安全運転確認書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
個人別安全運転順位表	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
温度チャート	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
違反指導書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
日報メンテナンス	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
データ出力	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
乗務員登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
車両登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
地点登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
荷主登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
商品登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
サービスエリア登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
所属登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
車載情報設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
システム環境設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
帳票設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
作業設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
車載設定カード作成	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
労務管理設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
操作PAD設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
安全管理情報設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	

DN-magic BASE 管理者レベル1~9の有効機能について

○：使用可能、×：使用不可
(10~17はカスタマイズ可能)

機能名	管理者レベル									
	修正不可									修正可能
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10~17
バックアップ/復元処理	×	×	×	×	×	×	×	○	○	自由初期値なし カスタマイズ可能
汎用CSV出力設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
ユーザ設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
管理者登録	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
車両燃費年間状況表	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
運行指示書	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
地点一括登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
エリアマスタ表示 (印刷含む)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
エリア通過マスタ表示 (印刷含む)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
危険地帯マスタ表示 (印刷含む)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
エリアマスタメンテナンス	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
エリア通過マスタメンテナンス	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
危険地帯マスタメンテナンス	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
得点一覧表	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
車両別温度グラフ	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
エージェント登録 表示	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
エージェント登録	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
拘束時間管理表 (トラック)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
拘束時間管理表 (バス)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
年間集計表 (トラック)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
年間集計表 (バス)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
勤務時間帯設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
休日設定	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
上位連携 (設定)	×	×	×	×	×	×	○	○	○	

13.2 アルコールチェッカー対応機種一覧

運転日報へアルコールチェック結果を反映できるメーカー、機種は以下の通り。

	メーカー名	機種名	形態	備考
1	株式会社タニタ	FC-1200F	据置	
2	東海電子株式会社	ALC-PRO II	据置	
3	株式会社東洋マーク製作所	AC-011ST II	据置	